

令和4年度

事業報告書及び収支決算書

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

20年に感謝、そして未来へ。



大府商工会議所

大府商工会議所憲章

大府商工会議所は、“大府ブランドを世界に”の崇高なビジョンの下、時代の流れを読み、世界に発信できる“大府ブランド”の創造に向け、「地域経済の活性化」と「住んで良し」「訪れて良し」の魅力ある地域づくりに、地域一丸となって取り組みます。

<基本理念>

我々は、地域の総合経済団体として、会員企業・事業所の繁栄を市民・地域の繁栄につなげることにより、「地域経済の持続的発展」を目指します。

<行動規範>

我々は、
「情熱」と「使命感」を持ち、
失敗を恐れず、
「チャレンジ精神」をモットーに、
スピード感をもって行動することを誓います。

平成31年4月1日
大府商工会議所

目 次

令和4年度事業報告書

写真で振り返る大府商工会議所創立20周年記念事業	1
I 総括	3
II 定款及び規約の改正等	8
1 定款	8
2 規約	8
3 規則	8
4 規程	8
5 選挙及び選任	10
III 組織の状況	
1 運営組織	12
2 会員	13
3 特定商工業者	13
4 部会・委員会	14
5 役員	15
6 議員	17
7 顧問	19
8 参与	20
9 部会役員	20
10 委員会委員	22
11 支部役員	24
12 組織図及び事務分掌	27
IV 会議の状況	
1 議員総会	29
2 常議員会	29
3 正副会頭会議	30
4 監事会	32
5 幹部会議	32
6 委員会	32
7 創立20周年記念事業実行委員会	33
8 知多地域広域連合会議	34
V 事業の状況	
1 部会活動	
(1) 商業部会	36
(2) 製造業部会	41
(3) 建設業部会	45
(4) 情報・物流・サービス業部会	48
2 経営改善支援	
(1) 小規模事業経営改善普及事業	49
(2) 「経営発達支援計画」による事業	57
(3) 創業支援	58
(4) 人材育成支援	61
(5) 販路開拓支援	62
(6) 生産性向上支援	63
(7) 健康経営	65
(8) SDGsの推進	67
(9) 労務対策等支援	67
(10) 福利厚生事業	68

(11) 労働保険事務組合	68
(12) 新型コロナウイルス感染症対策	69
3 賑わい創出	
(1) 支部活動（大府・横北・共長・吉森）	70
(2) 逸品運動（再掲）	71
(3) 地域イベントの支援	71
(4) 大府市産業文化まつり	71
(5) プレミアム商品券発行事業	72
(6) 商店街街路灯事業	74
4 行政への提言・要請	
(1) 大府市への要請と回答	75
(2) 大府市議会議員との意見交換会	87
(3) 愛知県への要望	87
(4) その他要望及び陳情	88
5 親しまれる商工会議所	
(1) 主要行事	89
(2) 情報発信	90
(3) 会員交流会	92
(4) ゴルフ委員会	92
(5) 共済事業	93
6 創立 20 周年記念事業	94
VI 青年部・女性会の活動	
1 青年部	98
2 女性会	101
VII その他	
1 Helpan171 災害支援バンク	103
2 技術技能の普及検定等	104
3 受託事業	105
4 庶務（指導検査・表彰・受賞・慶弔その他）	106
5 登録（法定台帳）	107
6 会館・事務所等（土地・建物・施設）	107
7 関係団体への加入及び連携	108
8 新商工業活性化ビジョン(2019～2028)の事業評価	109
令和 4 年度収支決算書	
収支決算総括表	115
一般会計収支決算書	116
中小企業相談所特別会計収支決算書	119
共済事業特別会計収支決算書	121
労働保険事務組合一般会計収支決算書	122
特定退職金共済事業特別会計収支決算書	123
街路灯特別会計収支決算書	124
商品券事業特別会計収支決算書	125
財政調整資金積立金特別会計収支決算書	126
退職給与資金積立金特別会計収支決算書	127
労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書	128
貸借対照表	129
固定財産明細表	130
財産目録	131
監査報告書	132

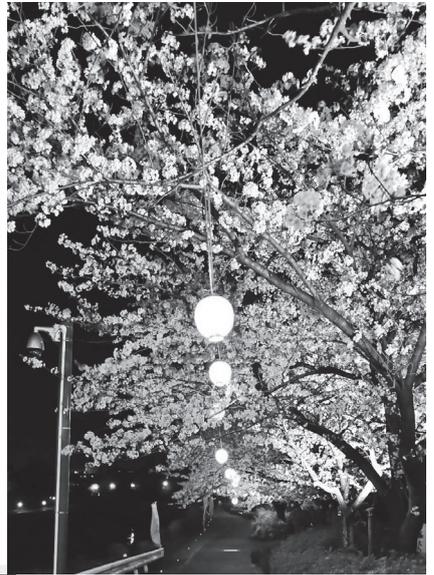
令和4年度

事業報告書

写真で振り返る大府商工会議所創立 20 周年記念事業



▲創立 20 周年記念式典（愛三文化会館）9/16



▲おおぶ桜ハナモモ花めぐり デジタルスタンプラリー R5/3/10～4/9

▲プレミアム商品券「おぶちゃん商品券」
1冊 5,000円（額面 6,000円）30,000冊販売
使用期間 R4/9/3～R5/1/31

▲おおぶ地域応援
デジタルスタンプラリー
R4/9/3～10/31



▲移動販売車お披露目（大府商工会議所会館前）10/26



▲記念植樹式（大府市役所） 11/2



▲周年記念「ソフトボール大会」（大府市民球場）11/27



▲記念事業 大倉陶園展—オールド大倉の精華—（大府歴史民俗資料館）1/21~3/12



▲記念講演会「大倉和親と大倉陶園」（大府商工会議所 3階ホール） 2/5

I 総括

令和4年3月末、新型コロナウイルス感染症に伴う全国のまん延防止等重点措置が全面的に解除されました。しかし、過去2年に及ぶ感染拡大に伴う緊急事態宣言等の断続的な発出の影響から、人々の日常生活や意識・行動には様々な変化が生じており、新しい行動様式下でのサービスや消費のあり方が課題となっています。

また、世界的にデジタル化・脱炭素化といった構造変化が進む中で、ロシアによるウクライナ侵攻や感染症後の需要回復、更には急速な円安も加わって、原材料・エネルギーの供給制約や価格高騰が生じました。

大府商工会議所では、従来から、大府市、愛知県、国及び日本商工会議所を始めとする関係機関と連携して、会員事業所の持続的事業活動の相談・サポートを始め、販路の拡大、生産性の向上などに取り組んできており、刻一刻と変化する社会経済情勢や現場の声に応えつつ、事業者の皆様の事業継続と地域経済社会への影響の最小化に向けて、努力しているところです。

以下、令和4年度の主な事業について、その概要を記述します。

1 新型コロナ禍中の経営基盤安定化と地域経済の元気回復

新型コロナウイルス感染症の影響に苦しむ中小企業・小規模事業者への伴走支援により、経営基盤の安定化と地域経済の元気回復に取り組みました。

(1) 相談・指導の状況

項目	内容
新型コロナウイルス感染症関連相談 (事業復活支援金等)	件数延 80 件
経営計画等作成個別相談	回数 54 回、件数延 121 件
経営計画等作成セミナー	回数 1 回、参加者数延 3 名
小規模事業者持続化補助金(一般型)支援	申請 21 件(内 6 件は結果待ち) 採択 12 件(採択率 80%)
事業再構築補助金支援	申請 2 件 採択 1 件
新型コロナウイルス特別貸付斡旋	斡旋 2 件、32,500 千円 決定 2 件、12,500 千円

(2) プレミアム商品券発行事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況下において、市民の消費を喚起し、市内事業者の売上拡大を支援するため「おぶちゃん商品券」を発行しました。

販売額：1 億 5 千万円(1 冊 5 千円×3 万冊完売)

発行総額：1 億 8 千万円(プレミアム率 20%)

使用期間：令和 4 年 9 月 3 日～令和 5 年 1 月 31 日

参加店：348 店舗

経済波及効果：3 億 603 万円(1.7 倍)

(3) 商業部会による地域応援事業

- ア 「おおぶ地域応援デジタルスタンプラリー」参加社数 69 社、応募者 478 名
- イ 「大府飯クルー事業」参加社数 13 社
- ウ 「大府駅西金曜マルシェ」参加社数 14 社
- エ 「おおぶ夜市」参加社数 10 社

2 「持続可能なものづくり集積地」の形成

大府の強みである「ものづくり」の集積を高め繁栄させることにより、地域経済の持続的発展を実現するとともに、地域の社会課題の解決を目指しました。

(1) 補助金等の支援状況

項 目	内 容
小規模事業者持続化補助金 (一般型) 支援	申請 21 件(内 6 件は結果待ち) 採択 12 件(採択率 80%) (再掲)
経営革新計画承認支援	申請 2 件、認定 2 件
事業再構築補助金支援	申請 2 件 採択 1 件 (再掲)

(2) 生産性向上に繋げる生産現場の IT・IoT 化支援

「生産性向上(技術開発)のためのニーズ・シーズ調査」
訪問企業 18 社(内、ビジネス成立企業 5 社)

(3) 人材育成支援

- ア 「大府ビジネスカレッジ」
テーマ「成果を上げる DX の推進」「顧客満足度向上のための組織マネジメント」
回数 2 コース 4 回、参加者延 51 名
- イ 「橋本実践塾」職場の改善
参加企業 8 社、前年度参加企業の活動フォロー 4 社
- ウ オンデマンド配信セミナー
講座数約 1,000、アクセス数 2,074 件

(4) 販路開拓支援

- ア アライアンスパートナー発掘市(主催：名古屋商工会議所)
参加企業 7 社
- イ 地域商談会(三河知多会場)参加企業 5 社
- ウ 逸品展示会(東浦町商工会と共催)
会場イオンモール東浦、参加企業 20 社(大府 15、東浦 5) 来場者約 1,735 名

3 「健康で働きやすい持続可能な経営」の実現

重要な経営資源である優秀な人材を確保し続けることができる、労働環境・職場づくり等を通して、収益性が高く健全で持続可能な企業の育成に取り組みました。

(1)健康経営の推進

- ア 健康経営の啓発や情報発信を目的にセミナー及び事例発表会を実施
大府市・大府商工会議所・全国健康保険協会愛知支部、名古屋工業大学との連携により開催。名古屋工業大学教授の「今求められる健康経営」の講演と「健康経営の推進にかかる国の動向について」中部経済産業局より説明。また、「健康経営実践事業所」市内企業2社による事例発表会を実施しました。参加企業22社(27名)
- イ 健康経営実践企業交流会の実施
健康経営に取り組む企業から事前のアンケート調査を行い、3グループに分けて情報交換会を行った後、結果発表会を実施しました。参加企業11社(12名)
- ウ 健康経営ニーズ調査の実施
昨年度実施した「従業員の健康づくりに関するアンケート調査」回答企業より、5社の現状の取り組みと課題について、名古屋工業大学とあいち健康プラザと連携して調査しました。
- エ 健康経営お助けホットラインリーフレットの制作
健康経営に取り組む事業所支援の一環として、8支援機関をワンストップで閲覧できるリーフレットを作成しました。
- オ 健康経営フォーラムの実施
アクサ生命保険(株)との共催により健康経営に関する情報提供を実施しました。参加企業18社
- カ 大府商工会議所「健康経営優良法人2023 中小規模法人部門」認定取得4回目

(2)事業者寄り添った経営支援

事業者の経営ステージに応じたきめ細やかな支援により、事業所の持続的発展を目指しました。

巡回・窓口指導実企業1,111(昨年879)、指導延件数2,657件(昨年2,263件)

- ア 創業期 指導実人数181名、開業人数20名
主な相談内容：経営全般218件、事業計画29件、資金183件
セミナー実施回数4回(平均参加者20名)
新創業融資斡旋12件10,750万円、決定8件、4,500万円
- イ 確立期 記帳指導91事業所、確定申告指導実施回数5回(延相談者75名)
金融斡旋5件4,350万円、決定5件2,050万円
労働保険受託307事業所、一人親方保険受託79事業所
- ウ 成長期 販路開拓 展示会実施回数1回、20社
展示会出展回数2回、12社
生産性向上(技術開発)調査及び支援25社
経営革新計画申請2件、認定2件(再掲)
事業再構築補助金支援申請2件、採択1件(再掲)
事業承継に関する相談・支援4件

(3) 簿記・珠算検定試験

人材確保、定着、育成を目指し実施

- ア 簿記検定 3 回、受験者数 251 名
- イ 珠算・暗算検定 9 回、受験者数 162 名
- ウ 市内小学校への珠算ボランティア講師派遣 4 校

4 「持続可能なまちづくり」の推進

生産性を向上させると共に、優秀な人材を呼び込み、定住させることのできる質の高いインフラ整備により、持続可能な経済成長と健康、衛生、防災・減災、環境などの社会課題の解決にもつながる取り組みを行いました。

(1) 経済界や地域の声を的確に反映した行政への提言・要請

地域経済の持続的発展には、都市の基盤整備、ソフト事業全般に亘り、行政の役割が極めて大きいことから、部会、委員会、支部等からの意見を集約し、大府市及び愛知県に対して大府市の街づくりについて具体的内容を提示の上、提言・要請を実施しました。

また、今年度は、市議会議員と各支部、市民クラブと正副会頭と要請に関する意見交換会を実施しました。

(2) 賑わいづくり

魅力あるまちづくりによる地域活性化を図るため、各種事業を実施してまちの賑わい創出に努めました。

ア 「おおぶ桜ハナモモ花めぐり」事業

花ロードを設定。石ヶ瀬川左岸の桜並木と鞍流瀬川右岸の桜並木をライトアップ。また、あいち健康の森公園内「生き物達の谷」周囲のハナモモ並木にペットボトルや LED ソーラーライトを敷設し、夜の花回廊の景観を演出しました。

「花めぐりデジタルスタンプラリー」

令和 5 年 3 月 10 日～4 月 9 日、参加者 542 名

「花めぐりウォークラリー」令和 5 年 4 月 1 日、参加者 348 名

イ おおぶ逸品運動(げんき商店街)をベースにした商品づくりと人づくり

「一店逸品運動」東浦町商工会と合同実施

参加店 34 店舗(大府 24・東浦 10)、研究会 3 回

展示会 1 回、於：イオンモール東浦、来場者 1,735 名

「ふれあいゼミナール」72 講座、各店舗で実施

ウ 「大府駅西金曜マルシェ」参加社数 14 社(再掲)

エ おおぶ夜市(再掲)

大府駅東空き地にてバイオリン演奏及びキッチンカー、テント出店を実施
参加社数 10 社

オ 「バイオリンの街大府」

「バイオリン／フィドル音楽の休日」を実施し、新たな観光資源の磨き上げに努めました。

5 商工会議所基盤強化

(1) 事業・サービスの満足度向上

新型コロナウイルス感染症の影響に苦しむ会員に寄り添うため、国、県、市の各種施策を一早く情報収集してスピード感を持って伝達するとともに、経営指導員・専門家による相談窓口を開設して対応しました。

(2) 会議所自体の生産性向上と活動の見える化

ア 大府商工会議所「健康経営優良法人 2023 中小規模法人部門」認定取得 4 回目 (再掲)

イ 情報発信 ホームページアクセス件数 109,939 件

まっちふる大府アクセス件数 PC41,504 件、スマートフォン 59,310 件

会報発行回数 12 回 24,000 部

Facebook ページによる情報発信

プレスリリース・新聞掲載 45 件

ホームページリニューアルの実施

現 HP は公開から 7 年を迎えるにあたり、情報発信力の強化及び閲覧者の利便性向上を目的に、HP のリニューアルを進め、令和 4 年 4 月公開しました。

ウ 常議員会・委員会等の運営改善

常議員会、委員会の運営については、オンライン (Zoom) とリアルのハイブリッド開催を実施しました。

エ 創立 20 周年記念事業の開催

実行委員会を設置し、記念ロゴマーク・スローガンを使用した看板、シール等にて創立 20 周年の周知を図ると共に、9 月 16 日には記念式典を開催し、感謝状贈呈・スライド上映等を実施し、20 周年を振り返ると共に未来に向けて気持ちを新たにしました。

また、「記念誌作成」「おおぶ桜ハナモモ花めぐり」「記念植樹」「記念ソフトボール大会」「プレミアム商品券」「商品券参加店デジタルスタンプラリー」「移動販売車製作」「大倉陶園展」等の各種事業を実施し、20 周年を大いに盛り上げました。

以上、令和4年度も、原材料価格高騰、新型コロナウイルス感染症の影響に苦しむ、事業者の事業継続を最優先に取り組んで参りました。

また、令和5年度はコロナ禍を乗り越え、強く豊かな経済社会を実現するため、大府商工会議所を挙げて、決意を新たに於て飛躍を目指します。

II 定款及び規約の改正等

1 定款

該当なし

2 規約

(1) 令和5年3月29日開催の第41回通常議員総会において

記帳継続指導事務に関する規約の一部改正

手書き入力とパソコンの自主入力により指導料が異なっていたが、両入力方法とも指導工数の実態に大差がないことから、指導料の一律化を図る。また、指導工数の増加及び経済情勢の変化に対応するため、記帳事務指導料の改正を行う。
別表（第6条第1項関係）

3 規則

(1) 令和4年7月13日開催の第1回臨時常議員会において

臨時職員就業規則の一部改正

給与の計算期間を変更することにより、事務処理の効率化を図る。
第22条（給与の計算期間）

(2) 令和5年3月15日開催の第4回定例常議員会において

職員給与規則の一部改正

公務員（愛知県）の給与改定に準拠して改正

第5条 別表第1（給料表）

第24条 別表第9-1（期末手当および勤勉手当の支給率）

勤勉手当 100分の95.5→100分の100.0（夏期・年末）令和4年6月1日～

街路灯新設並びに維持管理規則の廃止及び街路灯維持管理規則の制定

大府市商業団体等事業費補助金要綱のLED街路灯設置補助金が、令和4年度をもって廃止となることから、大府商工会議所の「街路灯新設並びに維持管理規則」を廃止し、新たに「街路灯維持管理規則」を制定

4 規程

(1) 令和4年6月9日開催の臨時正副会頭会議において

創立20周年表彰規程の制定

(2) 令和4年10月13日開催の正副会頭会議において

移動販売車利用規程の制定

(3) 令和4年11月10日開催の正副会頭会議において

文書取扱規程の一部改正

文書の保管年数を見直し、事務の効率化を図る。

第14条（完結文書の処理）

別表

- (4) 令和5年3月9日開催の正副会頭会議において
- 街路灯の撤去・建替えに関する規程の廃止
 - 街路灯の撤去に関する規程の制定

5 選挙及び選任

(1) 選挙

1号議員の選挙

令和4年10月31日をもって第8期の議員任期が満了となったため、商工会議所法第36条の規定により議員選挙を実施した。

1号議員は、定数50名と立候補者が同数であったため、「大府商工会議所議員の選挙及び選任に関する規約」第31条の規定により無投票当選となった。選挙長は、直ちに選挙委員会を開催し、議員の立候補者を当選人（P17、18掲載）と定めた。

- ・選挙委員会（第1回） 7月11日
（第2回） 10月14日
- ・選挙に係る告示 8月8日
- ・議員候補者の届出期限 10月7日
- ・選挙の期日 10月17日

選挙委員会委員

役員	氏名	企業の名称
選挙長	下畑昌史	大府商工会議所専務理事
委員	新美和広	新美左官
委員	吉井博康	(有)通技研
委員	飯田隆一郎	飯田隆一郎税理士事務所
委員	坂野好子	バンノ自動車商会

(2) 選任

ア 2号議員の選任

議員の任期満了に伴い、各部会は、定数35名の選任を行い、9月27日告示した。（P18、19掲載）

イ 3号議員の選任

議員の任期満了に伴い、会頭は、9月14日開催の常議員会の同意を得て、定数15名の選任を行い、10月6日告示した。（P19掲載）

ウ 役員を選任

役員任期満了に伴い、令和4年10月26日開催の臨時議員総会において役員改選を行った。（P15、16掲載）

(3) 役員・議員 新任・変更・退任

ア 新任

役職名	氏名	事業所名	備考
1号議員	竹田 隆憲	engawa	
〃	近藤 匡則	(株)ONS コンドー	
〃	鬼丸 正之	(株)鬼丸	
〃	座間 裕史	(株)ファンファーレ	
〃	島岡 亮司	(同)フロイント	
2号議員	垂井 昌博	昭和プロダクツ(株)	
〃	近藤まゆみ	(株)知多不動産	
〃	富田 初志	(株)富新住宅設備	
3号議員	星野 勝之	リネットジャパングループ(株)	

イ 変更

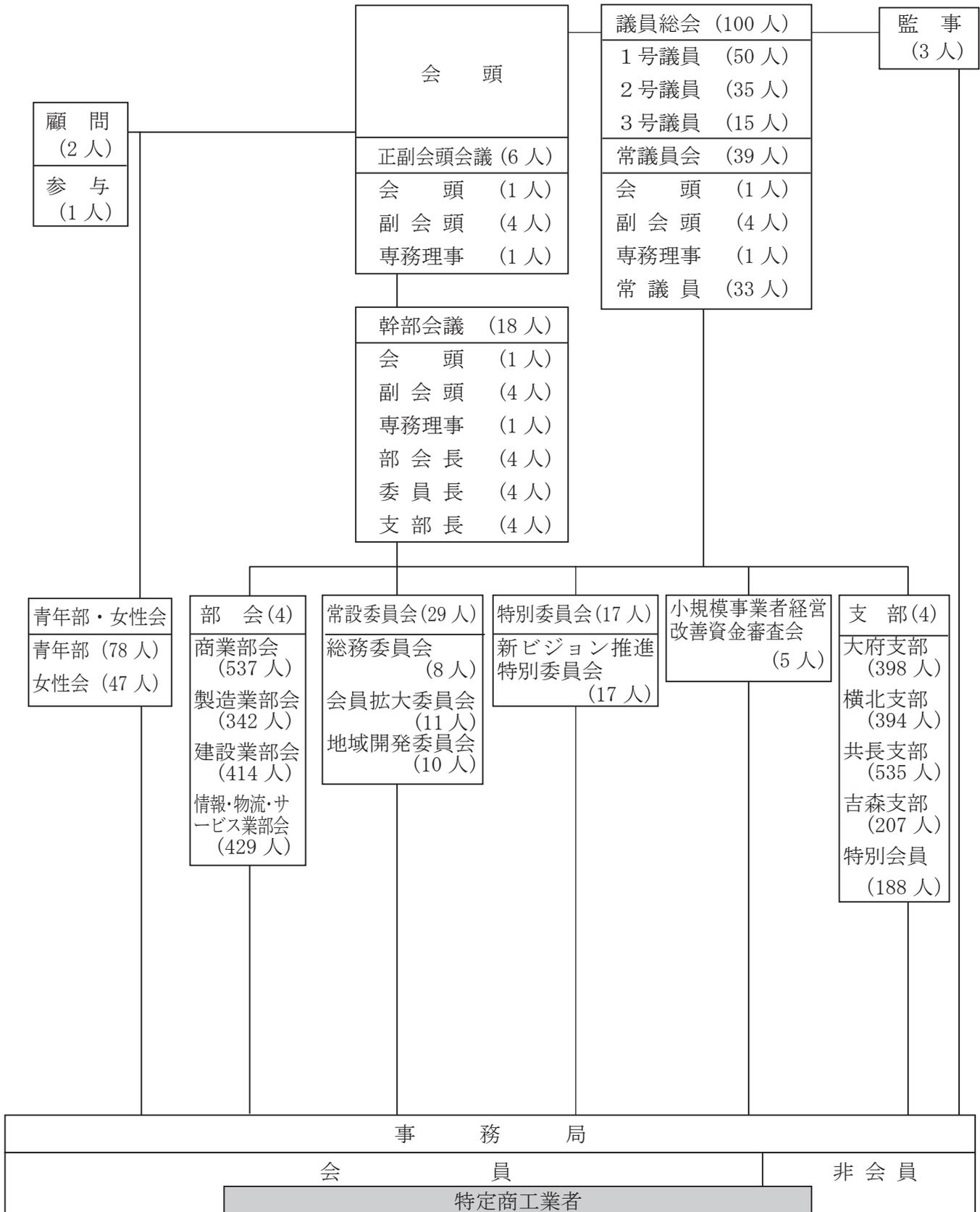
旧役職名	氏名	事業所名	現役職名
監事	阿久澤 仁	オオブユニティ(株)	常議員／1号議員 (役員名変更)
常議員	門脇 昭三	(株)門脇商店	1号議員
〃	大嶋 久邦	(株)尾三熔材	監事
〃	笹田 栄治	(有)山本鋳金	2号議員
常議員/1号議員	望月 直人	(株)スギ薬局	常議員／2号議員
〃	古市 晃久	フリックイン福井(株) (アズィン大府)	常議員／2号議員
2号議員	佐治 秀樹	(株)共和モータース	常議員／2号議員
〃	久野 耕嗣	久野耕嗣税理士事務所	常議員／2号議員
〃	山田 敏二	(有)寝具の山田屋	1号議員
〃	富田 虎夫	染と呉服とみたや	1号議員
3号議員	伊東 真志	KeePer 技研(株)	常議員／3号議員

ウ 退任

役職名	氏名	事業所名	備考
常議員	加藤 大雅	(株)みかど	
1号議員	山下 康二	(株)くるみ	
〃	小島 覚	(株)小島洋品店	
〃	早川 達也	(株)早川建築	
〃	平岩 幹広	(株)プエオ	
〃	三苫 雅彦	(有)三苫業務店	
2号議員	深谷 政次	協栄不動産	
〃	山口 芳弘	共和不動産	
3号議員	高羽 直樹	(株)富士プレス	

Ⅲ 組織の状況

1 運営組織



2 会 員

(1) 会員数

事業所区分別会員数

令和5年3月31日現在

区 分	加入者 数	脱 退 者 数		区分 変更	4年度末	3年度末	対前年比 (%)	
		廃業	転出等					
個 人	42	42	22	20	△12	723	735	98.4
法 人	24	34	10	24	12	999	997	100.2
計	66	76	32	44	0	1,722	1,732	99.4

地域別・業種別会員数

部 会	地 域	大府	横北	共長	吉森	特別 会員	計	3年 度末	対前年比 (%)
商 業		159	64	215	66	33	537	538	99.8
製 造 業		46	181	73	21	21	342	348	98.3
建 設 業		79	85	119	72	59	414	408	101.5
情報・物流・ サービス業		114	64	128	48	75	429	438	97.9
計		398	394	535	207	188	1,722	1,732	99.4
3年 度 末		425	398	510	221	178	1,732		
対前年比(%)		93.6	99.0	104.9	93.7	105.6	99.4		

(2) 組織率

商工業者数	組織率	※商工業者数は平成28年度経済センサス活動調査数
2,867	53.5%	

注) 組織率には特別会員188事業所を含まない。

3 特定商工業者

令和4年度の特定商工業者該当基準は、資本金3,000,000円以上
又は、従業員数が20人（商業・サービス業は5人）以上の商工業者

区 分	特定商工業者数
個 人	7 (17)
法 人	1,023 (1,043)
計	1,030 (1,060)

注) () 内は前年度の特定商工業者数

4 部会・委員会

(1) 部会

部会名	所属業種	所属会員数
商業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・各種材料卸売業、飲食料品卸売業、一般機械器具卸売業 ・繊維・衣料品小売業、飲食料品小売業、家庭用電気機械器具・家具小売業、自動車・自転車小売業、時計・メガネ・宝石・タバコ・薬等小売業、本・文具・写真・スポーツ・楽器等小売業、ガソリンスタンド ・一般飲食店（食堂、そば・うどん店、すし店、喫茶店、その他） ・その他飲食店（料亭、バー、その他） ・理容・美容、旅館 	537名 (538名)
製造業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・食料品製造業、繊維・衣服製造業、木材・木製品・家具製造業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業、金属製品（塗装、熱処理等含む）製造業、一般機械器具（金型製造含む）製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、精密機械・その他製造業 	342名 (348名)
建設業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・総合工事業 ・職別工事業 ・設備工事業 ・不動産業 	414名 (408名)
情報・物流・サービス部会	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸業、通信業 ・娯楽業、専門サービス（会計・税務・塾）業、物品賃貸（リース）業、自動車・機械修理業、事業サービス（メンテナンス・警備）業、医療（歯科技工所・マッサージ）、その他 ・銀行、信用金庫、生命保険業、損害保険業 	429名 (438名)

注) () 内は前年度の所属会員数

(2) 委員会

常設委員会

委員会名	委員数	所管事項
総務委員会	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・定款、規約、規則等の制定又は改廃に関する事 ・事業計画及び収支予算、事業報告及び収支決算に関する事 ・財政基盤・組織基盤に関する事 ・意見の公表・具申・建議活動に関する事 ・会館の管理運営に関する事 ・表彰事業の審査に関する事 ・会費の賦課基準に関する事 ・会費の額の適正化に関する事 ・会費の収納に関する事 ・各種負担金・手数料の適正化に関する事 ・その他、他の委員会に属さない事項

委員会名	委員数	所管事項
会員拡大委員会	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の拡大（加入促進）に関すること ・会員のサービス事業に関すること ・各種共済事業に関すること ・支部の運営・連携強化に関すること
地域開発委員会	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・都市基盤の整備に関すること ・中心市街地の活性化・まちづくりに関すること ・地域環境対策に関すること ・道路交通問題に関すること ・行政・関係団体との連携に関すること

特別委員会

委員会名	委員数	所管事項
新ビジョン推進特別委員会	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・新ビジョン推進に関すること （支部の運営・連携強化等組織に関することを含む）

5 役員

区分	定数	実数
会 頭	1	1
副 会 頭	4	4
専務理事	1	1
常 議 員	33	33
監 事	3	3
計	42	42

役職名	氏 名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
会 頭	鬼 頭 佑 治	協和工業(株)代表取締役社長	輸送用機械器具製造
副 会 頭	栗 本 清 次	イズミ工業(株)代表取締役社長	自動車部品製造
副 会 頭	深 谷 洋 二	(有)ステーション・イン・大府取締役会長	旅館
副 会 頭	花 井 宏 基	(株)花井組代表取締役社長	総合土木建設
副 会 頭	鷺 見 成 起	愛協産業(株)取締役社長	総合サービス
専務理事	下 畑 昌 史	大府商工会議所専務理事	
常 議 員	浅 井 輝	愛三工業(株)総務人事部部長	自動車部品製造
常 議 員	成 田 浩 章	(株)愛知工務店代表取締役	建築・土木工事
常 議 員	星 河 年 男	アルメック(株)取締役相談役	鉄スクラップ加工処理
常 議 員	伊 藤 友 子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
常 議 員	大和田 宏 之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
常 議 員	相 木 徹	オオブユニティ(株)代表取締役	廃棄物処理清掃
常 議 員	加 藤 久 徳	(株)加藤建築事務所大府事務所専務取締役	建築設計
常 議 員	伊 東 真 志	KeePer 技研(株)総務部次長	カーコーティング
常 議 員	佐 治 秀 樹	(株)共和モータース代表取締役社長	自動車販売・修理
常 議 員	久 野 耕 嗣	久野耕嗣税理士事務所代表者	税理士

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
常議員	新 美 善 民	(株)げんきの郷代表取締役社長	農畜産物販売飲食施設
常議員	成 戸 繁 之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
常議員	山 田 恵 子	(有)サンタ代表取締役	食料品製造販売
常議員	深 谷 啓 治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
常議員	望 月 直 人	(株)スギ薬局行政連携推進課課長	医薬品・化粧品販売
常議員	出 口 弘 親	スチールテック(株)代表取締役	鋼材加工販売
常議員	深 谷 隆 大	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務課主事	産業用機器製造
常議員	野 村 隆	千代田工業(株)代表取締役会長	自動車部品製造
常議員	喜 多 光 範	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
常議員	中 村 有 孝	東海興業(株)取締役・上席執行役員	自動車用ゴム製品製造
常議員	水 野 正 士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
常議員	西 保 幸	(株)東海理機代表取締役社長	自動車部品製造
常議員	佐 藤 光 彦	(株)東洋発酵経営企画室理事	発酵品製造
常議員	中 岡 健 太 郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製造
常議員	中 島 伸 夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
常議員	西 條 隆 志	(株)名張製作所常務執行役員	自動車部品組立
常議員	神 谷 恵 美 子	(株)八神取締役	宝石貴金属販売
常議員	半 谷 眞 一 郎	(株)半谷製作所代表取締役社長	自動車部品製造
常議員	日 高 章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
常議員	古 市 晃 久	ブリックイン福井(株)アズイン大府専務取締役	旅館
常議員	水 庭 佐 枝 子	(株)三菱 UFJ 銀行大府支店支店長	金融
常議員	永 田 司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
常議員	中 本 和 則	(有)矢田化学工業代表取締役	金属部品表面処理
監 事	大 嶋 久 邦	(株)尾三溶材代表取締役	高圧ガス類販売
監 事	村 瀬 泰 弘	(株)松尾製作所総務人事部渉外役	自動車部品製造
監 事	竹 内 成 人	半田信用金庫大府支店支店長	金融

6 議 員

区 分	定 数	実 数
1号議員	50	50
2号議員	35	35
3号議員	15	15
計	100	100

(1) 1号議員

氏 名	企業の名称及び企業における地位	企 業 の 業 種
浅井 輝	愛三工業(株)総務人事部部長	自動車部品製造
鈴木 耕治	アイサンコンピュータサービス(株)取締役	情報処理サービス
江藤 進一	アクサ生命保険(株)知多営業所所長	生命保険
長谷 秀俊	いずみサポート(株)名古屋支社支社長	建物警備サービス
伊藤 友子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
竹田 隆憲	engawa 代表者	広告デザイン
近藤 匡則	(株)ONS コンドー代表取締役	新聞小売業
加古 丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園土木工事
大和田 宏之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
相木 徹	オオブユニティ(株)代表取締役	廃棄物処理清掃
鬼丸 正之	(株)鬼丸代表取締役	工業用ゴム製品、樹脂加工
加藤 久徳	(株)加藤建築事務所大府事務所専務取締役	建築設計
門脇 昭三	(株)門脇商店代表取締役	総合土木建設
里山 剛史	希光建設(株)代表取締役	土木・建築基礎工事
内藤 政利	共栄不動産代表者	不動産取引
富田 毅	(株)共和熱処理代表取締役社長	金属熱処理
坂口 美穂	公認会計士・税理士坂口美穂事務所代表者	会計士・税理士
成戸 繁之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
山田 恵子	(有)サンタ代表取締役	食料品製造販売
樋口 智朗	(株)昭栄精機代表取締役社長	回転機部品製造
山田 敏二	(有)寝具の山田屋取締役会長	寝具衣料販売
柿原 誠太郎	寿司割烹なだか料理長	すし店
出口 弘親	スチールテック(株)代表取締役	鋼材加工販売
深谷 隆大	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務課主事	産業用機器製造
富田 虎夫	染と呉服とみたや代表者	呉服店
坂野 俊直	大東興産(株) (名南カントリークラブ) 代表取締役会長	ショートコースゴルフ場
小森谷 尚久	大和機工(株)代表取締役	建設機械リース販売
山崎 宏文	タツミ化成(株)代表取締役	プラスチック製品製造
喜多 光範	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
中村 有孝	東海興業(株)取締役・上席執行役員	自動車用ゴム製品製造
水野 正士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
佐藤 光彦	(株)東洋発酵経営企画室理事	発酵品製造

氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
中岡 健太郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製造
中島 伸夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
西條 隆志	(株)名張製作所常務執行役員	自動車部品組立
坂 康臣	(株)ニホンディスプレイ代表取締役	内外展示企画デザイン試工
林田 秀治	(有)林田電気システム取締役	一般電気工事
半谷 眞一郎	(株)半谷製作所代表取締役社長	自動車部品製造
平下 学	平下塗装(株)代表取締役	金属塗装
座間 裕史	(株)ファンファーレ代表取締役	中小企業診断士
深見 貴英	(株)フカミ役員	インソール・ウォーキングシューズ販売
深谷 孝利	深谷設計室代表者	建築設計管理
木下 裕樹	福富金属(株)代表取締役	自動車部品製造
田中 隆	(株)不二塚工業代表取締役	自動車部品製造
島岡 亮司	(同)フロイント代表社員	酒類販売製造 (クラフトビール)
松葉 正歩	(株)マツバエンジニアリング代表取締役	電気通信工事
篠田 耕一	三力工業(株)代表取締役社長	鋳金・製缶加工
岡部 篤男 (R5.1月逝去)	桃山書道会副代表者	不動産賃貸業
中本 和則	(有)矢田化学工業代表取締役	金属部品表面処理
岡田 和宏	(株)吉田屋常務取締役	総合食品卸

(2) 2号議員

氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
遠藤 範裕	(株)愛知銀行大府支店支店長	金融
成田 浩章	(株)愛知工務店代表取締役	建築・土木工事
近藤 健一	(有)あいちリネン代表取締役	洗濯業
相羽 英人	(株)相羽製作所代表取締役	特殊印刷
三品 富康	(株)浅井歯科技研相談役	歯科技工物製造
星野 晃	(株)アペックス企画本部長	自動販売機飲食品販売
星河 年男	アルメック(株)取締役相談役	鉄スクラップ加工処理
植村 竜也	(有)植村モータース代表取締役	自動車販売・修理
伊藤 健太郎	(株)大垣共立銀行大府支店支店長	金融
川口 弘晃	(株)カワグチ代表取締役	電気配線器具製造販売
佐治 秀樹	(株)共和モータース代表取締役社長	自動車販売・修理
久野 耕嗣	久野耕嗣税理士事務所代表者	税理士
新美 善民	(株)げんきの郷代表取締役社長	農畜産物販売飲食施設
小池 吉孝	(株)十六銀行リソラ大府出張所所長	金融
垂井 昌博	昭和プロダクツ(株)理事・名古屋事業所長	各種巻取用紙管及びプラスチック製品
深谷 啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
杉浦 俊道	公認会計士税理士杉浦俊道事務所代表者	会計士・税理士
望月 直人	(株)スギ薬局行政連携推進課課長	医薬品・化粧品販売

氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
溝口 稔 啓	知多信用金庫大府支店支店長	金融
近藤 まゆみ	(株)知多不動産代表取締役	不動産取引
木村 祐 之	(株)中京銀行大府支店支店長	金融
野村 隆	千代田工業(株)代表取締役会長	自動車部品製造
弓場 忠 道	東海ホイスト工業(株)代表取締役	動力伝導装置製造
西 保 幸	(株)東海理機代表取締役社長	自動車部品製造
富田 初 志	(株)富新住宅設備代表取締役	住宅設備工事業
猿田 治 久	(株)名古屋銀行大府支店支店長	金融
山崎 淳 詞	西尾信用金庫大府共和支店支店長	金融
神谷 恵美子	(株)八神取締役	宝石貴金属販売
古市 晃 久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
荒井 一 郎	碧海信用金庫大府支店支店長	金融
川口 満 人	豊和住建(有)取締役会長	建築工事
永田 司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
河合 和 哉	(株)名南製作所取締役	木工機械製造
笹田 栄 治	(有)山本鋳金代表取締役	自動車部品試作鋳金加工
渡辺 淳 一	(株)渡辺製作所代表取締役	輸送用機器部品製造

(3) 3号議員

氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
大島 嘉 夫	愛知精工(株)管理部部長	輸送用機械器具製造
谷 昌 洋	(株)アンセイ管理部部長	自動車部品製造
酒井 克 人	岡崎信用金庫大府支店支店長	金融
石黒 啓 介	化成工業(株)取締役	自動車用ゴム製品製造
伊東 真 志	KeePer 技研(株)総務部次長	カーコーティング
青本 多嘉裕	大天工業(株)代表取締役	土木・解体工事
森 實 建 介	(株)新居浜鐵工所代表取締役	産業用機械製造
立木 正 志	日本高圧電気(株)総務部グループマネージャー	配電用機器製造販売
日高 章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
深谷 光 俊	(株)フカヤプレス代表取締役	金属プレス加工
川地 伸 治	(有)物流センター取締役	配送センター運営管理
水庭 佐枝子	(株)三菱 UFJ 銀行大府支店支店長	金融
吉田 正 弘	(株)吉田金型工業取締役会長	金型設計製作
星野 勝 之	リネットジャパングループ(株)常務取締役・リユース事業本部長	書籍・雑誌小売業(古本を除く)
石田 恭一郎	(株)竜製作所代表取締役	専用機設計製作

7 顧問

氏名	企業の名称及び企業における地位
磯谷 智 生	元(株)豊田自動織機取締役会長・取締役社長、大府商工会議所 元会頭
木村 勝 昭	東海興業ホールディングス(株)取締役名誉会長、大府商工会議所 前会頭

8 参 与

氏 名	企業の名称及び企業における地位
井 上 雅	大府商工会議所 前専務理事

9 部会役員

部 会 区 分	部 会 長	副部会長	幹 事	顧 問	計
商 業	1	3	18	1	23
製 造 業	1	3	11	1	16
建 設 業	1	4	14	1	20
情報・物流・サービス業	1	3	19	1	24

(1) 商業部会

役職名	氏 名	企業の名称及び企業における地位	企 業 の 業 種
顧 問	深 谷 洋 二	(有)ステーション・イン・大府取締役会長	旅館
部 会 長	古 市 晃 久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
副部会長	加 藤 大 雅	(株)みかど代表取締役	飲食・料亭
副部会長	深 見 貴 英	(株)フカミ役員	インソール・ウォーキングシューズ販売
副部会長	牧之瀬 昭	(株)共和カメラ代表取締役	写真機・写真材料小売
幹 事 (相談役)	富 田 虎 夫	染と呉服とみたや代表者	呉服店
幹 事 (相談役)	山 田 敏 二	(有)寝具の山田屋取締役会長	寝具衣料販売
幹 事	伊 藤 頼 一	イトープロパン(株)取締役	L P ガス燃料小売
幹 事	柿 原 誠 太 郎	寿司割烹なだか料理長	飲食・料亭
幹 事	神 谷 恵 美 子	(株)八神取締役員	宝石貴金属販売
幹 事	佐々木 次 郎	佐々木理容館元代表者	理容院
幹 事	佐 治 秀 樹	(株)共和モーターズ代表取締役社長	自動車販売・修理
幹 事	鷹 羽 文 男	(有)桃山ツーリスト代表取締役	一般旅行業
幹 事	中 村 直 也	(有)中村広報代表取締役	野立看板、広告塔等
幹 事	新 美 善 民	(株)げんきの郷代表取締役社長	農畜産物販売飲食施設
幹 事	服 部 啓 子	(有)ふじや酒店取締役	酒類小売
幹 事	早 川 秀 吉	中華料理秀苑代表者	中国料理
幹 事	望 月 直 人	(株)スギ薬局行政連携推進課課長	医薬品・化粧品販売
幹 事	横 井 充 成	東鮓共和店社員	すし店
幹 事	阿嘉嶺 真 也	てとてキッチン代表者	飲食(キッチンカー)
幹 事	安 部 可 南 子	ひこ屋代表者	イラストレーター
幹 事	近 藤 匡 則	(株)ONS コンドー代表取締役	新聞小売業
幹 事	島 岡 亮 司	(同)フロイント代表社員	酒類販売製造 (クラフトビール)

(2) 製造業部会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	栗本清次	イヅミ工業(株)代表取締役社長	自動車部品製造
部会長	水野正士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
副部会長	笹田栄治	(有)山本鋳金代表取締役	自動車部品試作板金加工
副部会長	中本和則	(有)矢田化学工業代表取締役	金属部品表面処理
副部会長	篠田耕一	三力工業(株)代表取締役社長	鋳金・製缶加工
幹事	野村隆	千代田工業(株)代表取締役会長	自動車部品製造
幹事	日高章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
幹事	深谷隆大	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務課主事	産業用機器製造
幹事	中島伸夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
幹事	永田司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
幹事	中岡健太郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製造
幹事	成戸繁之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
幹事	西條隆志	(株)名張製作所常務執行役員	自動車部品組立
幹事	伊藤保之	(株)東海理機生産技術部部长	自動車部品製造
幹事	渡辺淳一	(株)渡辺製作所代表取締役	輸送用機器部品製造
幹事	鬼丸正之	(株)鬼丸代表取締役	工業用ゴム製品・樹脂加工

(3) 建設業部会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	花井宏基	(株)花井組代表取締役社長	総合土木建設
部会長	深谷啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
副部会長	伴美史	愛協産業(株)取締役	総合サービス
副部会長	成田浩章	(株)愛知工務店代表取締役	建築土木工事
副部会長	加古丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園工事
副部会長	舩田利廣	(有)ますだ建築代表取締役	建築工事
幹事	門脇昭三	(株)門脇商店代表取締役	総合土木建設
幹事	里山剛史	希光建設(株)代表取締役	土木、建築基礎工事
幹事	内藤政利	共栄不動産代表者	不動産取引
幹事	深谷和政	共和エステート(有)代表取締役	不動産取引
幹事	齋藤淳	斉藤建築代表者	建築工事
幹事	間瀬健一	センスイ設備(株)代表取締役	一般管工事
幹事	青本多嘉裕	大天工業(株)代表取締役	土木・解体工事
幹事	近藤まゆみ	(株)知多不動産代表取締役	不動産取引
幹事	富田初志	(株)富新住宅設備代表取締役	住宅設備工事
幹事	早川高光	早川塗装店代表者	塗装、防水工事
幹事	林田秀治	(有)林田電気システム取締役	各種電気工事
幹事	川口満人	豊和住建(有)取締役会長	建築工事
幹事	酒井真二	マーシフルアクト(株)代表取締役	不動産取引
幹事	三苫雅彦	(有)三苫業務店代表取締役	左官

(4) 情報・物流・サービス業部会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	鷺見成起	愛協産業(株)取締役社長	総合サービス
部会長	竹田隆憲	engawa 代表者	広告デザイン
副部会長	水庭佐枝子	(株)三菱UFJ銀行大府支店支店長	金融
副部会長	杉浦俊道	公認会計士税理士杉浦俊道事務所代表者	会計士・税理士
副部会長	喜多光範	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
幹事	鈴木耕治	アイサンコンピュータサービス(株)取締役	情報処理サービス
幹事	遠藤範裕	(株)愛知銀行大府支店支店長	金融
幹事	江藤進一	アクサ生命保険(株)知多営業所所長	生命保険
幹事	澤田晃	いずみサポート(株)名古屋支社保険部長	建物警備サービス
幹事	伊藤友子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
幹事	伊藤健太郎	(株)大垣共立銀行大府支店支店長	金融
幹事	酒井克人	岡崎信用金庫大府支店支店長	金融
幹事	加藤久徳	(株)加藤建築事務所大府事務所専務取締役	建築設計
幹事	伊東真志	KeePer 技研(株)総務部次長	カーコーティング
幹事	久野耕嗣	久野耕嗣税理士事務所代表者	税理士
幹事	坂口美穂	公認会計士・税理士坂口美穂事務所代表者	会計士・税理士
幹事	坂野俊直	大東興産(株)名古屋クラブ代表取締役会長	ショートコースゴルフ場
幹事	溝口稔啓	知多信用金庫大府支店支店長	金融
幹事	山本隆明	知多メディアネットワーク(株)取締役	有線テレビジョン放送事業
幹事	木村祐之	(株)中京銀行大府支店支店長	金融
幹事	猿田治久	(株)名古屋銀行大府支店支店長	金融
幹事	山崎淳詞	西尾信用金庫大府共和支店支店長	金融
幹事	座間裕史	(株)ファンファーレ代表取締役	中小企業診断士
幹事	荒井一郎	碧海信用金庫大府支店支店長	金融

10 委員会委員

(1) 常設委員会

ア 総務委員会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	栗本清次	イズミ工業(株)代表取締役社長	自動車部品製造
委員長	成戸繁之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
副委員長	半谷眞一郎	(株)半谷製作所代表取締役社長	自動車部品製造
副委員長	喜多光範	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
委員	浅井輝	愛三工業(株)総務人事部部長	自動車部品製造
委員	伊藤友子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
委員	新美善民	(株)げんきの郷代表取締役社長	農畜産物販売飲食施設
委員	中村有孝	東海興業(株)取締役・上席執行役員	自動車用ゴム製品製造
委員	中岡健太郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製造

イ 会員拡大委員会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	深谷 洋二	(有)ステーション・イン・大府取締役会長	旅館
委員長	西條 隆志	(株)名張製作所常務執行役員	自動車部品製造
副委員長	水庭 佐枝子	(株)三菱UFJ銀行大府支店支店長	金融
副委員長	野村 隆	千代田工業(株)代表取締役会長	自動車部品組立
委員	出口 弘親	スチールテック(株)代表取締役	鋼材加工販売
委員	伊東 真志	KeePer 技研(株)総務部次長	カーコーティング
委員	加古 丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園土木工事
委員	中本 和則	(有)矢田化学工業代表取締役	金属部品表面処理
委員	佐治 秀樹	(株)共和モータース代表取締役社長	自動車販売・修理
委員	大和田 宏之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
委員	橋本 亮	(株)鐵建代表取締役	足場工事
委員	深谷 多恵子	(株)みどりや	和洋菓子製造販売

ウ 地域開発委員会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	花井 宏基	(株)花井組代表取締役社長	総合土木建設
委員長	岡部 篤男 (R5.1月逝去)	桃山書道会副代表	不動産賃貸業
副委員長	深谷 啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
副委員長	成田 浩章	(株)愛知工務店代表取締役	建築・土木工事
委員	相木 徹	オオブユニティ(株)代表取締役	廃棄物処理清掃
委員	神谷 恵美子	(株)八神取締役	宝石貴金属販売
委員	星河 年男	アルメック(株)取締役相談役	鉄スクラップ加工処理
委員	深谷 隆大	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務課主事	産業用機器製造
委員	日高 章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
委員	古市 晃久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
委員	山田 恵子	(有)サンタ代表取締役	食料品製造販売

(2) 特別委員会

ア 新ビジョン推進委員会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	鷲見 成起	愛協産業(株)取締役社長	総合サービス
顧問	花井 宏基	(株)花井組代表取締役社長	総合土木建設
委員長	三品 富康	(株)浅井歯科技研相談役	歯科技工物製造
副委員長	佐藤 光彦	(株)東洋発酵経営企画室理事	発酵品製造
副委員長	西 保幸	(株)東海理機代表取締役社長	自動車部品製造
委員	望月 直人	(株)スギ薬局行政連携推進課課長	医薬品・化粧品販売
委員	成戸 繁之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
委員	西條 隆志	(株)名張製作所常務執行役員	自動車部品組立
委員	岡部 篤男 (R5.1月逝去)	桃山書道会副代表	不動産賃貸業
委員	古市 晃久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
委員	水野正士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
委員	深谷啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
委員	竹田隆憲	engawa 代表者	広告デザイン
委員	加古丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園土木工事
委員	中本和則	(有)矢田化学工業代表取締役	金属部品表面処理
委員	佐治秀樹	(株)共和モータース代表取締役社長	自動車販売、整備
委員	大和田宏之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
委員	橋本亮	(株)鐵建代表取締役	建築工事
委員	深谷多恵子	(株)みどりや	和洋菓子製造販売

11 支部役員

(1) 大府支部

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
支部長	加古丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園土木工事
副支部長	鷹羽文男	(有)桃山ツーリスト代表取締役	一般旅行業
副支部長	榊原知宏	(株)花井組総務課長	総合土木建設
副支部長	成田浩章	(株)愛知工務店代表取締役	建設・土木工事
会計理事	伊藤友子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
理事	伊藤頼一	イトープロパン(株)代表取締役	LPガス燃料小売
理事	伊藤良久	(有)伊藤モータース代表取締役	自動車整備業
理事	加藤大雅	(株)みかど代表取締役	飲食・料亭
理事	深谷隆大	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務課主事	産業用機器製造
理事	小島覚	(株)小島洋品店代表取締役	衣料品小売業
理事	近藤辰憲	(株)オニックス・コンドー代表者	新聞小売業
理事	榊原肇	愛恵(株)	不動産取引
理事	櫻井義道	桜井指圧治療院代表者	指圧治療院
理事	鈴木善広	(有)まるひろ	金物小売業
理事	喜多光範	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
理事	古市晃久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
理事	山崎一雄	山崎写真館代表者	写真機・写真材料小売業
理事	山下康二	(株)くるみ代表取締役	高齢者介護
理事	山田恵子	(有)サンタ代表取締役	食料品製造販売
理事	高井隆一	高井不動産事務所代表者	不動産取引
監事	稲垣弘	おおぶのワタデン代表者	寝具衣料販売
監事	伊藤啓信	はんの伊藤代表者	印鑑ゴム印販売
相談役	深谷洋二	(有)ステーション・イン・大府取締役会長	旅館

(2) 横北支部

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
支部長	中本和則	(有)矢田化学工業代表取締役	金属部品表面処理
副支部長	笹田栄治	(有)山本鋳金代表取締役	自動車部品試作鋳金加工
副支部長	平下洋子	平下塗装(株)総務取締役	金属塗装
副支部長 (会計)	中島伸夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
監事	大嶋久邦	(株)尾三熔材代表取締役	高圧ガス類販売
監事	野村隆	千代田工業(株)代表取締役会長	自動車部品製造
理事	井戸田理	日活合成工業(株)代表取締役	化学工業製品製造
理事	青本憲泰	大天工業(株)代表取締役会長	土木・解体工事
理事	大嶋淑範	(有)愛和金型製作所代表取締役	金型・同部分品製造業
理事	森實建介	(株)新居浜鐵工所代表取締役	産業用機械製造
理事	大谷善郎	大和機工(株)グループ長	建設機械リース販売
理事	酒井基之	(株)トラスト・ワン代表取締役	保険業
理事	永田司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
理事	渡辺淳一	(株)渡辺製作所代表取締役	輸送用機器部品製造
理事	小崎義弘	(有)大府プラスチック工業専務取締役	プラスチック製品製造
理事	角野淳二	角野自動車整備工場代表	自動車整備
理事	水野正士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
理事	徳永武之	(有)トーエイテクノ代表取締役	ステンレス加工
理事	日高章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
理事	平下茂男	(有)平下商会代表取締役	特定貨物自動車運送
書記	柿原誠太郎	寿司割烹なだか料理長	すし店
相談役	相羽英人	(株)相羽製作所代表取締役	特殊印刷
相談役	藤本正明	藤本加工所代表者	ゴム製品製造業

(3) 共長支部

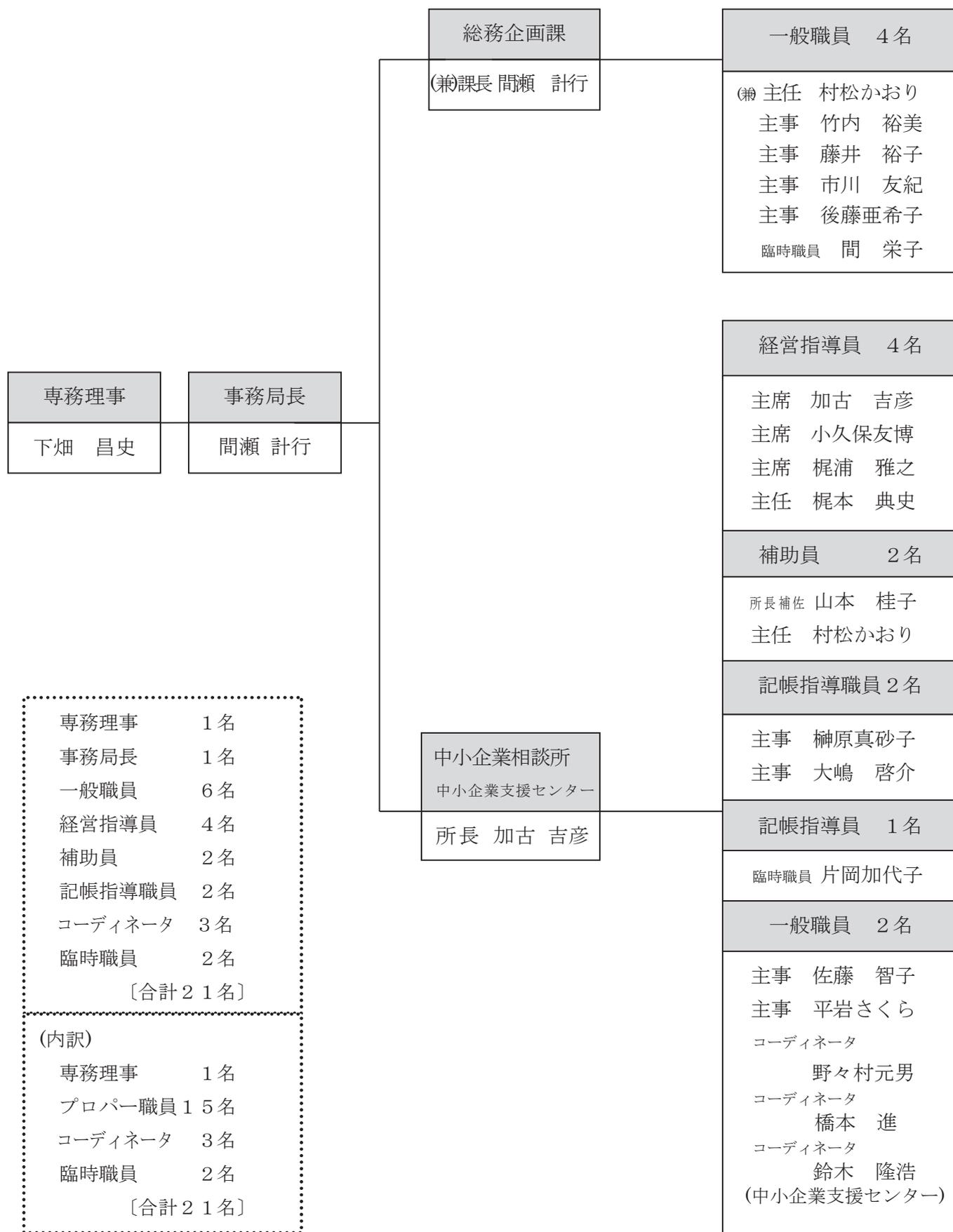
役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
支部長	佐治秀樹	(株)共和モーターズ代表取締役社長	自動車販売、整備
副支部長	富田虎夫	染と呉服とみたや代表者	呉服店
副支部長	丹下朝則	(株)八神常務取締役	宝石貴金属販売
理事	門脇昭三	(株)門脇商店代表取締役	総合土木建築
理事	深谷剛寿	共和石油(株)代表取締役	石油製品小売業
理事	坂野忠興	(有)興和建築設計事務所代表取締役	建築設計管理
理事	中岡健太郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製
理事	山田敏二	(有)寝具の山田屋取締役会長	寝具衣料販売
理事	浅井輝	愛三工業(株)総務人事部部長	自動車部品製造
理事	猿田治久	(株)名古屋銀行大府支店支店長	金融
理事	荒井一郎	碧海信用金庫大府支店支店長	金融
理事	鈴木耕治	アイサンコンピュータサービス(株)取締役	情報処理サービス輝
理事	富田伸樹	富田造園(株)代表取締役	造園土木工事

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
理事	富田 初志	(株)富新住宅設備代表取締役	住宅設備工事業
理事	長谷 伸一	(株)Beans あずき薬局代表取締役	医療品小売業
理事	牧之瀬 昭	(株)共和カメラ代表取締役	写真材料小売・撮影業
理事	水流 隆志	日本郵便(株)大府長草郵便局局長	郵便業・保険代理業
理事	横井 充成	東鮎共和店社員	すし店
理事	富田 幹雄	富藤不動産代表者	不動産取引
書記	兼松 邦人	カネマツ機工(株)代表取締役	工作機械販売
会計	佐々木 慎二	ササキ不動産販売(有)社員	不動産取引
監事	内藤 政利	共栄不動産代表者	不動産取引
監事	浅見 邦治	(株)名張製作所顧問	自動車附属品製造
相談役	深谷 啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
相談役	深谷 孝利	深谷設計室代表者	建築設計監理

(4) 吉森支部

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
支部長	大和田 宏之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
副支部長	下村 庄平	お食事処しもむら代表者	食堂・レストラン
副支部長	松葉 正歩	(株)マツバエンジニアリング代表取締役	電気通信工事
副支部長	平岩 幹広	(株)プエオ代表取締役	人材派遣
理事	細田 正明	(株)げんきの郷総務部長	農畜産物販売飲食施設
理事	佐藤 光彦	(株)東洋発酵経営企画室理事	発酵品製造
理事	林田 秀治	(有)林田電気システム取締役	各種電気工事
理事	坂野 国誉	神池自動車社員	自動車販売、整備
理事	深谷 正之	(有)吉田石油店代表取締役	燃料小売業
理事	三苦 雅彦	(有)三苦業務店代表取締役	左官
理事	永田 久	中日新聞大府森岡専売所永田新聞店代表者	新聞販売業
会計	村井 裕一	行政書士村井法務事務所代表者	行政書士
書記	家田 宏	ひとまち応援隊代表者	広告デザイン
監事	濱口 智行	碧海信用金庫大府西支店支店長	金融
監事	伴野 敏幸	へアーサロンぱんの代表者	理容
相談役	外山 郁朗	理容大徳代表者	理容

12 組織図及び事務分掌



<p>(1) 総務企画課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議所全般に関連する事業・事項の調整により円滑な会議所の運営を図る。 ・広報に関する総合的な企画調整を行なう。 ・会議所の IT 化や働き方改革などの推進を図る。 ア 定款、規約、規則、規程等に関すること イ 認可届出、申請、登記・登録等に関すること ウ 役員及び議員並びに 議員総会及び常議員会その他会議に関すること エ 公印の管守に関すること オ 文書の收受、発送、整備、保管に関すること カ 職員の人事、給与、労務及び服務に関すること キ 事業計画の立案、調整及び事業報告の作成並びに商工業活性化ビジョンの統括に関すること ク 予算経理及び決算の調整に関すること ケ 財産の取得、管理及び処分に関すること 	<ul style="list-style-type: none"> コ 物品の出納及び保管に関すること サ 会費、手数料及び使用料等に関すること シ 会員の加入・脱退に関すること ス 会員台帳及び会費台帳の整備に関すること セ 特定商工業者及び法定台帳に関すること ソ 地区内事業者台帳（非会員）の整備に関すること タ 意見具申、建議、陳情、請願等に関すること チ 危機管理に関すること ツ 総務委員会に関すること テ 会員拡大委員会に関すること ト 新ビジョン推進特別委員会に関すること ナ ゴルフ委員会に関すること ニ 風車共済、特定退職金共済、中小企業共済等独自共済制度の普及推進に関すること ヌ 広報活動及び会報発刊に関すること ネ その他他の分掌に属しない事項。
--	--

<p>(2) 中小企業相談所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者が、日常の企業活動の中で直面する経営、労務、金融、税務等の問題について経営指導員等による相談指導や事務代行、斡旋等の事業及び創業に関する支援を推進するため、次に掲げる事業を行う。 ア 巡回・窓口相談事業に関すること（金融、税務、経営、経理、労務、取引、その他） イ 小企業等経営改善資金融資制度等金融の円滑化に関すること ウ 金融・定例税務相談事業に関すること エ 商工業に関する講演会・講習会に関すること（個別・集団） オ 記帳機械化・記帳継続指導業務に関すること カ 施策普及事業の推進に関すること キ 情報資料の収集、整理、提供に関すること ク 小規模事業にかかる調査研究に関すること ケ 経営及び技術の情報並びに資料の収集及び提供に関すること コ 中小企業退職金共済、小規模企業共済、倒産防止共済その他中小企業などにかかる共済制度の普及促進に関すること サ 小規模事業者支援法に基づく小規模事業者の活性化に関すること シ 各種団体からの事務受託に関すること（法人会） ス 地域中小企業支援センターに関すること セ 消費税円滑化対策に関すること ソ 事業承継・創業に関すること タ クラウド会計に関すること チ その他小規模事業者の育成と振興安定に関すること <p>「産業振興」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の事業基盤の底上げを図ると共に、環境変化に対応した事業展開への支援を推進し、産業振興を図る。 ・会員の福祉と労務対策の推進を図る。 ア 雇用に関すること イ 働き方改革、健康経営に関すること ウ 人材育成、確保に関すること エ 展示会、展覧会、見本市等の販路に関すること オ 異業種交流、産学官金連携等の新分野・新産業進出に関すること カ 公的支援事業(ものづくり補助金等)に関すること キ 取引の照会及び斡旋並びに紛争の調停に関すること ク 各種調査研究及び統計等に関すること ケ 海外展開支援(海外視察研修事業含む)等に関すること 	<ul style="list-style-type: none"> コ 原産地証明等に関すること サ 防災、減災に関すること シ ウェルネスバレーブランドに関すること ス 労働保険事務組合に関すること セ 建設業一人親方労災保険に関すること ソ 各種技術及び技能の普及並びに検定に関すること タ 企業誘致に関すること チ 製造業部会に関すること ツ 建設業部会に関すること テ その他産業の振興に関すること <p>「情報推進」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員事業所の IT 化を支援する。 ア 情報化対策の推進に関すること イ 情報・物流・サービス業部会に関すること ウ その他情報化推進に関すること <p>「まちづくり推進」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政、地域、関連機関、団体等と連携して、まちづくりを推進する。 ・商業、サービス業などの振興を図り商店街の活性化を推進する。 ア 地域活性化とまちづくりに関すること イ ウェルネスバレー構想に関すること ウ 商店街活性化に関すること エ 観光振興に関すること オ 社会一般の福祉の増進に関すること カ 関係機関、大府市との連携に関すること（日本珠算連盟大府支部、大府市観光協会、大府市商工業振興に関する懇談会、大府市雇用対策協議会、大府市国際交流協会、大府市民会議推進協議会、ユーザ協会等） キ 街路灯の建設及び維持管理に関すること ク 青年部・女性会に関すること ケ 商業部会に関すること コ 地域開発委員会に関すること サ 支部に関すること シ 広域行政、広域連携活動の推進に関すること（知多地域観光圏協議会等） ス 国際会議・イベント等の誘致及び開催に関すること セ その他地域振興発展に関すること
--	--

IV 会議の状況

1 議員総会

(1) 通常議員総会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第40回	4. 5. 25	96名 (67名)	大府商工会議所 3階ホール	1. 常議員の補欠選任(案)について 2. 令和3年度事業報告書について 3. 令和3年度一般会計及び特別会計収支決算書について
第41回	5. 3. 29	97名 (62名)	大府商工会議所 3階ホール	1. 令和5年度事業計画書(案)について 2. 令和5年度一般会計及び特別会計収支予算書(案)について 3. 記帳継続指導事務に関する規約の一部改正(案)について

注)出席数欄()内は委任状行使数で内数 以下同じ

(2) 臨時議員総会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第14回	4. 10. 26	97名 (71名)	大府商工会議所 3階ホール	1. 常議員の補欠選任(案)について 2. 任期満了に伴う役員の選任(案)について

2 常議員会

(1) 定例常議員会 ハイブリット形式にて開催

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	4. 5. 18	22名 (内7名 オンライン)	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 令和3年度事業報告書について 4. 令和3年度一般会計及び特別会計収支決算書について 5. 令和4年度優良従業員被表彰者(案)について
第2回	4. 9. 14	25名 (内5名 オンライン)	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 3号議員選任(案)に対する同意について 4. 大府市・議会への要請(案)について 5. 会員事業所火災による会費の減免(案)について
第3回	4. 11. 16	27名 (内4名 オンライン)	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 第9期委員会(案)について

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第4回	5. 3. 15	23名 (内1名 オンライン)	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 令和5年度事業計画書(案)について 3. 令和5年度一般会計及び特別会計収支予算書(案)について 4. 記帳継続指導事務に関する規約の一部改正(案)について 5. 職員給与規則の一部改正(案)について 6. 街路灯新設並びに維持管理規則の廃止及び街路灯維持管理規則の制定について

(2) 臨時常議員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	4. 7. 13	27名 (内4名 オンライン)	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 議員選挙に係る告示(案)の決議について 4. 第9期2号議員の部会への割り当て(案)について 5. 臨時職員就業規則の一部改正(案)について
第2回	4. 10. 26	23名	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 第9期役員等の選任(案)について

3 正副会頭会議

回次	年月日	開催場所	協議事項
第1回	4. 4. 14	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 令和4年度優良従業員被表彰者の選考(案)について 3. 役員及び議員の改選について 4. 人事考課制度実施規程の制定について 5. 支部と市議会議員との懇談会について 6. 第40回通常議員総会(5/25)の来賓について
第2回	4. 5. 13	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 第40回通常議員総会について 4. 令和4年度の要請について
第3回	4. 6. 9	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 創立20周年表彰規程(案)について
第4回	4. 7. 6	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 臨時職員就業規則の一部改正(案)について

回次	年月日	開催場所	協議事項
			<ul style="list-style-type: none"> 4. 愛知県商工会議所連合会会頭会議における要望項目(案)について 5. 支部・議員懇談会を終えての対応について
第5回	4. 8. 3	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 大府市・議会への要請に係る幹部会議について
第6回	4. 9. 9	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 会員の加入について 2. 大府市の事業・取組に対する要請(案)について 3. 会員事業所火災による会費の減免(案)について 4. 新旧役員議員懇談会について
第7回	4. 10. 13	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 会員の加入について 2. 第9期役員を選任(案)について 3. 移動販売車利用規程(案)について 4. 令和5年新年賀詞交歓会(案)について 5. 大府駅前イノベーション事業にかかる助成について 6. 愛知県商工会議所連合会と中部地方整備局との意見交換会 会頭発言要旨について
第8回	4. 11. 10	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 会員の加入について 2. 第9期委員会(案)について 3. 文書取扱規程の一部改正(案)について
第9回	4. 12. 7	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 会員の加入について 2. 知多地域経済会議要望(案)について
第10回	5. 1. 6	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 会員の加入について 2. 記帳継続指導事務に関する規約の一部改正(案)について 3. おおぶ桜ハナモモ花めぐり事業について
第11回	5. 2. 9	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 会員の加入について 2. 令和5年度事業計画書(案)について 3. 職員給与規則の一部改正(案)について
第12回	5. 3. 9	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 会員の加入について 2. 令和4年度おおぶハナモモ花めぐり事業について 3. 街路灯新設並びに維持管理規則の廃止及び街路灯維持管理規則の制定について 4. 街路灯の撤去・建替えに関する規程の廃止及び街路灯の撤去に関する規程の制定について 5. 令和5年度事業計画書及び収支予算書(案)について 6. 第42回通常議員総会(案)について

4 監事会

年月日	出席数	開催場所	内 容
4. 4. 25	11名	大府商工会議所 2階会議室	1. 令和3年度事業報告書 2. 令和3年度一般会計収支決算書 同 中小企業相談所特別会計収支決算書 同 共済事業特別会計収支決算書 同 労働保険事務組合一般会計収支決算書 同 特定退職金共済特別会計収支決算書 同 街路灯特別会計収支決算書 同 商品券事業特別会計収支決算書 同 財政調整資金積立金特別会計収支決算書 同 退職給与資金積立金特別会計収支決算書 同 労働保険事務組合労働保険料特別会計 収支決算書 3. 令和3年度個人情報保護コンプライアンス 個人情報保護方針、個人情報管理体制 個人情報保護規程（運用方針含む） 外部委託管理規程、研修計画 個人情報保護監査計画、秘密保持契約書類 についての監査

5 幹部会議

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	4. 8. 5	26名	大府商工会議所 3階ホール	1. 大府市行政への要請事項（案）について

6 委員会

(1) 常設委員会

ア 総務委員会 ハイブリット形式にて開催

回次	年月日	出席数	開催場所	協議事項
第1回	書面決裁 4. 4. 28	—	—	1. 令和3年度事業報告書について 2. 令和3年度一般会計及び特別会計収支 決算書について 3. 令和4年度優良従業員被表彰者選考 (案) について
第2回	5. 2. 28	10名 (内4名 オンライン)	大府商工会議所 2階会議室	1. 記帳継続指導事務に関する規約の一部 改正(案) について 2. 職員給与規則の一部改正(案) について 3. 令和5年度事業計画書(案) について 4. 令和5年度一般会計及び特別会計収支 予算書(案) について
第3回	書面決裁 5. 3. 9	—	—	1. 街路灯新設並びに維持管理規則の廃止及 び街路灯維持管理規則の制定について

イ 会員拡大委員会

年月日	出席数	開催場所	協議事項
5. 1. 17	13名	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員加入脱退状況の推移について 2. 会員加入推進キャンペーンについて ①新規会員の加入金徴収について ②新規会員紹介者の表彰について

(2) 特別委員会

新ビジョン推進特別委員会

年月日	出席数	開催場所	協議事項
—	—	—	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未開催

7 創立20周年記念事業実行委員会

(1) 委員会名簿

部会名 役職名	氏名	事業所名	所掌	事務局担当 (リーダー★)
委員長	鬼頭 佑治	協和工業(株)	・全体総括	間瀬★ 総務企画課 中小企業相談所
副委員長	栗本 清次	イツミ工業(株)		
委員	深谷 洋二	(有)ステーション・イン・大府	・式典部会	
委員	花井 宏基	(株)花井組	・事業部会	
委員	鷺見 成起	愛協産業(株)	・記念誌部会	
委員	下畑 昌史	大府商工会議所	・全体総括	
式典部会 部会長	笹田 栄治	(有)山本鋳金	・来賓、被表彰者 選考、案内発送 ・式典当日の表彰、 来賓対応	山本★ 後藤
委員	加藤 大雅	(株)みかど		
委員	三苦 雅彦	(有)三苦業務店		
委員	佐々木 慎二	ササキ不動産販売(有)		
事業部会 部会長	牧之瀬 昭	(株)共和カメラ	・事業企画、立案 ・PR 実施 ・祝賀会の検討 ・祝賀会運営	小久保★ 梶本 大嶋
委員	大矢 慎治	(有)ローザンヌ		
委員	小山 祐一郎	(株)サンケイハウジング		
委員	深谷 多恵子	(株)みどりや		
記念誌部会 部会長	竹田 隆憲	engawa	・記念誌作成 ・パネル等作成、 展示	加古★ 梶浦
委員	家田 宏	ひとまち応援隊 D'ART		
委員	渡辺 淳一	(株)渡辺製作所		

(2) 開催状況

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	4. 6. 30	14名	大府商工会議所 2階会議室	1. 記念式典及び祝賀会について 2. 創立20周年表彰規程について 3. 各部会状況報告について
第2回	4. 10. 13	14名	味三昧みかど	1. 記念式典反省について 2. 事業の進捗状況について

8 知多地域広域連合会議

(1) 知多地域経済会議

ア 組織の概要

構成員	知多地域5市5町の商工会議所会頭及び商工会会長
会長	橋山和生 東海商工会議所会頭（事務局 東海商工会議所）
目的	知多地域の振興と産業経済の発展に寄与

イ 会議等の開催

回次	年月日	開催場所	協議事項
第1回	4. 6. 10	常滑商工会議所	幹事会 1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について 2. 令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 3. 令和4・5年度顧問・参与の委嘱(案)について 4. 令和4年度構成員の変更について 5. 令和4年度総会の開催について 6. 愛知県知事への要望の回答について
第2回	4. 7. 5	常滑商工会議所	総会 1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について 2. 令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 3. 役員の変更について 4. 令和4・5年度顧問・参与の委嘱(案)について
第3回	4. 11. 24	東海商工会議所	幹事会 1. 愛知県への要望書(案)について 2. 会頭・会長会議の開催及び令和4年度愛知県への要望書提出について
第4回	4. 12. 23	書面審議	会頭・会長会議 1. 愛知県知事への要望書(案)について
第5回	5. 1. 16	名古屋マリオットアソシアホテル	愛知県知事へ要望書提出 意見交換会・懇親会

(2) 知多地区商工会議所会議

ア 組織の概要

構 成 員	知多地域 4 市の商工会議所正副会頭
会 長	磯部 栄 常滑商工会議所会頭 (事務局 常滑商工会議所)
目 的	地域の課題に関して、情報交換・連携を行い、当該地域の振興と産業経済の発展に寄与

イ 会議等の開催

回 次	年 月 日	開 催 場 所	協 議 事 項
第 1 回	4. 8. 10	Web 開催	幹事会 1. 県連会頭会議での知多ブロック要望事項とりまとめについて 2. 日本商工会議所第 32 期議員選挙について 3. 知多地区商工会議所正副会頭会議について
第 2 回	4. 8. 31	会席料理丸十 (常滑市)	正副会頭会議 1. 県連会頭会議での知多ブロック要望事項とりまとめについて 2. 日本商工会議所第 32 期議員選挙について
第 3 回	4. 11. 14	名鉄グランドホテル	愛知県知事への要望 1. 各地域の抱える重要課題について

V 事業の状況

1 部会活動

(1) 商業部会

ア 部会役員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	4. 7. 21	11名	大府商工会議所 3階ホール	1. 行政への要請について協議 2. 分科会の中間報告と今後の事業予定
第2回	4. 12. 1	10名	味三昧みかど	1. 役員改選について協議
第3回	5. 3. 24	15名	大府商工会議所 3階ホール	1. 令和4年度商業部会事業実績報告 2. 令和5年度商業部会事業計画(案)について協議

イ 合同分科会

原則毎月第3木曜日の14時30分より正副部会長及び分科会長が事業の進捗確認と方針について協議。令和4年度は11回開催。

ウ げんき商店街補助金事業

(ア) おおぶ・がんばる商店街運動(逸品運動)事業(げんき商店街推進事業)

令和4年度の キーワード	個性・魅力の創出 (交流・連携・情報発信「おおぶ・がんばる商店街運動事業(逸品運動)」)
期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
参 加 店	34店舗(大府24店舗、東浦10店舗) (内訳) グルメ14件、グッズ:4件、サービス:12件、習い事:4件
活動内容	逸品専門講師:余合 正司氏 1. 逸品研究会の実施 参加店同士が逸品について意見交換を実施した。(計2回) 個別指導(1回) 2. PR事業 おおぶ・東浦逸品展示会2023の開催 ・日時:令和5年1月28日(土)、29日(日)10:00～16:00 ・場所:イオンモール東浦1階 セントラルコート ・来場数:1,735名 アンケート回答数:288件
広報活動	1. 特設HPの開設 2. パンフレット(A3版)作成(発行部数:54,000部) 小冊子(B6版)作製 3. パンフレット配布方法 ・令和5年1月1日号大府市広報、東浦町報に折込み ・逸品展示会にて配布 ・商工会議所会報折込
今後の展開・改善点	大府・東浦合同で活動したことにより、販路開拓等で相乗効果が生まれた。 次年度についてもPR効果を高める事業展開を計画する。

(イ) おおぶふれあいゼミナール

目的	体験を通して来店のきっかけを作り、新規顧客の獲得を目指す。
期間	夏講座：令和4年7月 23日～8月31日 冬講座：令和4年11月19日～12月25日
講座内容及び数	合計：72講座 (内訳) たべる：1講座、つくる：5講座、けんこう：8講座 まなぶ：34講座、スポーツ：11講座、きれい：13講座
広報活動	チラシ折込（広報おおぶ、大府商工会議所会報、主要新聞） 大府商工会議所HPでのPRなど
今後の展開・改善点	コロナウイルスの影響により、飲食を伴う講座は開催できない状況が続いているため開催講座の内訳に偏りがある。併せて、ふれゼミの有効活用について他団体とも情報交換を行い、講座の質の向上を目指す。

(ウ) 大府あきんど塾開催(東浦町商工会と共催)

年月日	出席数	開催場所	研修内容
4. 8. 3	18名	東浦町商工会 研修室	テーマ：DXセミナー 届けたい人にとどいてますか？あなたのSNS活用 講師：中小企業診断士 宿澤直正氏
4.10.12	9名	東浦町商工会 研修室	テーマ：プレスリリースについて 講師：中小企業診断士 道家 睦明氏
4.10.26	11名	東浦町商工会 研修室	テーマ：失敗しない展示会のつくり方 講師：(有)マルワ什器 代表取締役 大島節子氏

(エ) イベント企画・出店

年月日	事業名	参加数	実施内容
4. 9. 25	大府駅西マルシェ (臨時)	5店	・人間環境大学の学会開催日に駅西にてキッチンカー及びテントによる出店を実施
4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	大府駅西金曜マルシェ	14店	・キッチンカー及び飲食事業所支援のため、大府駅西口にて毎週金曜日にマルシェを開催
4.10.29 ～ 4.10.30	産業文化まつり	-	・PR動画事業の周知と貸出用キッチンカーの展示を実施
4.11.12	おおぶ夜市	10店	・大府駅東空き地にてバイオリン演奏及びキッチンカー、テント出店を実施

(オ) 1分動画でPR大作戦！YouTubeチャンネル「オオブーム」

事業内容	お店や事業所の魅力を約1分動画で発信する事業を実施。専用のYouTubeチャンネルを開設しPRに努めた。
制作実績	動画クリエイター編集フルプラン 18件 女子アナ インタビュープラン 7件

(カ) コロナウイルス対策事業（販促事業）

年月日	事業名	参加数	実施内容
4. 8. 1 ～ 5. 2. 28	Instagram 発信	59 投稿	・20代のカップル目線で大府のお店を紹介した
4. 9. 3 ～ 4. 10. 31	デジタル スタンプラリー	69 スポット	・おぶちゃん商品券応援事業としてデジタルスタンプラリーを実施
4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	大府飯クルー	13 店	・デリバリーシステムの実証実験を実施。配達エリアを拡大した

エ 地域の魅力創出事業

(ア) おおぶ桜ハナモモ花めぐり事業（あいち森と緑づくり都市緑化推進事業）

実施期間	令和5年3月18日（土）～令和5年4月9日（日） ※花の開花期に合わせるため年度をまたぐ
連携団体	おおぶ桜ハナモモ花めぐり実行委員会
活動内容	<p>1. 事業概要 平成26年からあいち健康の森公園周辺にハナモモの木を約1,000本植樹し、木も成長し景観を形成するようになったことから、既植のサクラ120本とハナモモを結んだ昼夜歩ける“花ロード”のコースを設定し、夜間も安心して散策が楽しめるようライトアップを行った。また、「健康都市大府」に相応しい春の観光資源創成と街の活性化に資するため、「花めぐり事業」を実施し、デジタルスタンプラリーやウォークラリーなどイベント要素を入れた企画を盛り込んだ。</p> <p>2. 組織体制・活動 大府商工会議所の支部や地域、緑化推進団体の代表者16名で構成する「おおぶ桜ハナモモ花めぐり実行委員会」を組織。事業費として、あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金の交付を受け実施した。</p> <p>3. 具体的内容 ・デジタルスタンプラリーを実施し、抽選で景品をプレゼント。 （期間3/10～4/9） ・花ロード整備として、石ヶ瀬川左岸の桜並木、鞍流瀬川右岸の桜並木をライトアップ。また、あいち健康の森公園内「生きもの達の谷」周囲のハナモモ並木にペットホテルやLEDソーラーライトを敷設し、夜の花回廊の景観を演出（期間3/18～4/9）。 ・4月1日（土）、大府市役所市民健康広場にて出発式を開催。バイオリン演奏によるラジオ体操を行った後、ウォークラリーをスタート。途中、鞍流瀬川の“キッチンカー出店”、石ヶ瀬川では大府商工会議所吉森支部による“お菓子の振る舞い”、子供達による“バイオリン演奏”、ふるさとガイドおおぶによる“石ヶ瀬川の戦い”の解説、あいち健康の森薬草園では“牧野富太郎博士をさがせ！”などを実施し、楽しくウォーキングできるしかけ作りを行った。抽選会場の「げんきの郷」で抽選会・景品応募の受付をし、当選者に協賛店の食事券等をプレゼント。348名の参加があった。</p>
今後の展開・改善点等	ウォーキング参加者からは、「楽しかった」との声をいただき、満足度も高かったが、今後は参加者数を増やすため、大府市内にとどまらず、域外からも観光客を誘客できるようPR方法について検討したい。

(イ) まちづくり事業

「ふるさとガイドおおぶ」の活動支援

目 的	大府の観光資源づくりと共に市内外から大府観光の誘客を増やす有力な手段となるガイド団体の活動支援を行う。
活 動 期 間	令和4年4月～令和5年3月
構成と人数	ガイド会員 40名
活 動 内 容	1. ガイドの実施 18回 2. 毎月の定例会の開催 3. 大府市内観光資源の充実（観光掲示板等） 4. ガイド力向上のためのスキルアップ勉強会・研修会の開催及び参加
今後の展開・改善点等	KURUTO おおぶ・大府市健康にぎわいステーション内に拠点を置き、団体による自主運営にて事業を展開。今後も引き続き、大府市観光協会始め関係団体と連携して活動の支援を行う。

(2) 製造業部会
ア 部会役員会

No.	実施事項	実施内容	令和4年4月～令和5年3月	
1	部会役員会	活動内容の審議と進捗確認	● 7月 ・行政への提言/要望集約 ・分科会活動の中間報告	● 3月 ・R4年度実績報告 ・R5年度活動計画
2	正副部会長 会議	活動方針の決定と進捗確認	実施せず。 メール等で調整	
部会役員会-達成状況と今後の展開				
	実施事項	計画	実績	評価
	部会役員会	2回	2	○
	正副部会長会議	1回	—	—
2回の役員会を3年ぶりにリアルで開催できた。				

イ 分科会活動
(ア) 第1分科会 ー橋本実践塾の実施

No.	実施内容	R4/4～5	6～7	8～9	10～11	12～R5/1	2～3																			
1	橋本実践塾																									
	修了式	● 3/29																								
	第14期生その後の フォロー活動 塾長による現場点検の実施			↔	●9/12 2社 9/14 2社 フォロー																					
	第15期生橋本実践 塾活動		①	②	③	④	⑤ ⑥																			
			6/7				⑦ ⑧																			
	【参加企業】 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>「チームスマイル」 会社名</th> <th></th> <th>「野良猫軍団」 会社名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>㈱鬼丸</td> <td>⑤</td> <td>福富金属(株)</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>㈱FAST</td> <td>⑥</td> <td>中島特殊鋼(株)</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>日本高圧電気(株)</td> <td>⑦</td> <td>タツミ化成(株)</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>㈱東海理機</td> <td>⑧</td> <td>㈹矢田化学工業</td> </tr> </tbody> </table>		「チームスマイル」 会社名		「野良猫軍団」 会社名	①	㈱鬼丸	⑤	福富金属(株)	②	㈱FAST	⑥	中島特殊鋼(株)	③	日本高圧電気(株)	⑦	タツミ化成(株)	④	㈱東海理機	⑧	㈹矢田化学工業					
	「チームスマイル」 会社名		「野良猫軍団」 会社名																							
①	㈱鬼丸	⑤	福富金属(株)																							
②	㈱FAST	⑥	中島特殊鋼(株)																							
③	日本高圧電気(株)	⑦	タツミ化成(株)																							
④	㈱東海理機	⑧	㈹矢田化学工業																							
	開講式 「橋本実践塾」の活動内容 2週間に1回で、1回につき3時間活動。 1社当たり5回(計15時間)活動した。 (期間：7月～R5/4月)																									
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>活 動 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回</td> <td>現場に塾生が集まり、「問題点の洗い出し」を実施(主催事業所の塾生がリーダーとなる)。</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td rowspan="2">『整理・整頓』を行い、職場のニーズに応じた改善テーマを決め活動を展開した(塾生が考え、実施)。</td> </tr> <tr> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>5回</td> <td>活動まとめシートを作成し、現場でサイト成果発表会を実施。塾生及び関係者で今回実施した改善の考察を行い、改善プロセスを共有化。</td> </tr> </tbody> </table>	回数	活 動 内 容	1回	現場に塾生が集まり、「問題点の洗い出し」を実施(主催事業所の塾生がリーダーとなる)。	2回	『整理・整頓』を行い、職場のニーズに応じた改善テーマを決め活動を展開した(塾生が考え、実施)。	4回	5回	活動まとめシートを作成し、現場で サイト成果発表会 を実施。塾生及び関係者で今回実施した改善の考察を行い、改善プロセスを共有化。																
回数	活 動 内 容																									
1回	現場に塾生が集まり、「問題点の洗い出し」を実施(主催事業所の塾生がリーダーとなる)。																									
2回	『整理・整頓』を行い、職場のニーズに応じた改善テーマを決め活動を展開した(塾生が考え、実施)。																									
4回																										
5回	活動まとめシートを作成し、現場で サイト成果発表会 を実施。塾生及び関係者で今回実施した改善の考察を行い、改善プロセスを共有化。																									

第 15 期生の橋本実践塾 活動成果			
事業所名	改 善 実 績		
① (株)鬼丸	1. 完成品検査置場を変更して歩行動線を短縮したことで合計 140 分/月の作業時間を削減。 2. プラスチック材料の廃棄サイズ基準が明確になった。 3. 空調設備の設定最低温度 20℃を見直し 10%～14%の節電効果。		
②(株)F A S T	1. 製作案件の納期変更に対応できるようになった。 2. 空調設備の設定温度を常時 21℃であったが 23℃に上げたことで 10%～14%の節電効果。 3. 必要な工具や部品が即取り出せ、作業効率が上がった。		
③日本高圧電気(株)	1. 11 か所のエア漏れ箇所の補修を実施して 23,760 円/年削減。 2. 作業正面から工具を取れ、歩行数 32 (21 秒) のムダ歩行を解消。 3. 廃プラ、廃金属など約 30 kgを廃棄できた。		
④ (株)東海理機	1. 必要な部品を即取り出すことができ 1.2 時間/月の作業時間を削減。 2. 歩行時間と作業時間で 12.9 時間/月と大幅な時間を削減できた。 3. A4 紙 10 枚/月削減とゴミの廃棄ゼロ。		
⑤ 福富金属(株)	1. パルス式のエアブローの採用によりエア使用量を削減して日当たり 8000Wのコンプレッサー電力費を節電できた。 2. 検査治具と帳票置場の整頓により、日当たり 3.6H作業時間削減。 3. メンテナンスエリアの整理・整頓で 300 kgの不要金属売却予定。		
⑥ 中島特殊鋼(株)	1. 製品置場において区画線引きして各置場を明確にした。また棚には製品名を明示したマグネット付 (移動可) のプレートを取付けたことによりリフトから降りて探すことがなくなった。 2. 鋸刃置場の棚内を整理・整頓した。鋸刃のサイズ毎に置場を決めて、品番別に色分け表示し、発注明示札も取付けて在庫管理が出来る様になった。		
⑦ タツミ化成(株)	4 月 18 日まで活動継続中		
⑧ (有)矢田化学工業	4 月 25 日まで活動継続中		
達成状況と今後の展開			
実施事項	計画	実績	評価
第 14 期生修了式	1 回	1 回	○
第 14 期生その後の活動フォロー	4 社	4 社	○
第 15 期生の橋本実践塾活動	8 社	8 社	○
第 15 期生のサイト成果発表会	8 回	8 回	○
橋本実践塾活動の会報掲載	4 回	4 回	○
今年度はコロナ感染対策に留意しながらグループでの活動を再開しました。活動事業所を 8 社とし、1 グループ 4 名の 2 つのグループで改善活動を展開してきました。 来年度もグループ活動を展開して「職場が良くなった」「参加した塾生本人の意識が変わった」と喜んでもらえる取り組みを展開していきます。			

(イ) 第2分科会 ー生産性向上への取組み

No.	実施事項	内 容 説 明		
1	市内先進企業視察	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
2	生産性向上のための取組み支援	<p>1) 「生産性1.5倍塾」を開催 日時：9月8日、10月14日、11月11日、12月9日（全4回） 講師：ビジネスファイターズ合同会社 飯田剛弘氏 参加数：19名（6社） 前半を「DXの推進」、後半を「顧客満足度向上のための組織マネジメント」として開催。前半では、DX実現のための人材確保と育成方法について、後半部分では顧客満足度向上のために顧客体験を見える化する事と新技術でその効率をあげていく方法を学んだ。</p> <p>2) 生産性向上を考えるものづくり企業の為の専門相談窓口 （概要） 生産性向上、DX推進、企業連携、製品開発、生産プロセス改善などの課題解決支援の為の相談窓口を設置。専門コーディネーターが新技術の情報や支援制度など幅広くお伝えし、ものづくり企業を支援していく。 （令和4年度実績） 昨年度は、市の先端設備投資に対する税制優遇措置の現状調査を兼ねて訪問を実施。今年度はその継続案件と同時に豊橋技科大学のインターン制度の紹介等で企業訪問をした。 事業所の状態を見て、高度な個別事例に対応できる専門家を紹介するなどして喜ばれた。</p>		
達成状況と今後の展開				
実施事項	計画	実績	評価	コロナが5類に移行するタイミングで視察事業を実施できるように視察候補先と調整中。今後の生産性向上への取組み支援としては、企業の生産性に寄与する人材を育成できる事業を実施していきたい。
市内先進企業視察	0~1回	0回	△	
生産性向上に関する研究	4回	4回	○	

(ウ) 第3分科会 一講演会、研修会の企画及び展示会出展支援実施

各事業の基本テーマ

①産業構造の変化への対応事業 ②中小企業が元気になる事業 ③安全に関する事業 ④その他

No.	テーマ	実施日	実施事項	備考	参加者
1	① ②	6/13	IT導入補助金セミナー	講師：リコージャパン(株) 小島 昌高氏 (経済産業省認定資格ITコーディネータ)	10名
2	①	7/4～ 7/8	ビジネスマッチング アライアンスパートナー発掘市	愛知県内22商工会議所だけでなく 浜松と岐阜の商工会議所も 参加(次年度は四日市も加わります)	7社
3	①	11/28	「簡単動画マニュアル」で変わる 中小企業のための管理術	講師：(株)東京ナレッジプラン 佐々木克直氏、宮村幸雄氏	8名
4	②	2/16	地域商談会(三河知多会場)	ハイブリッド形式で実施 日にちを分け、オンライン日を 別途設定	5社
5	① ②	2/16	経営の持続的発展に活用できる 補助金等説明会 (4商工会議所連携事業)	講師：中小企業診断士 八田 信正氏	44名 (大府11名)
6	③	3/17	安全体感道場	講師：TABMEC(株)	11名

達成状況と今後の展開

実施事項	計画	実績	評価	3年ぶりに安全研修を計画できた。 次年度も「産業構造の変化に対応したテーマ」、 「中小企業が元気になるテーマ」に関する事業を企画する。 今後は、視察や展示会なども視野に入れた企画をしていく。
視察・安全研修	2回	1回	△	
セミナー、勉強会等	1回	3回	◎	
商談会・展示会出展支援	2回	2回	○	

(3) 建設業部会

ア 部会役員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	4. 6. 20	13名	大府商工会議所 3階ホール	1. 行政への要請について 2. 令和3年度部会事業報告について 3. 令和4年度事業計画(案)について
第2回	5. 2. 27	12名	大府商工会議所 3階ホール	1. 第9期部会役員について 2. 令和4年度部会事業報告について 3. 令和5年度事業計画(案)について

イ 住宅修繕相談事業分科会

当商工会議所の地域貢献の一環として進めている事業で、市民からの住宅修繕に関する相談に対して、(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター増改築相談員の資格を有する地元建設業者が相談コーナーを開設して、市民のニーズに応えた。

開催日時	開催場所	実施母体
毎月第2・4水曜日 午後1時～4時	大府商工会議所 1階相談室	大府商工会議所 住宅修繕相談事業専門部会

相談実施状況

期間	回数	相談件数	斡旋件数	相談内容
4年4月 ～ 5年3月	22回	52件	51件	外壁、屋根雨漏り、しっくい・雨樋・床・水回り等の修繕、耐震改修等

住宅用火災警報器及び家具転倒防止金具取り付け事業

住宅用火災警報器及び家具転倒防止金具取り付けについて周知を行い、9月に2件の家具転倒防止金具取り付けを実施した。

住宅修繕に関する勉強会

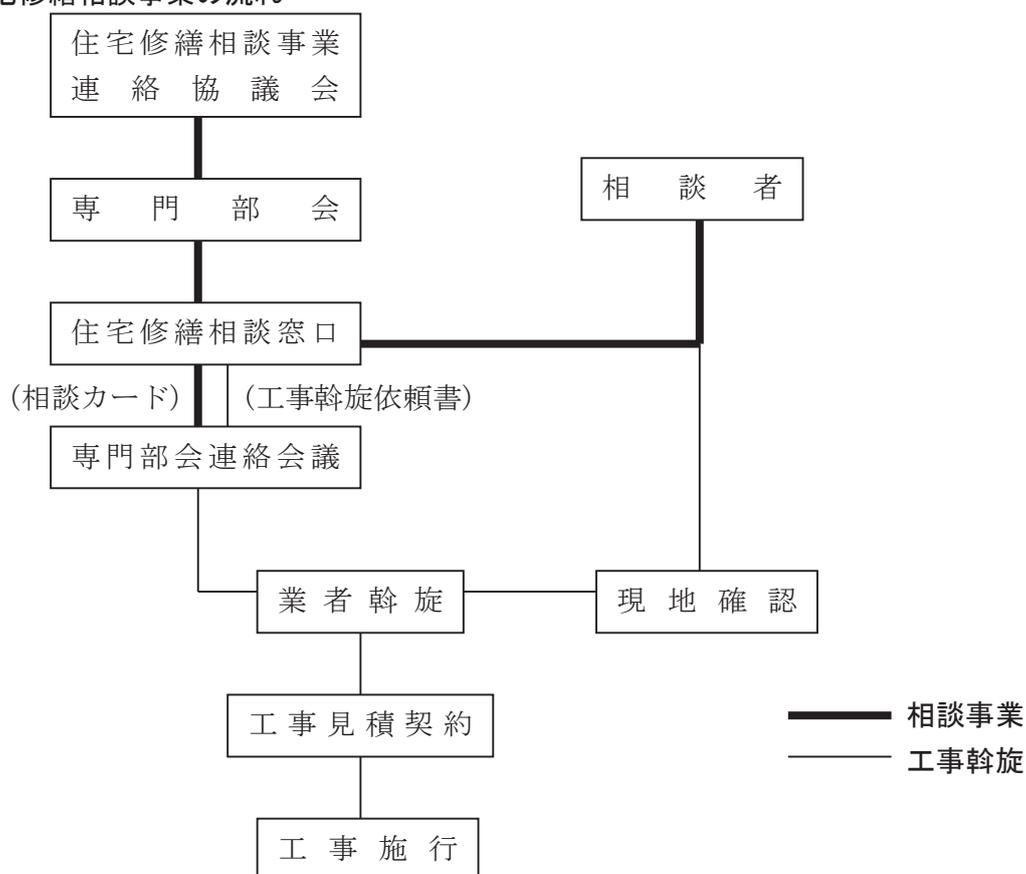
年月日	出席数	開催場所	内容
5. 1. 20	7名	三重県多気町 VISON (ヴィン)	令和3年7月に全エリアがオープンした商業リゾート施設 VISON を視察。地域創生について考える良い機会となった。様々なコンセプトにより最新技術を導入して建設された施設を見学し学びを得た。

今後の展開・改善点等	施工事例の写真を入れたチラシを作成し、年2回おおぶ広報と一緒に市民へ配布した。特に後期チラシは若い世代に向けた内容で製作したが、相談件数は減少した。原因を分析するとともに、新たに勉強会を企画するなどして、最新知識を修得し相談者に対応できるよう努め、より一層の当事業の普及推進を図る。
------------	---

大府商工会議所住宅修繕相談事業専門部会員名簿（12名）

No.	役職	氏名	事業所名	No.	役職	氏名	事業所名
1	部会長	舩田利廣	(有)ますだ建築	7	会員	濱島秀男	濱島業務店
2	副部会長	斉藤 淳	斉藤建築	8	会員	早川達也	(株)早川建築
3	会計	成田典靖	成田左官	9	会員	深谷卓志	深谷建築
4	相談役	川口幸治	ジェイホーム(株)	10	会員	山本康仁	山本建築
5	会員	中村文生	大賢建築	11	会員	小山祐一郎	(株)サケイハウジング
6	会員	可部幸一	可部建築	12	会員	新美進	(株)真栄建装

住宅修繕相談事業の流れ



ウ 奉仕活動

回次	年月日	参加数	開催場所	事業内容
第1回	4.12.3	12名	JR大府駅周辺	「住みよい大府市」を目指し、今年も商工会議所前に集合し、市役所周辺及びJR大府駅周辺の幹線道路沿いの清掃活動に取り組んだ。

エ 調査研究事業

年 月 日	出席数	開催場所	内 容
4. 12. 19	12 名	設楽ダム建設工事現場 道の駅したら「奥三河郷土館」	総事業費 3200 億円を投じて建設中の設楽ダム工事現場と令和 3 年 5 月にオープンした道の駅したら（奥三河郷土館）を視察。設楽ダムは、豊川の洪水氾濫と渇水の被害から人々の暮らしを守るため、また東三河地域の発展に貢献するため、「治水」「利水」「流水の正常な機能の維持」の役割を果たす多目的ダム。視察時は付替道路や橋梁下部の工事を見学した。特に険しい地形に敷設された工事用道路には驚き、安全対策の重要性を実感した。設楽ダム工事現場見学前には、道の駅したらに立ち寄り、併設された奥三河郷土館を見学。道の駅したらは、地元産のスギ・ヒノキを使用した建物で「あいち木づかい表彰」を受賞しており、建築物としても興味深く、また、郷土館では木の香りであふれる心地よい空間で奥三河一帯の自然や歴史・民俗を見学した。
今後の展開・改善点等		新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、思うような企画ができない部分もあったが、感染対策等を実施したうえで視察研修や清掃活動などの事業を実施した。来年度は、建設業のニーズや資源を活かした積極的な活動に努める。	

(4) 情報・物流・サービス業部会

ア 部会役員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	書面決裁 4. 5. 19	—	—	1. 令和3年度事業報告について 2. 令和4年度事業計画(案)について
第2回	5. 3. 10	15名	大府商工会議所 3階ホール	1. 第9期部会役員(報告)について 2. 令和4年度事業報告について 3. 令和5年度事業計画(案)について

イ セミナー

本年度も、オンデマンド配信の環境を整備し、「WEBセミナー」(無料)を年間通じ実施した。

年月日	アクセス数	内容
4. 4. 1 5. 3. 31	2,074件	セミナー・オンデマンド(SOD)とは、各種セミナーをネット配信用に加工・ライブラリ化し、各種セミナーを提供する会員向けのインターネットサービス。スマートフォンやパソコンを用い、24時間いつでもどこでも手軽にインターネットセミナーが受講可能。 「経営」「研修・人材育成」「IT・テクノロジー」「労務・人事」「税務・財務・経理・法律」「政治・経済」「健康・ライフスタイル」「環境・社会問題・医療・福祉、スポーツ・歴史・文化」等のカテゴリーがあり、約1,000タイトルから選択できる。 配信元：(株)ブレーン(東京都千代田区)

今後の展開・改善点等	昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、部会として出来ることを検討し、上記の事業を実施した。 次年度は、社会的関心の高い事象のリアルなセミナーを実施すると共に、継続的にオンデマンド配信「WEBセミナー」を実施する等、会員ニーズに沿った部会事業に取り組む。
------------	---

2 経営改善支援

(1) 小規模事業経営改善普及事業

経営改善普及事業は、地域内小規模事業者の経営または技術の改善、発達を図るため、経営指導員等補助対象職員を中心に、経営に関する様々な相談・指導及び斡旋を行う事業である。小規模事業者が日常の事業活動の中で直面する金融・税務・経理記帳・経営・労務・取引等の諸問題について巡回指導を中心に、窓口指導や講習会等を通じて、経営の改善に資するよう普及に努めた。

講習会事業実績書兼事業評価書

背景・目的	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者及び中小企業者の経営基盤の安定強化に努めた。具体的には月1回の税務相談を始め年末調整、確定申告の勉強会及び集合受付、経営に関する講習会を開催した。				
事業実績	集団指導 2回 延べ 16件 個別指導 43回 延べ 189件				
主たる対象者	小規模事業者				
事業評価					
目標	指標① (算出方法を含む)	年度	令和4年度 (補助金交付年度)	令和3年度 (前年度)	令和2年度 (前々年度)
	集団指導参加者数 (達成度: 35.8%)	目標数値	120	120	120
		実績数値	43	16	38
	指標② (算出方法を含む)	年度	令和4年度 (補助金交付年度)	令和3年度 (前年度)	令和2年度 (前々年度)
個別指導参加者数 (達成度: 71.3%)	目標数値	265	265	265	
	実績数値	189	179	229	
得られた効果	定例の集団及び個別講習会を開催することにより、小規模事業者が税務、金融、労務について正しい知識を身につけることができた。				
A B C D 評価	総合評価	実施側の事業評価		事業者への調査結果	
		自己評価	目標達成度	満足度	必要性
	B	B どちらかといえば満足	C 目標達成度が40%以上	A 満足	A 高い
	(補足)	⋮			

ア 講習会・講演会

(ア) 集団指導

区分	実施回数	事業所数	出席数		
			内小規模事業所数	内小規模事業者数	
経営	1	3	3	3	3
税務	1	11	10	13	10
合計	2	14	13	16	13

() 内は小規模事業者数

開催日	区分	講習会名	講師名	事業所数	出席数
4.11.15	経営	経営・事業計画作成セミナー	中小企業診断士 座間裕史氏	3(3)	3(3)
5.2.6	税務	令和4年分「決算確定申告・消費税確定申告」勉強会及び個別相談会	税理士 細田章洋氏	11(10)	13(10)
合 計				14(13)	16(13)

(イ) 個別指導

区 分	実施回数	出席数	内小規模事業者数
経 営	0	0	0
金 融	13	24	24
税 務	22	157	157
取 引	0	0	0
労 働	7	7	7
経営革新	0	0	0
法 律	1	1	1
知 財	0	0	0
合 計	43	189	189

① 定例相談

金融 11回 16名 (16名)

(定例日：国民生活事業・毎月18日、中小企業事業・随時
愛知県信用保証協会・毎月第4火曜日)

() 内は小規模事業者数

開催日	講習会名	講師名	出席人数
4.4.18	定例金融相談	㈱日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征氏	3(3)
4.4.26	定例金融相談	愛知県信用保証協会 神谷祐一郎氏	1(1)
4.9.21	定例金融相談	㈱日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征氏	2(2)
4.9.27	定例金融相談	愛知県信用保証協会 小笠原美子氏	1(1)
4.11.22	定例金融相談	愛知県信用保証協会 亀井里奈氏	1(1)
4.12.19	定例金融相談	㈱日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征氏	2(2)
4.12.27	定例金融相談	愛知県信用保証協会 神谷祐一郎氏	1(1)
5.2.20	定例金融相談	㈱日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征氏	2(2)
5.2.28	定例金融相談	愛知県信用保証協会 亀井里奈氏	1(1)

開催日	講習会名	講師名	出席人数
5. 3. 20	定例金融相談	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征 氏	1(1)
5. 3. 28	定例金融相談	愛知県信用保証協会 稲垣 亮二 氏	1(1)
合 計			16(16)

税務・経理 8回 21名 (21名)

()内は小規模事業者数

開催日	講習会名	講師名	出席数
4. 6. 10	税務経理相談	公認会計士 坂口美穂 氏	2(2)
4. 7. 11	税務経理相談	税理士 鈴置和美 氏	2(2)
4. 8. 10	税務経理相談	公認会計士 坂口美穂 氏	2(2)
4. 9. 9	税務経理相談	税理士 鈴置和美 氏	2(2)
4.10.12	税務経理相談	公認会計士 坂口美穂 氏	3(3)
4.11.10	税務経理相談	税理士 鈴置和美 氏	4(4)
4.12. 9	税務経理相談	税理士 鈴置和美 氏	3(3)
5. 1. 13	税務経理相談	公認会計士 坂口美穂 氏	3(3)
合 計			21(21)

② 定例以外 24回 152名 (152名)

経営 0回 0名 (0名) 金融 2回 8名 (8名) 税務 14回 136名 (136名)

労働 7回 7名 (7名) 法律 1回 1名 (1名) 知財 0回 0名 (0名)

()内は小規模事業者数

開催日	指導区分	講習会名	講師名	出席数
4. 4. 25	労働	社会保険相談 (第1回)	社会保険労務士 磯部法子 氏	1(1)
4. 6. 17	労働	社会保険相談 (第2回)	社会保険労務士 熊谷由佳 氏	1(1)
4. 6. 20	金融	金融相談 (一日公庫)	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征 氏	4(4)
4. 7. 4	税務	源泉所得税前期分納付作成指導 (第1回)	経営指導員等	10(10)
4. 7. 5	税務	源泉所得税前期分納付作成指導 (第2回)	経営指導員等	9(9)
4. 7. 6	労働	社会保険相談 (第3回)	社会保険労務士 磯部法子 氏	1(1)
4. 8. 31	労働	社会保険相談 (第4回)	社会保険労務士 熊谷由佳 氏	1(1)
4. 9. 1	労働	社会保険相談 (第5回)	社会保険労務士 熊谷由佳 氏	1(1)
4. 9. 13	労働	社会保険相談 (第6回)	社会保険労務士 磯部法子 氏	1(1)
4.10.24	労働	社会保険相談 (第7回)	社会保険労務士 磯部法子 氏	1(1)
4.11.18	税務	消費税インボイス制度対策相談会 (第1回)	税理士 細田章洋 氏	0(0)
4.11.18	金融	金融相談 (一日公庫)	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征 氏	4(4)
4.11.25	法律	法律相談 (第1回)	弁護士 榊原雅文 氏	1(1)
4.12.16	税務	消費税インボイス制度対策相談会 (第2回)	税理士 細田章洋 氏	1(1)

開催日	指導区分	講習会名	講師名	出席数
5. 1. 10	税務	年末調整・償却資産税作成指導(第1回)	経営指導員等	27(27)
5. 1. 11	税務	年末調整・償却資産税作成指導(第2回)	経営指導員等	8(8)
5. 1. 20	税務	消費税インボイス制度対策相談会(第3回)	税理士 細田章洋氏	2(2)
5. 2. 17	税務	消費税インボイス制度対策相談会(第4回)	税理士 細田章洋氏	3(3)
5. 2. 27	税務	決算・確定申告作成個別指導(第1回)	税理士 岸本勝康氏 税理士 大城浩子氏 経営指導員等	20(20)
5. 2. 28	税務	決算・確定申告作成個別指導(第2回)	税理士 鮎島 誠氏 税理士 細田章洋氏 経営指導員等	21(21)
5. 3. 1	税務	決算・確定申告作成個別指導(第3回)	税理士 鈴置和美氏 税理士 内田広幸氏 経営指導員等	10(10)
5. 3. 6	税務	決算・確定申告作成個別指導(第4回)	税理士 早川 仁氏 税理士 飯田隆一郎氏 経営指導員等	15(15)
5. 3. 7	税務	決算・確定申告作成個別指導(第5回)	公認会計士 坂口美穂氏 公認会計士 濱島広明氏 経営指導員等	9(9)
5. 3. 17	税務	消費税インボイス制度対策相談会(第5回)	税理士 細田章洋氏	1(1)
合 計				152(152)

今後の展開・改善点等	定例の講習会は広く認知されている。定例以外でもその時、必要とされている「消費税インボイス制度対策相談会」を開催するなど有益性の高い相談・指導に努めた。引き続き、その時にあった相談事業を開催する。
------------	---

(ウ) 小規模事業者持続化補助金申請支援

事業の概要及び実績	小規模事業者と商工会議所が一体となって経営計画書の作成を行い、販路開拓などに取り組む費用の国への補助申請支援を行った。 支援状況は以下の通り。			
	申請種別	申請件数	採択件数	採択率
	一般型(第8回 6/3 締切)	4件	3件	75%
	一般型(第9回 9/20 締切)	6件	4件	67%
	一般型(第10回 12/9 締切)	5件	5件	100%
	一般型(第11回 2/20 締切)	6件	-件	-%
合 計		21件	12件	

(エ) 生産性向上・販路開拓等に向けた支援制度にかかる申請支援

事業の概要 及び実績	経営革新計画の承認 申請支援件数：2件 承認件数：2件 事業再構築補助金 申請支援件数：2件 採択件数：1件
---------------	---

巡回指導・窓口指導事業実績書兼事業評価書

背景・目的	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者及び中小企業者の経営基盤の安定強化に努めた。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施した。					
事業実績	多忙な小規模事業者にとって巡回指導は時間的短縮が図られる上、出向いて聞くまでもない様な些細な相談も可能であることから、きめ細やかな支援・指導に努めた。 ・巡回 実企業数 309 件 相談指導延件数 539 件 ・窓口 実企業数 621 件 相談指導延件数 1,408 件					
主たる対象者	小規模事業者					
事業評価						
目標	指標① (算出方法を含む)	年度	令和4年度 (補助金交付年度)	令和3年度 (前年度)	令和2年度 (前々年度)	
	巡回相談指導延件数 (達成度: 108.2%)	目標数値	1,800	1,652	1,652	
		実績数値	1,947	1,440	1,927	
	指標② (算出方法を含む)	年度	令和4年度 (補助金交付年度)	令和3年度 (前年度)	令和2年度 (前々年度)	
	課題解決提案件数 (達成度: 75.0%)	目標数値	40	40	40	
		実績数値	30	28	48	
得られた効果	補助金申請のノウハウ伝授など支援を効果的に行う事ができた。 (小規模事業者持続化補助金の申請件数 21 件、確定分採択件数 12 件、採択率 80%)					
ABCD 評価	総合評価	実施側の事業評価			事業者への調査結果	
		自己評価	目標達成度	満足度	必要性	
	A	A 満足	B 目標達成度が 75%以上	A 満足	A 高い	
	(補足)	:				

イ 経営指導員による相談および指導 (計 1,947 回)

業種	項目	実企業数	指導実績								計	
			経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策		その他
巡回指導	製造業	54	4	88	3	0	2	3	1	0	2	103
	建設業	44	0	54	1	0	3	3	0	0	0	61
	小売業	79	1	164	1	2	5	3	0	0	2	178
	卸売業	10	0	18	0	0	0	0	0	0	0	18
	サービス業	120	0	167	0	0	3	5	0	1	1	177
	その他	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	小計	309 (266)	5 (1)	493 (306)	5 (2)	2 (3)	13 (11)	14 (9)	1 (2)	1 (0)	5 (60)	539 (394)

注) () 内は前年度の実績

業種	項目	実企業数	指 導 実 績								計	
			経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策		その他
窓口指導	製造業	92	4	144	1	3	23	11	1	1	6	194
	建設業	97	0	159	1	6	71	13	1	0	12	263
	小売業	124	0	261	0	3	35	2	0	3	14	318
	卸売業	22	0	34	1	1	2	5	0	0	3	46
	サービス業	279	2	383	11	9	122	11	8	0	31	577
	その他	7	0	7	0	0	1	1	0	0	1	10
	小計	621 (429)	6 (2)	988 (642)	14 (3)	22 (12)	254 (211)	43 (53)	13 (13)	4 (1)	67 (109)	1,408 (1,046)
合計	930 (741)	11 (3)	1,481 (948)	19 (5)	24 (15)	267 (222)	57 (62)	11 (15)	5 (1)	72 (169)	1,947 (1,440)	

注) () 内は前年度の実績

ウ 金融幹旋

(単位：千円)

機関名	制 度 名	幹 旋		決 定	
		件数	金 額	件数	金 額
(株)日本政策金融公庫	小規模事業者経営改善資金貸付	1 (0)	3,000 (0)	1 (0)	3,000 (0)
	普通貸付	2 (0)	8,000 (0)	2 (0)	5,000 (0)
	特別貸付 (新型コロナウイルス)	2 (6)	32,500 (56,500)	2 (6)	12,500 (39,000)
合 計		5 (6)	43,500 (56,500)	5 (6)	20,500 (39,000)

注) () 内は前年度の実績

小規模事業者経営改善資金審査会

(単位：千円)

回 次	年 月 日	出席者数	開 催 場 所	推薦件数	推薦金額
第1回	5. 3. 20	4名	大府商工会議所2階会議室	1	3,000
合 計				1	3,000

小規模事業者経営改善資金審査会委員

役 職 名	氏 名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
委員長	加藤久徳	(株)加藤建築事務所専務取締役	建築設計
委員	久野耕嗣	久野耕嗣税理士事務所代表者	税理士
委員	中島伸夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
委員	永田司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
委員	下畑昌史	大府商工会議所専務理事	

記帳機械化指導事業実績書兼事業評価書

背景・目的	正しい経理と記帳慣行の指導により、経理管理や納税の適正化を促した。				
事業実績	・指導対象企業数 91件 ・指導日数 507日 ・指導延回数 1,209回				
主たる対象者	小規模事業者				
事業評価					
目標	指標① (算出方法を含む)	年度	令和4年度 (補助金交付年度)	令和3年度 (前年度)	令和2年度 (前々年度)
	指導対象企業数 (達成度: 101.1%)	目標数値	90	90	90
		実績数値	91	92	93
得られた効果	小規模事業者の記帳意識が向上した。また、適正な税務申告指導により、経営改善がなされた。また、R5.10から始まるインボイス登録制度に対し周知や説明申請の手続きなども出来た。				
A B C D 評価	総合評価	実施側の事業評価		事業者への調査結果	
	A	自己評価	目標達成度	満足度	必要性
		A 満足	A 満足	A 満足	A 高い
(補足)	:				
今後の展開 ・改善点等	目標	窓口やHPにて記帳機械化事業のPRをし、指導対象企業数の増加に努める。また、会計ソフトの進化に伴い事業者にあった提案型指導を心掛ける。ほか電子帳簿保存義務化などの納税環境変化と対応について周知に努める。			
	2 現行どおり				
	実施方法				
2 現行どおり					

エ 記帳機械化指導

業務概要	小規模事業者に対する記帳機械化指導は、正しい経理と記帳慣行の実践により、経営管理や納税の適正化を促すため、経営改善普及事業の重点施策の一つとして位置付けして、その一層の普及浸透に努めてきた。当商工会議所では、半数以上の電子申告を行いコロナ禍による業務の適正化・効率化している。また、インボイス登録制度や電子帳簿保存制度、また税制改正については個別相談を開設したり市内税理士との連携を密にして対応している。
指導方法	記帳指導職員、記帳指導員による記帳指導並びにコンピュータ処理及び専門指導員による個別指導
対象者数	91事業所（うち記帳機械化 86事業所）
専門指導員	公認会計士 坂口美穂 氏 税理士 鈴置和美 氏

(2)「経営発達支援計画」による事業

経営発達支援計画は、小規模事業支援法に基づき商工会議所・商工会が、小規模事業者による事業計画の作成及びその実施の支援や、地域活性化にもつなげる展示会の開催等の面的な取組を促進するため、経済産業大臣の認定を受けて作成するもの。小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓その他の小規模事業者の経営の発達に資する内容となっている。

令和元年11月、大府商工会議所と東浦町商工会が連携して申請し、経済産業大臣から認定された計画に基づき事業を実施した。

伴走型小規模事業者支援推進事業

事業の概要 及び実績	「経営発達支援計画」の認定を受けた商工会議所等が、認定された計画に基づいて実施する小規模事業者支援に関する補助事業を実施した。 <セミナー・個別相談・改善活動> (1) 経営・事業計画作成セミナー 小規模事業経営改善普及事業・講習会に記載 (P50) (2) 創業セミナー、創業個別相談会 創業支援に記載 (P59 - 60) (3) 2Sによる改善活動 製造業部会に記載 (P41 - 42) <展示会・商談会> (1) おおぶ・東浦逸品展示会 2023 商業部会に記載 (P36)
---------------	--

(3) 創業支援

ア 大府中小企業支援センター設置事業

事業目的	専属相談員（コーディネータ）を配置し、創業予定者及び小規模事業者の経営上の様々な課題について十分な指導時間を取り、中小企業相談所や関係支援機関と連携を図りながら相談指導を行った。
業務内容	新規創業予定者に対して <ul style="list-style-type: none"> ・創業準備段階での計画書の作成指導・新創業融資の斡旋による資金調達 ・新規創業者の成功事例の紹介等による指導 ・創業促進補助金申請に係る認定支援機関としての相談指導 ・創業個別相談会の開催（10月から12月の間1日、休日の午前開催） ・「創業塾」の開催（10月から11月の間4回、休日の午前開催） 小規模事業者に対して <ul style="list-style-type: none"> ・経営上の問題解決への道筋の策定、相談、助言、指導及び関係支援機関と連携した情報の収集と提供
設置期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
設置時間	9時00分～12時00分 13時00分～17時00分
設置場所	大府商工会議所会館 1階事務室

イ 窓口相談等の実績

業種別

内容 業種	相談 延件数	対象 企業 個人数	相 談 内 容											計
			経営 全般	会社 設立	事業 計画	資金	法律	税務	労務	取引	技術	IT	その 他	
製造業	21	4	18	0	1	7	0	1	8	0	2	0	13	50
卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	26	19	13	3	0	24	0	7	0	0	0	0	13	60
小売業	52	34	41	1	7	42	1	12	0	0	0	0	38	142
サービス業	114	90	102	5	18	81	0	31	0	3	0	1	95	336
その他	48	34	44	1	3	29	0	5	0	0	1	0	39	122
計	261 (236)	181 (184)	218 (148)	10 (12)	29 (134)	183 (123)	1 (54)	56 (50)	8 (7)	3 (82)	3 (0)	1 (0)	198 (213)	710 (823)

注) () 内は前年度の実績

目的別

内容 目的	相談 延件数	対象 企業 個人数	相 談 内 容											計
			経営 全般	会社 設立	事業 計画	資金	法律	税務	労務	取引	技術	IT	その 他	
創業	188	145	175	7	27	136	1	49	0	3	0	1	155	554
経営革新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	73	36	43	3	2	47	0	7	8	0	3	0	43	156
計	261 (236)	181 (184)	218 (148)	10 (12)	29 (134)	183 (123)	1 (54)	56 (50)	8 (7)	3 (82)	3 (0)	1 (0)	198 (213)	710 (823)

注) () 内は前年度の実績

ウ 開業に至った事業者数及び業種

製造業	建設業	小売業	サービス業	教育 学習支援業	その他	計
0 (0)	2 (4)	2 (4)	7 (14)	6 (0)	3 (2)	20 (24)

注) () 内は前年度の実績

エ 新創業融資斡旋状況

(単位：千円)

斡旋件数	斡旋金額	決定件数	決定金額
12	107,500	8	45,000

オ 創業融資斡旋状況

(単位：千円)

斡旋件数	斡旋金額	決定件数	決定金額
1	6,500	1	6,500

カ 実践創業塾の実施

市内金融機関、近隣市町の商工会議所・商工会へチラシを配布した他、巡回、ホームページによる情報発信等を実施しPRに努めた。

事業の概要 及び実績	実践創業塾は、平成26年1月20日に施行された産業競争力強化法に基づき、地域における創業の促進を目的として、大府市と東浦町が創業支援事業者（大府商工会議所と東浦町商工会）と連携して策定した「創業支援事業計画」により実施した。特に创业者の経営、財務、人材育成、販路開拓等の知識習得を目的として継続的に行っている。創業支援を受けた创业者は、登録免許税の軽減措置、信用保証枠の拡大の優遇措置を受けることが出来る。令和4年度受講者は、大府市の他、東浦町・名古屋市・知立市・安城市より24名の申込があり、好評を博した。受講者の内7名が女性。また、9名が创业者で、近々創業予定者は12名であった。				
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・(株) 経営支援パートナー代表 佐原 啓泰 氏 ・(一社) 全国労働保険事務組合連合会 愛知支部 委託社労士 小藤省吾 氏 ・日本政策金融公庫 熱田支店 融資第三課長 河原田敏文 氏 ・愛知県信用保証協会 経営支援部 地域連携課 大野耕嗣 氏 				
講習会名	なりたい自分、ゴールへの挑戦 実践創業塾				
開催場所	大府商工会議所3階ホール				
カリキュラム	回次	日時	時間	テーマ	参加人員
	第1回	4.10.1 (土)	9:30 ～ 12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・創業の心構え 起業の喜びとやりがい ・創業の基礎知識 開業に必要な知識（各種届出、財務、雇用など）を学ぶ ・労働保険について 労働保険事務組合連合会 愛知支部 ・借入について金融機関からの メッセージ 日本政策公庫金融 熱田支店 	

	回次	日時	時間	テーマ	参加人員
	第2回	4.10.8 (土)	9:30 ～ 12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・財務管理と資金調達 会社経営の基本、経営とは何か? 財務管理の必要性 ・販路開拓 売上の作り方 売上はこうしてつくる! 自社商品・サービスの強み 販売促進の手法を学ぶ ・借入について金融機関からのメッセージ 愛知県信用保証協会 	20名
	第3回	4.10.15 (土)	9:30 ～ 12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスアイデア創出のポイント ビジネスプラン作成のポイント アイデアの出し方のポイントと 事業化の手法 計画を作るメリット ・ビジネスプラン作成演習① ～夢は実現する～ 夢をかなえる経営計画づくり 	20名
	第4回	4.11.5 (土)	9:30 ～ 12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスプラン作成演習② ～夢は実現する～ 夢をかなえる経営計画づくり 	17名
受講状況	<ul style="list-style-type: none"> ・応募者数 24名 ・受講者数(1回以上の出席者) 24名 ・全講座出席者 13名 				
PR方法	<p>大府商工会議所と東浦町商工会の会員へチラシを配布 9月1日 広報おおぶ・広報ひがしうらへ募集記事掲載(9月1日号) 中部経済新聞掲載にて告知 大府市内、東浦町内の金融機関各支店窓口にチラシ配布と設置 JR大府駅・共和駅のスタンドにチラシ設置 東海商工会議所・半田商工会議所・知多市商工会・日本政策金融公庫・愛知県信用保証協会・ワークリー知多・至学館大学・人間環境大学・星城大学・日本福祉大学・ハローワーク半田及び刈谷・シルバー人材センター大府及び東浦・アローブ・コラビアにおいてチラシの配布と設置 巡回・窓口にてチラシ配布・ホームページおよびweb広告にて周知</p>				
週末創業個別相談会					
年月日	参加人数	開催場所	講師	相談内容	
4.10.22(土)	2名	大府商工会議所 1階相談室	中小企業診断士 座間裕史氏	<ul style="list-style-type: none"> ・創業に向けての相談 ・シェアオフィスの活用 	
4.11.12(土)	0名	大府商工会議所 1階相談室	中小企業診断士 座間裕史氏	事前予約なく中止	
4.12.10(土)	1名	大府商工会議所 1階相談室	中小企業診断士 座間裕史氏	福祉用品レンタル業の創業と 創業融資の相談	
今後の展開・改善点等		次年度以降も「特定創業支援等事業」として開催予定			

キ 事業承継に関する相談・支援

愛知県事業承継ネットワーク構成機関として、親族内・従業員承継や後継者不在によるM&Aなどの相談に対応し、愛知県事業承継・引継ぎ支援センター等の支援策を紹介した。

(相談件数 4 件)

事業承継相談窓口の設置を検討（大府市、刈谷市、大府商工会議所、刈谷商工会議所）愛知県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、毎月 1 回大府市・刈谷市輪番にて令和 5 年 2 月より開始する。

(4) 人材育成支援

ア 大府ビジネスカレッジ

概 要	中小企業の経営者や後継者及び中核人材育成のため、全業種を対象にした業務改善について、2つのコースで構成した座学とともに、理解を深めるための演習による実践的なセミナーをポリテクセンター中部と連携して開催した。各コース修了後の受講者アンケートでは、DXについては評価が分かれる結果となったが、顧客満足度向上ではわかりやすい内容であったため比較的高い満足度を得られた。
-----	---

実施状況

No.	コースタイトル	講 座 内 容	開催日	出席者数
1	DXの推進	(1)DX とは (2)DX を進める際に立ちはだかる大きな壁 (3)対話による「わからない」から「わかる」へ (4)DX 基礎知識&事例紹介	9/8	14
2		(5)DX 基礎知識&事例紹介（振り返り） (6)DX 導入から推進における流れと課題 (7)DX 推進体制づくりやすすすめ方 (8)DX を実現するための人材育成	10/14	14
3	顧客満足度向上のための組織マネジメント	(1)従業員満足度と顧客満足度とは (2)従業員満足度が上がると顧客満足度も上がる (3)顧客接点で価値を提供する (4)顧客中心発注の本質をつかむ	11/11	12
4		(5)顧客満足度を向上させるためのポイントと事例紹介 (6)顧客体験でビジネスを差別化 (7)顧客体験を見える化 (8)顧客と従業員の満足度向上のため方法とツール紹介	12/9	11

今後の展開・改善点等	製造業だけではなく、他業種からも参加しやすいようにテーマを設定したが、かえってターゲットが広がり、どの業種からも参加意欲をそぐ結果になった。アンケート結果からDXについては評価が分かれ、顧客満足度については満足度理解度ともに高めだった。次年度以降は、一貫性のあるテーマで開催する方向で検討する。
------------	---

(5) 販路開拓支援

ア アライアンス・パートナー発掘市2022

年月日	事業所数	開催場所	内容
4. 7. 4 ～ 4. 7. 8	7社	名古屋商工会議所 2階ホール	商工会議所の会員同士で行う、事前予約型の商談会。ビジネスマッチング支援サービス事業として愛知県を中心とした商工会議所が一体となり実施した。令和3年度以降、浜松と岐阜の商工会議所が加わり、令和5年度には四日市の商工会議所も参加表明をしている。

イ 三河・知多地域商談会

年月日	事業所数	開催場所	内容
5. 2. 16	5社	刈谷市産業振興センター	企業の新規取引先の開拓、情報収集、新たなビジネスパートナーの発掘の場として発注企業と受注企業が一堂に会し商談会を実施。令和3年度に引き続き、オンラインと対面の両方に対応。

今後の展開・改善点等	オンラインとリアルでの両輪で販路拡大支援に努める。
------------	---------------------------

ウ 取引紛争の調停・仲裁

該当事項なし

(6) 生産性向上支援

産産、産学マッチングによる支援活動 —シーズ・ニーズの情報収集—

ア 生産性向上（技術開発）の為にニーズ調査とシーズの情報収集によるマッチング

年月日	場所	企業・機関数 /活動件数	内 容
4.4.1 ～ 5.3.31	ニーズ (企業) シーズ (大学等)	ニーズ企業 18社/51件 シーズ 7機関/20件 への展開	「生産性向上(技術開発)の為にニーズ・シーズ調査」を実施した。結果は以下の通りである。 ・ヒアリング企業(機関)数 25社(機関)/50件 ・マッチング企業(機関)件数 23件 ・ビジネス成立(製品販売)件数 5件
<p>本年度の活動は企業のニーズ調査と大学や研究機関のシーズの収集情報によるマッチングを展開した。</p> <p>ニーズ調査は企業のヒアリングやWebによる活動と展示会等による情報収集活動を展開した。マッチングの目的は「生産性の向上」と「技術開発」を図るためにニーズ側・シーズ側双方の情報収集の上でマッチングを推進した。</p> <p>生産性の向上を図るデジタル化や省力化の課題を解決するのは企業であり、具体的にはシステム専門企業と連携する必要がある。システム専門企業を紹介し、既存設備のデジタル化による生産性の向上や新商品開発を目指した。</p> <p>結果は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング企業(機関)数 25社(機関)/50件 ・マッチング企業(機関)件数 23件 ・ビジネス成立(製品販売)件数 5件 <p>であった。</p>			
今後の展開・改善点等		<p>IT 提供者の選択には専門知識が必要である。商工会議所としてニーズに的確に応えるためには、アドバイスができる専門家体制が必要である。</p> <p>IT 分野は技術の高度化と分野の専門家が進んでいる。ニーズ内容によってマッチングレベルの選択が必要である。</p> <p>大府市及び近郊には IT の個別対応できる企業がなく、他地域からでも企業誘致をしてニーズに応える必要がある。</p>	

イ ニーズ調査・マッチング（技術開発、ビジネスマッチング）

年月日	訪問件数	活動内容区分	販路拡大レベル区分
4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	50 件 (R3 年度 43 件)	ニーズ調査 18 件(9) 技術開発マッチング 8 件(10) ビジネスマッチング 5 件(11) 生産性向上事例 1 件 (1) 補助金申請・認定制度 申請 18 件 (5) 合計 50 件(36)	構想・検討段階～拡販段階の 8 区分の評価を設定した。 R5. 3. 末現在 (前年度) 1 構想・検討段階 25 件 (7) 2 技術・市場調査段階 4 件 (9) 3 連携先模索確定段階 9 件 (3) 4 設計・試作開発段階 1 件 (2) 5 実証・市場テスト段階 5 件 (3) 6 製品製造段階 1 件 (11) 7 普及段階 5 件 (0) 8 拡販段階(外部認定含む)0 件 (1) 合計 50 件 (36)
		支援企業数 17 社 内大府市内企業 8 社 事業化件数 6 件 (2 社)	
コロナ禍で不十分な活動で聞き取りした課題や関心事を、当該年度の情報収集活動内容に流動的に取り入れた。また、そのデータベース化を目指したが出来なかった。			
<ul style="list-style-type: none"> ・製造業の個別企業ニーズに対して応用研究～事業化開発のフェーズに沿って、マッチングによる具体化支援や補助金支援を行った。 ・IT 人材の不足が IT 化の遅れの要因であることから、豊橋技術科学大学の実務訓練生を意欲的な企業に絞り紹介をした。5 社の内 4 社に申し込みがあり、終了したが次年度については企業の周知を図る必要がある。大学と協議し具体化する。 			
今後の展開・改善点等		個別企業の課題・ニーズ調査と具体化支援活動は今後も定期的に行う必要がある。また、結果はデータベース化することで次期に繋いでいく。 豊橋技術科学大学との実務訓練生の受入については、企業に定着する仕組みを大学と協議する必要がある。	

(7) 健康経営

従業員の「健康管理」を経営的視点で考え、戦略的に実施し、企業価値や業績の向上を目指す「健康経営」が広まりを見せている。大府商工会議所では、健康経営の視点で企業支援を行うため、以下の取組みを行った。

ア 大府商工会議所の健康経営優良法人 2023(中小規模法人部門)認定

経済産業省が主導する「健康経営優良法人認定制度」に申請し認定を得た。

認定日	令和5年3月8日(水)
取組内容	1) 職員のメンタルヘルス対策及びストレス関連疾患の発生予防を目的としたストレスチェックを実施。産業医に分析を依頼し、指導を受けた。 2) 職員の知識向上のため、担当職員が「健康経営アドバイザー」の資格を取得。 3) 健康イベントへの参加費一部負担、インフルエンザ予防接種費用一部補助の実施。
今後の展開	認定4年目となった。PDCAを意識した分析を行いつつ、生活習慣アンケートの結果から問題点を見つけ出し、産業医等専門家からのアドバイスを参考に、効果的な取組みを実施していく。同時に、事業所支援をする立場から情報収集・発信を積極的に行い、関係機関と連携を深めていく。

イ 大府市等関連機関との連携事業

健康経営を推進するにあたり、大府市、協会けんぽとの連携を始め、様々な支援機関と共に下記の事業を実施した。

・大府市健康経営セミナー

健康経営の啓発や情報提供を目的に、下記の通りセミナーを実施した。

実施日	令和4年7月22日(金) 13時～15時30分
場所	大府商工会議所3階ホール
参加者	22事業所(27名) ※対面とオンラインのハイブリッド開催
内容	第1部「今求められる健康経営」 名古屋工業大学大学院社会工学系プログラム経営システム分野 教授 横山 淳一 氏 第2部「健康経営の推進にかかる国の動向について」 経済産業省 中部経済産業局 地域経済部 次世代産業課 ヘルスケア産業室 室長 森下 優彰 氏 第3部 健康経営実践事業所による取組事例の発表 大規模法人部門(ホワイト500)：愛三工業株式会社 中小規模法人部門：愛知金属株式会社 第4部 支援のご紹介・交流タイム
今後の展開	参加者の約90%が大変満足～満足、今後の企画にも84%が参加したいと回答をいただいた。昨年度は対面のみで開催であったが、今回はWEBとの併用開催を実施した。WEB参加者への配慮等課題は残るものの、ハイブリッド開催については全員から高評価を頂いた。今後も、気軽に参加できる開催方法を検討しつつ、実務につながるセミナーとなるよう配慮して啓発につなげていきたい。

・健康経営実践企業交流会

ニーズ調査にて、健康経営に取り組む企業から情報交換のできる機会があまりないという声がいくつか上がり、経営者又は担当者を対象とした交流会を開催した。

実施日	令和4年10月5日(水) 13時30分～15時00分
場所	大府商工会議所3階ホール
参加者	11事業所(12名) ※対面開催
内容	事前アンケートをもとに、3グループに分けて実施。 ① 自己紹介 → ② 各グループ+ファシリテータを交えての意見交換 → ③ 結果発表 → ④ 交流タイム
今後の展開	同じ立場の担当者と悩みを共有できたことで、参加者の満足度は100%を得ることが出来た。今後は、グルーピングの際に企業規模別を意識した組合せにしたり、支援機関の体験を交える等、より実務的で有意義な交流の場を企画したい。

ウ 健康経営ニーズ調査の実施(名古屋工業大学、あいち健康プラザとの連携事業)

実施日	令和4年7月22日(金)、8月23日(火)24日(水)、9月1日(木)、10月31日(月)
実施事業所	5事業所
内容	昨年実施した「従業員の健康づくりに関するアンケート調査」に回答いただいた事業所から数社ヒアリング調査を実施。現状の取り組みと課題について、名古屋工業大学とあいち健康プラザと連携して調査。
今後の展開	ヒアリング調査を通して、「情報提供、情報交換」を求める声を多く受けた。その結果、交流会は高い満足度を得ることができた。今後は、会員事業所の健康経営に役立つ情報発信の強化に努めたい。

エ 健康経営お助けホットライン リーフレットの作成

実施日	令和5年3月1日(水)～
発行部数	4,500部
掲載機関	大府市、大府商工会議所、全国健康保険協会愛知支部 健康にぎわいステーション KURUTO おおぶ、あいち健康プラザ アクサ生命保険(株)、東京海上日動火災保険(株)、 三井住友海上火災保険(株)
内容	セミナーや調査でのニーズを基に、健康経営に取り組む事業所支援の一環として、8つの支援機関をワンストップで閲覧できるようなリーフレットを作成した。
今後の展開	会報3月号、7月号に折り込みを行いつつ、公式ホームページにもアップする。紙面だけでは、わかりづらい部分を補完するために支援機関のメニューを体験できる交流会の企画を検討する。

オ 健康経営共済フォーラム

実施日	令和4年6月8日(水) 10:30~12:00
場所	大府商工会議所3階ホール、オンライン
参加者	18事業所
内容	<p>アクサ生命保険(株)との共催にて実施。 以下の3点について情報提供を行った。</p> <p>①「健康経営の概要」 ②「優良法人認定取得事業所の事例発表2社」 ③「健康経営のワンポイントアドバイス」</p>

(8) SDGsの推進

当所が策定した「新商工業活性化ビジョン 2019~2028」の基本理念である「地域経済の持続的発展」に向けて、近年求められているSDGsやカーボンニュートラルに向けた事業所支援を推進するにあたり、下記の取り組みを実施した。

商工会議所会報誌への事業所事例の掲載 2社

会報8月号 「未来を拓くSDGs」	星和化成(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラル、CO²削減への対応 不良プラスチックのリサイクル、ELVに対応した材料・製品の開発など ・外国人社員への配慮 母国語に対応した手順書の作成 ・健康経営の取り組み 健康講座の開催、禁煙対策など働きやすい環境づくり
会報3月号 「オリーブがつなぐ人、地域、未来」	(株)Italiana	「知多半島オリーブ」事業を通じ、緑豊かな街づくり、働く機会創出に取り組んでいる。それと同時に、オリーブ講座を開講することで文化をつなぎ、未来の子供たちに財産を残すための活動を積極的に実施している。

(9) 労務対策等支援

令和4年優良従業員表彰事業

開催日時・場所	令和4年5月25日(水)10:30~11:30 大府商工会議所3階ホール
功 労 者 表 彰	大府市長表彰 1名 大府商工会議所会頭表彰 16名
永年勤続者表彰	大府市長表彰 1名 大府商工会議所会頭表彰 33名
今後の展開・改善点等	今後も、事業所や地域社会の発展に貢献された方々を表彰し、本人のモチベーションを高め、社員の励みや後進の育成にも繋がる事業として継続する。また、小規模・零細事業者の表彰にも積極的に取り組む。

(10) 福利厚生事業

事業所定期健康診断

年 月 日	受診者数	健診場所	健診機関	健診項目
4.10.17 (1回目)	83 事業所 363 名 (合計)	大府商工会議所 3階ホール	(医)九愛会 中京サテライ トクリニック	労働安全衛生法に基づく定期健康診断及び生活習慣病予防検診を実施。一般健康診断（一般・胸部レントゲン・尿・血液・聴力・心電図検査）の他、希望者には、胃がん検査・子宮頸がん検査・眼底検査・大腸がん検査・前立腺がん検査を実施。 本年度より特殊健診（有機溶剤）のオプションを追加。
4.11.14 (2回目)				
今後の展開・改善点		時間を要する胃がんレントゲン検査を希望する方が年々多くなっているため、日程や検診車輛の増設を検討する。事業者の利便性に応え、健康経営に資するよう継続していく。		

(11) 労働保険事務組合

ア 労働保険事務組合による事務代行

年 度	4 年度	3 年度	2 年度
委託事業場数	307	309	311
雇用保険取得手続	186	166	212
雇用保険喪失手続	162	188	174

イ 一人親方保険建設会による労災保険（平成 24 年 10 月 1 日設立）

建設業部会員からの要望を受け、一人親方等の不慮の災害による生活不安の除去と社会的地位の向上を図ることを目的に、平成 24 年 10 月に大府商工会議所一人親方保険建設会を設立。

年 度	4 年度	3 年度	2 年度
委託事業者数	79	80	81
加入者数	9	8	11
退会者数	10	9	16
支払保険料(円)	3,539,304	3,283,902	3,652,380

今後の展開・改善点等	今後も労働保険未加入事業所へ積極的に制度の周知を行い、委託事業場数を増やすよう活動を行う。
------------	---

(12) 新型コロナウイルス感染症対策

ア 新型コロナウイルス感染症関連の相談対応

相談件数

月	4月	5月	6月	累計
件数	40	35	5	80

7月以降は相談なし。

業種内訳

業種	商業	飲食業	サービス業	建設業	製造業	合計
件数	20	8	28	15	9	80
割合	25.0%	10.0%	35.0%	18.8%	11.2%	100.0%

相談内容

内容	金融	経営一般	労務	法律	合計
件数	1	79	0	0	80
割合	1.2%	98.8%	0%	0%	100.0%

イ 経営計画等作成個別相談会【令和4年4月1日～令和5年3月31日】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対する政府の支援策（小規模事業者持続化補助金・事業再構築補助金・事業復活支援金など）に関する相談に中小企業診断士（株ファンファーレ所属の診断士）が対応。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
開催回数	8	7	5	4	3	5	4
相談件数	20	17	8	8	5	15	7

開催月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	3	4	3	3	5	54
相談件数	10	10	5	9	7	121

ウ 事業復活支援金

新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化に伴う需要の減少又は供給の制約により、大きな影響を受け、自らの事業判断によらず売上が大きく減少している中小法人等及び個人事業者等に対して、令和3年11月から令和4年3月までの期間における影響を緩和して、事業の継続及び立て直しのための取組を支援するため、事業全般に広く使える事業復活支援金を迅速かつ公正に給付するもの。

申請期間	令和4年1月31日(月)～令和4年5月31日(火)
給付額	中小企業 上限最大250万円、個人事業者上限最大50万円 基準期間の売上高 - 対象月の売上高×5か月分
対象者	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者で、令和3年11月～令和4年3月のいずれかの月（対象月）の売上高が、平成30年11月～令和3年3月の任意の同じ月（基準月）の売上高と比較して50%以上又は30%以上50%未満減少した事業者

3 賑わい創出

(1) 支部活動

大府支部

年月日	出席数	開催場所	事業内容
4. 8. 25	21名	名古屋グランドボウル	親睦ボーリング大会
4. 11. 2	15名	びわ湖バレイ・テラス、佐川美術館	支部視察研修
5. 1. 10	22名	豊川稲荷、砥鹿神社、花の舞酒造、方広寺	豊川講

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、

- ・通常総代会は書面決議

横北支部

年月日	出席数	開催場所	事業内容
5. 3. 11	243名	山銀のいちご（長根町）	支部創立20周年記念事業「いちご狩り」

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、

- ・通常総代会は書面決議
- ・月見の会は中止、初詣寺社巡りは中止

共長支部

年月日	出席数	開催場所	事業内容
4. 6. 14	16名	大府商工会議所	第3回（20回）通常支部総代会

※R5. 3. 8 視察研修旅行（静岡県）を募集したが、参加人数に達しなかったため開催中止

吉森支部

年月日	出席数	開催場所	事業内容
4. 11. 8	15名	長野県伊那郡	視察研修・臨時総会
5. 3. 17	6名	あいち健康の森公園	「おおぶ桜ハナモモ花めぐり」ペットボタル設置

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、

- ・令和4年度通常総会は資料配布による報告

本支部連絡会議

年月日	出席数	開催場所	事業内容
—	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未開催

(2) 逸品運動 (再掲)

新型コロナウイルス感染症拡大により、商業者を取り巻く環境は一層厳しさを増していく中、意欲ある商業者を支援することが商工会議所には求められている。

そこで、令和4年度も商業振興対策として、自店の魅力を発信するため「おおぶ・がんばる商店街運動」や「おおぶふれあいゼミナール」等の事業を展開した。

(3) 地域イベントの支援

商業者と市民をつなぐために、市内で開催されたイベントを支援した。

イベント名	開催地区	開催期間	内 容
共長夏まつり	JR 共和駅西 ロータリー周辺	4. 7. 30 ～ 4. 7. 31	盆踊り、キッズダンス、鼓笛隊など地域住民とのコミュニケーションを図るイベントの支援を行った。
大府夏まつり	JR 大府駅東ロー タリー周辺	4. 8. 6 ～ 4. 8. 7	盆踊り、夜店など地域住民とのコミュニケーションを図るイベントの支援を行った。
大府駅前イルミネーション OBU&PEACE	JR 大府駅前 東西ロータリー	4. 11. 30 ～ 5. 2. 25	地域の大学生と供に大府駅前の東西ロータリーをカラフルなLEDで装飾し、大府駅前の賑わい創出を支援した。
共和駅前イルミネーション ライトアップ in 優・YOU 共和	共和地区 JR 共和駅東西 ロータリー	4. 11. 6 ～ 5. 1. 20	金メダルのまちにちなんだ、シャパンゴールドの電飾を継続使用。景観のイメージ向上と明るい商店街作りを支援した。

(4) 大府市産業文化まつり (第53回)

日 時 令和4年10月29日(土)～10月30日(日)

場 所 メディアス体育館おおぶ・駐車場・フットサルコート

来場者数 大府市発表 95,000人 (10/29 50,000人 10/27 45,000人)

商業部会	青年部 女性会
・キッチンカー展示	・飲食ブース ・キッズワーク、ステージイベント(菓子まき)
会員出展(店)	会員関係団体他イベント
・商工業振興展 (出展数12件) ・屋外即売会(飲食ブース33件、物販ブース21件)	・青年部OB会(ふれあいおもちゃ金魚すくい) ・宅建協会知多支部 (不動産無料相談、子供向けイベント) ・愛建連大府支部(包丁研ぎ、輪投げ)
今後の展開・改善点等	キッチンカーでの出店が大幅に増え、全店舗が出られるように場所を調整したが一長一短だった。場所・レイアウトを再考する。

(5) プレミアム商品券発行事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響下において、市民への消費喚起を促し、市内事業者の売上拡大を支援するため、プレミアム商品券「おぶちゃん商品券」を発行し、地域経済の活性化を図った。

販売額	150,000,000円（1冊5,000円×3万冊）
発行総額	180,000,000円（プレミアム分3千万円・プレミアム率20%）
購入資格	大府市在住、もしくは大府市在勤・在学の方
商品券額面	6,000円（販売価格5,000円） 1,000円券×4枚（共通券）、1,000円券×2枚（中小店券） ※地元小規模店での利用を促すために、中小店券は、コンビニ、ドラッグストア、大型スーパーや家電量販店等では使用不可
申込状況	広報おおぶ7月号に同封の専用応募ハガキ及びインターネットによる事前予約（受付期間7月1日～21日）、8,153名・37,769シート（1.26倍）の応募があった。
抽選方法	多くの方が購入できるよう3シートまでの申込者は全員当選とし、4シート以上の申込者を対象に抽選による減シートを実施。市内在住者7,807名（29,508シート）、市外で在勤者等143名（492シート）の計7,950名に当選通知書を送付した。
販売期間	令和4年9月3日（土）～9月15日（木）（平日9:00～12:00・13:00～16:00） および9/3（土）・9/4（日）の2日間、職員が対応。 期間中に引換されなかった残シート812枚を10月3日に2次販売（市役所地下多目的ホールにて先着順）を実施し、3万冊全てを完売。
使用期間	令和4年9月3日～令和5年1月31日（5か月間）
換金額	179,229,000円（換金率99.6%）
登録店数	348店
換金店数	303店（利用店率87.1%、未利用45店）

業種別の使用実績

No.	業 種	使用金額	割合
1	食品スーパー	57,576,000	32.12%
2	飲食店（焼肉・寿司・うなぎ店）	22,612,000	12.62%
3	ショッピングセンター・ホームセンター等	18,803,000	10.49%
4	飲食店（その他の飲食店）	10,974,000	6.12%
5	ドラッグストア	10,589,000	5.91%
6	和菓子・洋菓子販売	7,607,000	4.24%
7	理美容店	7,465,000	4.17%
8	衣料品・洋品店	6,526,000	3.64%
9	飲食店（ラーメン・中華料理店）	5,999,000	3.35%
10	酒類販売	5,643,000	3.15%
11	その他各種小売	4,185,000	2.34%
12	飲食店（レストラン）	2,913,000	1.63%
13	飲食店（喫茶店）	2,275,000	1.27%
14	飲食店（居酒屋・スナック・宴会料理等）	2,237,000	1.25%
15	家電量販店	2,127,000	1.19%
16	パン・ピザ等販売	1,763,000	0.98%
17	自動車・カー用品販売、修理	1,441,000	0.80%
18	弁当販売	1,233,000	0.69%
19	学習塾・各種教室	1,214,000	0.68%
20	食品スーパー以外の食料品販売	959,000	0.54%
21	書籍・文具販売	931,000	0.52%
22	新聞販売、配達	866,000	0.48%
23	住宅関連	844,000	0.47%
24	その他各種サービス	563,000	0.31%
25	宝石・メガネ店等	530,000	0.30%
26	自転車販売、修理	528,000	0.29%
27	スポーツ用品販売	392,000	0.22%
28	エステサロン・整体・入浴施設等	271,000	0.15%
29	医療機関	92,000	0.05%
30	ドラッグストア以外の医薬品	71,000	0.04%
	合 計	179,229,000	100%

(6) 商店街街路灯事業

各街路灯管理団体と連携を図り、老朽化した水銀街路灯のLED化若しくは廃灯・譲渡、また大府市協力による防犯灯への移行を図った。結果、当所が保有・管理する街路灯全てのLED化が実現した。

街路灯管理本数の経緯

管理団体名	年度当初 設置本数	期中			年度末 設置本数
		防犯灯移行	撤去	譲渡	
市役所前発展会	35	0	0	0	35
大府市共和商業(協)	72	0	8	0	64
大府支部	2	0	0	0	2
横北支部	5	0	2	3	0
吉森支部	28	10	16	2	0
大府商工会議所	1	0	0	0	1
合 計	143	10	26	5	102

4 行政への提言・要請

(1) 大府市への要請と回答

大府市の事業・取組に対する要請 —「地域経済の持続的発展」に向けて—

提出日	令和4年9月20日(火)
提出先	大府市長 岡村秀人 大府市議会議長 早川 高光
提出者	大府商工会議所 会頭 鬼頭 佑治
要請内容	
I 持続可能な地域経済の実現と競争力強化	
1. 安定的な輸送と物流の効率化	
(1) 幹線道路ネットワークの整備促進(回答:道路整備課)	
[要請] 産業活動や、地域間交流を円滑かつ安全に支える幹線道路を早期に整備すること。	
①～⑤について、大府市から令和4年7月8日に知多建設事務所へ10月28日に愛知県へ以下の通り要請を行った。	
① (都)荒尾大府線	
・東海市境から県道東海緑線までを早期整備	
② (都)東海有松線	
・本郷交差点から東海市方面への延長約700m区間の早期整備を継続要望 愛知県に対して地元調整等で協力している。	
③ (都)大府東浦線	
・国道155号から市道ウド線区間の早期完成	
④ 国道366号線(衣浦西部線含む)	
・国道155号の折戸交差点から都市計画道路名古屋刈谷線との交点までの区間の早期整備	
⑤ (都)名古屋刈谷線	
・午池南交差点から惣作交差点区間の早期整備	
⑥～⑩については、以下の通り状況の回答があった。	
⑥ (都)大府駅前線	
・愛知県と協議し、歩道整備を推進中	
⑦ (都)養父森岡線	
・主要地方道東浦名古屋線から東海市境を整備中	
⑧ (都)柁山大府線	
・市道大府共和線の柁山町三丁目交差点から市道上原殿田線の区間は、令和元年度に供用開始済	
・市道上原殿田線から主要地方道名古屋碧南線の区間は待避所の設置や電柱の移設工事を実施中	
⑨ (都)瀬戸大府東海線	
・令和2年10月に横根町後田交差点から惣作交差点までの区間の4車線化完了	
・令和4年9月に惣作交差点北側の歩道拡幅が完了	
⑩ (都)健康の森線	
・現在のところ、本路線の整備予定はない。	
・市道養父森岡線や上原殿田線等の整備による道路ネットワークの強化を図っている。	
(2) 幹線道路の交差点改良等(回答:道路整備課)	
①、②については大府市から令和4年7月8日に知多建設事務所へ10月28日に愛知県へ以下の通り要請を行った。	
① 一般県道名和大府線、東海緑線	
・田面交差点、本郷交差点の早期整備(地元調整や用地交渉等で愛知県に協力する)	
② (都)名古屋刈谷線	
・午池南交差点から惣作交差点区間の早期整備	

③、④については、他の要望路線の進捗や周辺の状況を勘案して、今後検討すべき課題と認識。

③ (国道 366 号線)・・・梶田町六丁目、④ (国道 366 号線)・・・梶田町一丁目交差点

⑤ (都)瀬戸大府東海線 (横根町後田交差点)

令和2年10月に横根町後田交差点から惣作交差点区間の4車線化工事が完成し、概ね渋滞解消しているものと認識

(3)高速道路の利便性向上

① 知多半島道路大府パーキングエリアへのスマートインターチェンジ設置(回答:都市政策課)

[要請] (都)荒尾大府線との接続を想定しつつ、同 PA にスマート IC を設置することについて、大府市として前向きな方針を打ち出すこと。

大府 PA 周辺地域は、第 4 次大府市都市計画マスタープランにおいて新たな産業地の形成を図るエリアとして位置付けて開発を検討している。(都)荒尾大府線の整備を含め、交通利便性も考慮した中で産業系土地利用の促進を図っていく。

② 知多半島道路大府西インターチェンジの渋滞解消 (回答:都市政策課)

[要請] 上入道交差点付近の慢性的な渋滞について、愛知県はこの原因が知多半島道路と伊勢湾岸自動車道との接続問題にあることを認め、連絡路の検討を表明した。しかし、当該地周辺は民間による開発が旺盛であり、その進展状況によってはジャンクション建設が頓挫しかねないため、地元自治体として、事業実現に向けた用地対策等の協力をお願いしたい。

今後も、愛知県道路公社が進める検討に対し、関係機関とともに連携・協力していくとともに、第4次都市計画マスタープランに基づき、当該地周辺において、農地や既存住宅地等の周辺環境との調和に配慮しながら、向上や物流施設等の新たな産業地の形成を図っていく。

2. 地域産業の発展と雇用確保

(1) 産業用地の創出 (回答:商工労政課、ウェルネスバレー推進室)

[要請] 「木の山地区」「伊勢湾岸自動車道北崎 IC 周辺地区」「あいち健康の森隣接地区」等において、愛知県企業庁等と連携して早急に産業用地造成に取り組むとともに、アクセス道路などのインフラ整備についても推進すること。

総合計画、都市計画マスタープランに則した企業立地を積極的に進めていく。また、企業庁等と調整し、工業団地の整備についても検討を進めていく。(商工労政課)

ウェルネスバレー地区では、健康産業ゾーンの一部の区域において、産業用地の創出に向けて、東浦町と連携して愛知県企業庁による新規地区「大府・東浦地区」(仮称)の可能性調査を進めている。ウェルネスバレー推進協議会の構成員として、貴会議所にも健康医療関連産業やロボット産業振興、誘致に連携して取り組んでいただきたい。(ウェルネスバレー推進室)

(2) 戦略的な企業誘致の推進 (回答:商工労政課、ウェルネスバレー推進室)

[要請] 国立長寿医療研究センター内の「あいちサービスロボット実用化支援センター」等と連携し、製造業や医療、介護、生活支援等、幅広い分野で活用が進むロボット産業の支援や誘致を図ること。また、地域産業の技術革新を推進する為、独自技術やビジネスモデルを有するスタートアップ企業を誘致・育成すること。

ロボット関連産業を始め幅広い産業構造を構築すべく、開発許可の業種基準を本市独自で幅広く設定し、企業誘致を進めている。引き続きウェルネスバレー構想やスタートアップ関連施策も絡めつつ企業の誘致・育成に取り組む。商工会議所も創業支援や企業マッチング等から新たな産業創出を支援頂きたい。(商工労政課)

介護ロボット開発・実証・普及を促進するため、「あいちサービスロボット実用化センター」とも連携し、ウェルネスバレー地区における介護ロボットの導入報告書をとりまとめた。こうした活動を展開しつつ、介護ロボットメーカーや介護事業所との新事業創出や将来の誘致を進めている。スタートアップで

は、県事業「あいちマッチング」の市内企業参加促進や、中部経済産業局等が主催のガバメントピッチ in 中部への参加等具体的事業に取り組み、スタートアップの誘致や新産業創出に向けて進めている。企業支援、技術革新推進では商工会議所の役割が不可欠であり、積極的に連携していただきたい。(ウェルネスバレー推進室)

(3) 大府市産業振興計画の進捗管理(回答:農政課)

[要請] 既設の「大府市産業振興懇談会」に加えて新たに設置された「大府市産業振興検討会」の積極的な活用や、懇談会と検討会の有機的な連携により、市産業振興計画の推進を図ること。

大府市産業振興懇談会に加え、令和4年度から設置した大府市産業振興策検討会で年度ごとに計画の進捗状況を確認し、大府市産業振興懇談会で検討の意見等に基づき意見交換を行い、計画の進捗管理の推進を図っていく。

3. 中小・小規模企業の支援強化と人材育成

(1) 生産性向上支援(回答:商工労政課)

[要請] 原材料やエネルギー価格の高騰に対する支援策として、既存の「がんばる事業者応援補助金」のメニュー拡大や新規補助制度を創設すること。

中小企業等経営強化法に基づく「先端設備等導入計画」の認定により、一定の要件を満たす設備について、当該固定資産税の課税標準が3年間ゼロとなる制度を実施している。物価高騰に対しては、商工会議所が実施するプレミアム付商品券事業に補助金を交付している。また、商工会議所においても引き続きコーディネーター等を活用し、中小企業の実業性向上やエネルギー価格高騰に係る検討と実施につとめていただきたい。

(2) 販路開拓支援(回答:商工労政課)

[要請] 各種展示会や商談会出展に対する大府市がんばる事業者応援補助金の予算枠の拡充など支援を充実すること。

大府市がんばる事業者応援補助金にて展示会出展やウェブサイト作成等、市内企業の販路開拓に向けた取組を積極的に支援している。本補助金は令和4年度末で期限を迎えるが、事業者の課題に応じた、充実した支援ができるように制度改正を進めている。商工会議所においては、本制度の周知を行っていただくとともに、各事業者を伴走的に支援して中小企業の経営基盤の強化を図っていただきたい。

(3) ふるさと納税返礼品登録の拡大(回答:商工労政課)

[要請] 新たなビジネスチャンスにつながるふるさと納税返礼品登録について、支援と指導を継続すること。

ふるさと納税業務については、市においても新たな産業振興策と捉え、積極的に推進している。令和4年度から、商工会議所との連携を強化して新規事業者の開拓を進めており、引き続きふるさと納税への事業者の参画や販売促進に向けて、積極的な関与をお願いしたい。

(4) 人材の育成・確保支援(回答:商工労政課)

[要請] 当地域がものづくり産業の中心として今後も発展するためには、生産に携わる優秀な人材の育成・確保が不可欠である。次の事項についての支援をお願いしたい。

① デジタル化を始め、中小企業の経営革新を担う従業員等の研修や技能検定費用の支援

人材育成については、技能五輪全国大会出場激励金や技能功労者表彰等により支援を行っている。

研修や技能検定費用に対する支援は、商工会議所における具体的なニーズ調査の結果等を考慮して検討していく。

② 求人に応じた情報誌等の掲載料や合同企業説明会等への出展料の支援

大府市雇用対策協議会を中心に活動している。令和2年度からは商工会議所との強い連携の下で本協議会を運営しているため、より効果的な支援策を展開していきたいと考えている。

(5) 将来のものづくりを支える子供の教育（回答：子ども未来課、学校教育課）

[要請] 地元経済界としても毎年、協賛金等により「少年少女発明クラブ」の支援に努めている。市におかれては学校教育においても、地域産業への関心や理解を促して、ものづくりを支える人材の育成に努めること。

少年少女発明クラブへは、毎年多くの企業がクラブ活動の趣旨へのご賛同、賛助金による御支援をいただきまして、ありがとうございます。企業からの賛助金は、クラブにとっても貴重な財源であり、寄付者の思いに応えるため、クラブ員の育成と活動の活発化の為に使っている。(子ども未来課)

本市では、郷土について学習するために、副読本を独自で編纂している。この副読本を社会科の授業の中で活用し、地域の工業や農業等について、児童生徒が自ら調べ学習を行うことで、地域の産業に関心や理解を深める学習活動を行っている。今後も地域について学ぶ機会を通じて、ものづくりを支える人材の育成につとめていきたいと考えている。(学校教育課)

II 持続可能なまちづくりの推進

1. 計画的な市街地整備の推進（回答：都市政策課）

[要請] 第6次大府市総合計画や第4次大府市都市計画マスタープランに掲げる土地利用の方針を具体的なまちづくり事業につなげるため、下記事項について要請する。

(1) 大府駅周辺の市街地整備（回答：都市政策課）

大府本町線沿線におけるマンションについては建設計画が判明した段階で、道路整備課と連携して歩行空間の確保について事業者へ依頼しており、大府センター跡地に建設されたマンションは現に歩行空間が確保され、現在建設中のマンションにおいても歩行空間を確保する形で計画されている。今後もこのような取組を続けていく。

また、容積率の上乗せに関しては、総合設計制度による公開空地の制度のことと理解しているが、本市はその許可対象にならないため対応できかねるので、御理解いただきたい。

(2) 公民連携によるまちづくり推進の設置（回答：中心市街地整備室）

中心市街地のまちづくりを円滑に進めていく上で、公民連携は必要不可欠なものであり、まちづくり組織の設置も一つの手段であると考えている。

(3) 明成地区における市街地整備（回答：都市政策課）

第4次都市計画マスタープランの将来都市構造において、住居系の新たな市街地として位置付けている。これまでも地元説明会を開催しましたが、地権者の合意が得られていない状況である。

第4次都市計画マスタープランに基づき、当該地周辺において、農地や既存住宅地等の周辺環境との調和に配慮しながら、土地利用を図っていく。

(4) ウェルネスバレー地区の市街地整備（回答：都市政策課、ウェルネスバレー推進室）

第4次都市計画マスタープランの将来都市構造及び土地利用計画において、工業・物流系及び交流系の新たな市街地として位置付けている。開発許可制度の運用を含め、立地する建築物について、適切に指導している。(都市政策課)

ウェルネスバレー地区では、医療福祉ゾーンにおいて福祉施設の誘致を進めている。健康産業ゾーンの区域を対象とし、東浦町と連携して愛知県企業庁による新規地区「大府・東浦地区」(仮称)の可能性調査を進めている。また、道路インフラとなる養父森岡線の整備も進めている。(ウェルネスバレー推進室)

(5) 横根北崎地区の市街地整備 (回答:都市政策課)

市街化区域の線引き及び用途地域の設定により、既成市街地の居住環境の保全に努めている。また、第4次都市計画マスタープランの将来都市構造及び土地利用計画において、工業・物流系の新たな市街地として位置付けている。開発許可制度の運用を含め、立地する建築物について、適切に指導している。

(6) 横根平子地区土地区画整理事業 (回答:都市政策課)

横根平子土地区画整理事業施工区域から国道 366 号線への接続については、地区周辺の幹線道路へ接続するアクセス道路として、道路幅員を拡げる等の整備を土地区画整理事業の完了までに進める計画としている。

2. 災害に対する強靱化

(1) 境川流域の浸水対策 (回答:水緑公園課)

[要請] 100年に一度の降雨を想定して作成された、大府市の洪水ハザードマップによれば、市東部の境川流域では南北にわたり広範な地域で、依然1メートル以上の浸水が残っており、一部では2メートルを超える浸水被害が予想されている。県管理の施設・河川改修も含めて、中長期の改善計画を明確にして対策を進めること。

平成12年の東海豪雨以降、大府市総合排水計画を作成し、治水対策に取り組むとともに、特定都市河川流域に指定されたことによる流出抑制対策の強化や流域関係市町との連携のほか、愛知県による境川水系河川整備計画に基づく河川整備を計画的に推進している。

現在、開発等による流出抑制の指導のほか、愛知県による五ヶ村川の中堤撤去工事、境川下流域の河床掘削及び横根川排水機場の整備が行われている。

また、令和4年度から、境川右岸の護岸拡幅工事が着手され、さらには、五ヶ村川から境川へ排水する新規河川ポンプ場設置について本市の治水対策と連携して計画が進められている。引き続き本市だけでなく愛知県と連携し、民間開発へも指導するなど計画的に治水対策を進めていく。

(2) ブロック塀等の耐震対策 (回答:都市政策課)

[要請] 市民の安全確保はもとより、災害時の通行の確保など道路の防災性向上のためにも、危険なブロック塀始め老朽化した建物への補助などの対策を拡充すること。

ブロック塀に関する相談は、年々減少若しくは横ばい傾向にあります。補助の対象となるのは避難路となる道沿いに設置されたものであり、通学路に限定しているわけではない。補助金の枠についても、準備している件数に対して不足しているということはないことから、商工会議所の御協力も得ながら今後も進めていきたい。

3. 大府警察署の新設 (回答:危機管理課)

[要請] 当地域は、名古屋市と刈谷市に挟まれた住宅都市でもあり、人口増加に対応した治安の維持が大きな課題の一つである。本年8月、大村愛知県知事は、県内46番目の署として大府警察署を新設する旨表明された。大府警察署の設置が一日も早く実現するよう、引き続き、積極的な誘致活動を進めること。

愛知県知事の大府警察署(仮称)新設の記者発表後に、知事及び県警本部の担当部長を訪問し、御礼と建設予定候補地について説明を行った。さらに、県警本部との連携を速やかに図るための庁内組織を立ち上げ、大府警察署(仮称)の建設が早期に実現できるよう、積極的に推進する。

4. 地域の賑わい創出と快適なまちづくり

(1) イベント実施に対する支援の拡充 (回答:商工労政課)

[要請] 夏祭り始め民間主催のイベントは、商業者数の減少やコロナ禍の影響で事業費確保が難しいことから、補助率アップや各種行政手続きの簡素化等を図ること。

商業団体の体制強化や催事方法の見直し等により、各種行事を継続的に実施できるような仕組みづくりが重要だと考える。商工会議所においても、随時商業団体と意見交換を行い、現状を踏まえた上で、持続可能な方策の検討をお願いしたい。

(2) 大府駅自由通路の機能強化 (回答:道路整備課)

[要請] 大府駅周辺の東西交流や賑いの醸成、利用者の利便性向上などを図るため、大府駅自由通路の拡張や有蓋化を検討すること。

令和3年度までに、橋脚の耐震補強、階段や橋面舗装等の補修を実施した。自由通路の拡張等については、JRとの協議が必要になる。駅利用者の利便性向上を図る取組として、まちづくり検討会議の中でも検討する。

(3) 大府市観光協会の体制強化とKURUTOおおぶの運営 (回答:商工労政課)

[要請] 観光協会を法人化し独立させるとともに、優れた経営感覚あふれる人材を確保し、事業を充実・強化すること。また、KURUTO おおぶの運営も観光振興の視点で引き続き検討すること。

本市の観光事業を充実させるため、商工会議所との連携を強化して、観光協会の事務局強化を図っていく。

(4) 空き店舗等活用補助金制度の拡充 (回答:商工労政課)

[要請] 平成30年4月に施行された本助成制度の対象区域には利用可能な空き店舗が少なく、制度活用の障害となっている。指定区域を拡大し、より使いやすくするとともに、大家側にもインセンティブを与える様な制度とすること。

補助制度の実効性を高めるため、指定区域や対象業種について見直しを検討する。商工会議所においても、中小企業支援、駅周辺の商業活性化に向けて具体的な物件調査と出店ニーズ調査に取組んでいただき、情報共有をお願いしたい。

(5) 公共交通サービスの充実 (回答:都市政策課)

[要請] 高齢化の進展、ライフスタイルの変化、技術革新などに対応した公共交通サービスの確保。特に、JR 東海道本線及び名鉄名古屋本線最寄り駅と市内各地を結ぶ二次交通の整備を推進すること。

① 通勤・通学にも利用できる循環バスの路線設定とダイヤの改善

令和2年10月に策定した「大府市地域公共交通計画」に基づき、循環バス路線の見直しも含め、更なる交通利便性の向上につながる取組の検討を進めている。令和5年度には、増便を含む循環バスの路線改正を予定している。

② 持続可能な循環バスとするための利用者負担と利便性確保

「大府市地域公共交通計画」に基づく取組を進め、地域を支える持続可能な、地域公共交通体系の構築を図っている。

③ 名古屋市始め近隣市町公共交通機関との連携強化

東海市、豊明市及び東浦町への乗り入れを実施しているとともに、名古屋市及び東浦町の運行バスが本市へ乗り入れている。知多乗合(株)が運行する路線バスは、東海市及び東浦町との間を往来する系統がある。また、近隣市町が開催する地域公共交通会議に参加するとともに、大府市地域公共交通活性化協議会においても、東海市、豊明市、東浦町及び刈谷市に参加していただき、既に近隣市町と連携強化を図りながら、地域公共交通ネットワークの確保に努めている。

④ 利用しにくいタクシー運行の改善

大府市地域公共交通活性化協議会の委員として、愛知県タクシー協会の知多支部長に御参加いただいております。本市の公共交通施策に関する意見交換を行っている。

⑤ 公共交通の充実による交通渋滞緩和と脱炭素化

「大府市地域公共交通計画」における基本施策として、「地域公共交通ネットワークの見直し」及び「環境に配慮した地域公共交通の利用促進」を掲げている。これら基本施策に紐づく実施事業を進めており、令和4年10月には、バスロケーションシステムをリニューアルし、循環バス車内の混雑状況を把握できるようにする等、利便性の向上及び利用促進に努めている。

5. 市民の生活と安全を支える生活道路の整備（回答：道路整備課）

[要請] 幹線道路の補完や、生活道路の整備は、市民の交通安全確保のみならず産業活動の生産性向上にも大きく影響する。また、狭隘な道路は、大規模地震発生時等の救急・消防活動に支障を来す恐れが極めて高く、早急な対策が必要である。以下の取り組みを進めること。

① 市道大府本町線の中央町一丁目南交差点及び同7丁目交差点の右折対策

現在のところ、本路線の整備予定はないが、今後も市民の皆様が安心、安全に道路を利用できるよう道路整備に努めていく。

② 梶田町6丁目交差点から北崎方面へ向かう通学路の歩行者安全対策

愛知県にて、通学路の安全対策として、「通学路注意」の路面標示やグリーンベルトが既に設置されている。

③ そのほか市道の改良と地域開発に向けた新市道の整備

市道の側溝は、平成29年3月に大府市側溝改良計画を策定し、計画的に側溝の有蓋化を推進している。令和4年度は、市道3096号線(吉田)の道路改良工事や市道共和駅東線の歩道設置事業等を行っている。

④ 市内で進む宅地群や産業拠点の開発に対応した新たな市道ネットワーク計画の策定と整備

令和4年度は、市道養父森岡線等の整備を進めており、道路ネットワークの強化を図っていく。

6. 街路樹の整備（回答：水緑公園課）

[要請] 市道大府共和線の楠などは、更新時期に合わせて大府市内の道路事情に適した樹種に変更すること。また、美観面からも市全体で統一感を持った道路緑化を進めること。

街路樹は、まちなかの景観、防災性、安全性及び環境面等、多面的に効果を生み出すものとして、本市では主要な幹線道路沿いに多くの種類の街路樹を植えている。管理については、年間を通して維持管理を行っている。毎年、気候や場所によって生育が異なり、枝や草等が道路に出ている場合もあるが、通行に支障が生じる場合や安全性などに問題がある場合には、剪定や除草を行っている。市内の道路緑化としては、(都)名古屋碧南線にツツジを、市道大府共和線にはイチョウやクスノキ等を植栽している。国道366号沿いには二ツ池公園の河津桜等、各路線で四季を感じることが出来る植栽を行っている。また、地域のコミュニティ団体等には、四季を通じて道路沿いに花を植えていただく等、市内が緑豊かな健康都市になることを目指している。

Ⅲ 健康で働きやすい持続可能な地域の実現

1. 健康経営の推進（回答：健康都市スポーツ推進課、商工労政課）

[要請] 大府市が将来像に掲げる「サステナブル健康都市おおぶ」の実現に向けて、大府市と商工会議所、協会けんぽ愛知支部が連携・協力し普及・推進している「健康経営」の充実を図ること。

① 健康経営優良法人認定申請料に対する助成（健康都市スポーツ推進課）

大府市としても、健康経営優良法人認定制度は、企業の健康経営の推進に有効な制度と考えているため、今回の申請有料化にあたり、企業に対する申請料の一部補助を積極的に検討していく。

② 健康経営優良法人認定企業へのインセンティブ付与（健康都市スポーツ推進課）

健康経営に取り組む企業の動機付けや目的意識向上に向け、商工会議所や協会けんぽ愛知支部等と効果的に連携しながら、セミナーや交流会等を実施し、健康経営の意義や効果等を啓発している。また、更なるインセンティブのあり方については、公共事業の入札加点等を含め、検討する。

③ これからの働き手となる学生への啓発

学生を含む一般市民への啓発については、市ウェブサイトや広報誌等を通じ、健康経営の意義や効果、市内企業の取組状況等の周知を行っていく。（健康都市スポーツ推進課）

令和3年度発行した大府市就職ガイド2023から、健康経営優良法人認定を受けた事業所に認定マークを既に掲載している。そして、同ガイドを高校・大学等へ送付し、学生等への周知に努めている。健康経営等の各種制度の普及にあたっては、認定・受賞企業の情報発信を増やすことが最も効果的と考えているので、商工会議所についても認定・受賞企業の情報を継続的に発信いただくとともに、各企業における情報発信を促していただきたい。（商工労政課）

2. 脱炭素化の推進

(1) がんばる事業者応援補助金の拡充等（回答：商工労政課）

[要請] 既存の「がんばる事業者応援補助金」のメニュー拡大や新規の補助制度、あるいは税制や資金調達上の優遇措置などにより、脱炭素に向けた設備投資やエネルギー購入に対する支援を拡充すること。

中小企業等経営強化法に基づく「先端設備等導入計画」の認定により、一定の要件を満たす設備について、当該固定資産税の課税標準が3年間ゼロとなる制度を実施している。物価高騰に対しては、商工会議所が実施するプレミアム付商品券事業に補助金を交付している。また、商工会議所の担当者と共に事業者に対する支援策を継続的に検討している。商工会議所においても、引き続きコーディネーター等を活用し、中小企業の生産性向上やエネルギー価格高騰に係る検討と実施に努めていただきたい。

(2) 住宅地球温暖化対策設備導入費補助金の拡充（回答：環境課）

[要請] 固定価格買い取り制度(FIT)の終了もあり、家庭内蓄電池（自家消費）にマインドがシフトしている。市民の脱炭素化に加えて防災対応としても施策効果が高い、蓄電池購入に係る補助を拡充すること。

ゼロカーボンシティ達成に向けた取組の一環として、蓄電池としての利用のほか、停電時のバックアップ電源として非常時にも利用することにより、在宅避難の対応能力の向上が期待されているため、引き続き蓄電池導入について推進する。

(3) EV充電ステーションの設置（回答:環境課）

[要請] ゼロカーボンシティ実現のための先導事業として、市内での積極的なEV充電ステーションの設置を促すこと。また、設置については、市内関連事業者の振興につながるよう、優先的な発注を行うこと。

平成24年7月に市役所(撤去済)にEV充電ステーションを設置し、さらに平成27年8月におおぶ文化交流の杜にも設置し、次世代自動車の普及を推進している。まずは民間事業者を含めた市内のEV充電ステーションの設置状況を調査し、現状把握を行った上でEV充電ステーションの普及を推進する。

(4) 資源リサイクルの推進（回答:環境課）

[要請] 廃棄物の分別を徹底して資源リサイクルを促進することにより、脱炭素化を進め、市民、産業界、行政が一体となった循環型まちづくりを推進すること。

ゼロカーボンシティ実現のためには、商工会議所の会員を始めとした事業者や市民による徹底した脱プラスチックの取組、資源分別によるごみの減量化を推進していくことが重要と考えている。本市では令和5年4月から新たにプラスチック製品と容器包装プラスチックの一括回収を開始する。

3. ウェルネスバレー構想の推進

(1) ウェルネスバレー構想実現に向けた企業誘致の推進（回答:ウェルネスバレー推進室）

[要請] ウェルネスバレー地域の環境整備の見込み次第では、当商工会議所も日本商工会議所始め全国の商工会議所ネットワークなどを活用しつつ、市と連携・協力して企業誘致を進める用意がある。養父森岡線の整備や産業用地の開発など、企業を受け入れられる環境整備を推進すること。

ウェルネスバレー地区では、健康産業ゾーンの区域において、企業誘致に向けて、東浦町と連携して愛知県企業庁による新規地区「大府・東浦地区」(仮称)の可能性調査を進めている。ウェルネスバレー推進協議会の構成員として、商工会議所にも企業誘致に連携して取り組んでいただきたい。また、道路インフラとなる養父森岡線の整備も進めている。

(2) 地域資源の活用(回答:ウェルネスバレー推進室)

[要請] 当商工会議所では、平成28年の「まちづくり構想提言書」で、「あいち健康の森公園」、「げんきの郷」と連携して農業体験や加工・販売・宿泊・レジャーといった機能を付加する構想を、イメージ図も含めて提案している。げんきの郷の後背地を活用して、これらのアイデアを具体化すること。

げんきの郷を含む健康交流ゾーンでの観光や交流を促進するため、当該ゾーンにおいて若手農業者等が農業推進施設などを整備するために20年以上の農地の貸し借り(利用権設定)をした貸主(土地所有者)と借手(若手農業者等)に奨励金を支払う「大府市農業推進施設等立地奨励金」を創設している。この奨励金は、観光農園や6次産業課施設、農家レストラン等の農業推進施設を誘致するためのものであり、ウェルネスバレー推進協議会の構成員として、商工会議所にも連携して取り組んでいただきたい。

(3) 中小企業の医療機器産業への新規参入支援（回答:ウェルネスバレー推進室）

[要請] 製販ドリブン事業の活性化に加えて、初期段階での試作・研究開発や実証実験への助成、産学官連携の推進など、事業化を見据えた入口から出口までの支援を充実すること。

令和元年度からスタートした医福工連携マッチング支援事業のアイデアボックス活動では、医療・介護現場と、ヘルスケア産業関連企業、新規参入希望企業とマッチングし、現場と連携した共同研究・実証実験等、事業化に向けた支援を推進している。専門的な知見が必要となるため、医療機器メーカーでの勤務経験のある専門家コーディネーターとして雇用して、伴走支援を展開している。今後もヘルスケア分野における新産業創出を力強く進めていく。試作・研究開発、産学官連携の推進では商工会議所の役割が不可欠であり、積極的に連携していただきたい。

(4) スタートアップ支援機関のサテライト誘致（回答:ウェルネスバレー推進室）

[要請] 愛知県が進める、スタートアップの中核支援拠点「ステーション Ai」のサテライト施設を、あいち健康の森地区へ誘致すること。誘致に当たっては、医療・介護に係る企業、投資家等の交流拠点とするため、国立長寿医療研究センター内の「あいちサービスロボット実用化支援センター」との連携を検討すること。

サテライト支援拠点については、県から「誘致」ではなく地域が主体的に設置するものと聞いている。先行自治体の情報収集等も行いながら、「大府スタイル」でのスタートアップ・サテライト支援拠点の検討を行い、ウェルネスバレー地区へのスタートアップの誘致、更には新産業創出に向けて努めていく。ウェルネスバレー推進協議会の構成員として、商工会議所にも具体化に向けてスタートアップ支援、医療介護産業振興に連携して取り組んでいただきたい。

(5) あいち健康プラザ減築への対応（回答:ウェルネスバレー推進室）

[要請] あいち健康プラザが減築されれば、同施設の機能はもとより、あいち健康の森公園の集客にも影響が出ると予想される。減築計画の動向に十分留意するとともに、地域の賑わいや憩いの場としての公園の管理運営について、地元自治体として愛知県に対して適時適切に意見・要望すること。

あいち健康プラザの減築工事の予定については、愛知県から説明を受けている。地元自治体としてその動向を十分留意する。

(6) 新たなウォーキングコースの設定（回答:ウェルネスバレー推進室）

[要請] 大府駅西口から健康の森公園へかけてウェルネスバレーロードが整備され、コース各所に案内サインが設置されているが、ウォーキングを楽しむには今一つ魅力に欠ける。令和2年9月に市が策定された「緑の基本計画」に基づき、水と緑の拠点に加え、神社・仏閣を始めとする史跡を活かしたコースを設定し、ウェルネスバレー地区の更なる魅力アップにつなげること。

市では「おおぶ健康都市ウォーキングマップ」を作成し、市内に設置した全 10 コースのウォーキングコースを掲載している。健康づくりと大府ならではの風景を楽しむことができるよう、コース上にはウォーキングサインのほかに「緑道エリア」や「親水エリア」、コース周辺の名所等も掲載しており、ウェルネスバレーロードとともに健康づくりを推進している。

(7) ウェルネスバレーブリッジ(仮称)の建設 (回答:ウェルネスバレー推進室)

[要請] あいち健康の森公園やげんきの郷、あいち健康プラザ、ウッド・ビレッジなどでは、ウェルネスバレーめぐりを始め様々なイベントが開催されているが、関係施設相互の連携や歩行者の安全確保が課題となっている。あいち健康の森公園とげんきの郷やウッド・ビレッジを結ぶシンボリックな空中回廊を建設して、改めて地域の内外へアピールすることを提案する。

あいち健康の森公園やげんきの郷、あいち健康プラザ、ウッド・ビレッジ等では「ウェルネスバレーめぐり」、「バイオリン/フィドル音楽の休日」等の様々なイベントを関係施設相互の連携により開催し、交流・にぎわいの創出に努めている。また、あいち健康の森公園とげんきの郷、ウッド・ビレッジを結ぶ県道東浦名古屋線には、歩行者用信号機及び横断歩道が設置されており、歩行者の安全は確保されている。

IV 臨時・特別要請 新型コロナウイルス感染症対策

1. 新型コロナウイルス感染症の長期化に対応した支援の継続と拡充

(1) 補助制度の継続と拡充 (回答:商工労政課)

[要請] コロナ禍が長引く中、事業者の体力はいまだ回復しておらず、融資の償還や諸物価の高騰が大きな負担になるものと予想される。償還補助の新設や償還期間の延長等について、市としても国始め関係機関へ要請するとともに、申請手続きや補助要件が簡易・簡素な市補助制度の継続と拡充を図ること。

① がんばる事業者応援補助金制度

中小企業者の負担軽減と振興を図るため、申請手続きや補助要件が簡易・簡素な制度となっている。本補助金は令和4年度末で期限を迎えるが、事業者の課題に応じた、充実した支援ができるように制度改正を進めている。商工会議所においては、本制度の周知を行っていただくとともに、各事業者を伴走的に支援して中小企業の経営基盤の強化をはかっていただきたい。

② 小規模企業等振興資金等信用保証料補助金制度

③ 小規模事業者経営改善資金利子補給制度

中小企業者の負担軽減と振興を図るため、申請手続きや補助要件が簡易・簡素な市単独の補助制度を整えている。特に、新型コロナウイルス感染症関連については、補助をかさ上げして事業者負担の軽減に努めているところである。商工会議所においても、市内中小企業への金融支援策について、事業者の実情や金融関連情報を踏まえて、真に必要な支援策に関する検討と情報提供をお願いしたい。

(2) 貸出キッチンカー駐車場の貸与 (回答:商工労政課)

[要請] 当所では、キッチンカー販売への転換で競争力強化を図ったり、業種・業態転換のため新たにキッチンカー事業に挑戦する事業者を支援するため、キッチンカーの貸出事業を本年11月から開始する。ついては、このキッチンカーの待機場所となる駐車場の確保について、使用料も含め市の特段の配慮をお願いする。

公有財産の貸付に当たっては条例で規定しており、他の車両と同様に、有償にて貸与できるよう支援する。

(3) ふるさと納税返礼品登録の拡大（再掲）（回答：商工労政課）

[要請] ふるさと納税返礼品としての登録は、小規模事業者の新たなビジネスチャンスにつながるものと認識している。令和4年度と同様に今後も市と連携・協力して進めていくので、ふるさと納税特産品開発補助金の継続など、支援と指導をお願いする。

ふるさと納税業務については、市においても新たな産業振興策と捉え、積極的に推進している。令和4年度から、商工会議所と連携を強化し、協力して新規事業者の開拓を進めており、引き続きふるさと納税への事業者の参画や販売促進に向けて、積極的な関与をお願いしたい。

2. 公共事業等による景気の下支え（回答：行政管理課）

[要請] 市内事業者を対象にした公共工事、物販、役務等の積極的な発注による需要の喚起をすること。また、工期・納期の柔軟な対応並びに迅速な支払いや予定価格についても配慮すること。

担当課から依頼のあった公共工事、物販、役務等については、大府市公契約条例に基づき、市内登録業者への発注を意識し、速やかに事務を進めている。工事における工期設定や設計金額、物販等における納期設定や購入予定価格については、十分留意するよう引き続き、担当課に指導していく。

定期的な経済界との意見交換と財政支援について

大府市産業振興懇談会の活性化（回答：農政課）

[要請] 大府市産業振興懇談会を年1回の形式的な会ではなく、開催回数を増やし、闊達な意見交換や提案出来るように配慮して、懇談会の活性化を図ること。

大府市産業振興懇談会と大府市産業振興策検討会との有機的な連携により、情報交換の量や質を高めることで、懇談会の活性化を図る。

小規模事業補助金等の水準回復（回答：商工労政課）

[要請] 大府商工会議所の財源は、会員会費や事業収入の他、多くを愛知県及び大府市の補助金に負っている。市におかれては、従来の産業振興策の方向性を踏まえ、小規模事業補助金等の水準を回復していただくよう、特段の配慮をお願いする。

当補助金交付は、大府商工会議所の事業活動を財政的に支えることで、市内事業者の間接的支援を行うことを目的としており、事業内容や対象経費、近隣自治体の状況等も踏まえたうえで、実際の活動状況や効果を確認して、総合的に判断している。なお、補助の目的に則した事業の実施に、特段の留意をいただきたい。

(2) 大府市議会議員との意見交換会

大府市への要請書提出に向けて大府市議会議員と具体的な内容確認を行い、要請実現のため建設的な意見交換会を実施した。

大府市市議会議員・大府商工会議所各支部との意見交換会

年 月 日	出席者数		開催場所	支 部 名
	会議所	市議会議員		
4. 6. 17	20 名	2 名	大府商工会議所 2 階会議室	吉森支部
4. 6. 20	16 名	2 名	大府商工会議所 3 階ホール	共長支部
4. 6. 28	16 名	3 名	大府商工会議所 3 階ホール	大府支部
4. 6. 30	18 名	2 名	大府商工会議所 3 階ホール	横北支部

大府市市議会市民クラブ・大府商工会議所正副会頭との意見交換会

年 月 日	出席者数	開催場所	実施内容
4. 12. 19	12 名	大府商工会議所 3 階ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・市民クラブの政策要望説明 ・大府市への要請内容説明 ・意見交換

(3) 愛知県への要望

提 出 日	令和 4 年 11 月 14 日 (月)
提 出 先	愛知県知事 大村秀章
提 出 者	愛知県商工会議所連合会会頭会議 (知多ブロック)
要 望 内 容	<p>「交流と物流の生産性向上のための交通インフラ整備」</p> <p>【空】 中部国際空港 2 滑走路の整備促進</p> <p>【海】 衣浦港の早期整備・拡充</p> <p>【陸】 幹線道路網の整備促進</p> <p>①西知多道路、特に大田インターチェンジ (仮称) の早期整備</p> <p>②知多半島道路の伊勢湾岸自動車道への直接乗り入れ及び大府 P A へのスマートインター設置</p>

提 出 日	令和 5 年 1 月 16 日 (月)
提 出 先	愛知県知事 大村秀章
提 出 者	知多地域経済会議
要 望 内 容 (大府商工会 議所分)	<p>①安定的な輸送と物流生産性の向上</p> <p>②知多半島道路と伊勢湾岸自動車道との直接乗り入れ</p> <p>③「ステーション A i」のサテライト施設の設置</p> <p>④大府警察署の新設</p>

(4) その他要望及び陳情

国への政策等に関する要望

提出日	令和4年12月8日(木)
提出先	中部地方整備局長
提出者	愛知県商工会議所連合会(東尾張・西尾張・知多ブロック)
要望内容 (大府商工会 議所分)	道路整備 ・国道366号(都市計画道路名古屋刈谷線)の早期事業化

武豊線利用促進に関する要望

提出日	令和4年11月10日(木)
提出先	国土交通省中部運輸局、東海旅客鉄道(株)
提出者	武豊線利用促進協議会
要望内容	①列車運行(ダイヤ等)にかかる利便性の向上 ②駅及び鉄道施設の整備、改善 ③観光の促進

5 親しまれる商工会議所

(1) 主要行事

ア 新旧役員・議員懇談会

年月日	参加人数	開催場所	内 容
4.11.16	26名	味三昧みかど	令和4年度新旧・役員議員懇談会 出席者 鬼頭会頭 始め新旧役員・議員・事務局等 ※新型コロナウイルス感染症に考慮し、人数を絞って開催。

イ 新年賀詞交歓会

年月日	参加人数	開催場所	内 容
5.1.6	122名	大府市役所 多目的ホール	会員並びに来賓、関係各位が一堂に会し、心新たに互いの発展を期した。 また、大府商工会議所創立20周年記念事業の報告を始め、新年の挨拶を兼ねた名刺交換会を実施した。 式典後の懇親会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止としたが、参加者には記念品として、紅白饅頭と赤飯を配布した。

ウ 役員・議員視察研修

年月日	参加人数	視察先	内 容
4.11.28 ～29	16名	「VISON」(ヴィゾン) 三重県多気郡多気町	2021年にオープンした商業施設「VISON」を訪問し、大府市の発展につながるヒントを探る。日本一の地方創生モデルを目指す姿勢やスーパーシティ構想など、先進的な取り組みについて知見を得ることを目的に実施。

1. VISONの概要

運営会社：ヴィゾン多気株。主要出資者は株アクアイグニス、イオンタウン株、ロート製薬株、ファーストブラザーズ株。整備費：約220億円（商業約130億円、ホテル約70億円、インフラ約20億円）。敷地面積：35万坪（開発面積16万坪）。集客目標：年間600万人

2. まとめ

研修の後、東京ドーム28個分という広大な敷地内を見学したが、平日にもかかわらず、お客が多いと感じた。来場者の内訳は、県内6割、県外4割ほどで、昨年と比較すると県外が増えてきている様。ホテルなどの稼働率は良く、1000人の人手が必要だが、確保できているのは700人とのこと。多気町の久保町長はシャープを誘致した方でもある。一人一人に声をかけてコミュニケーションを取るリーダーで、8年前から始まった地元の説明会には町長や役場の職員が毎回参加していたそう。地域と企業の協力があればこそできた施設だと感じた。

(2) 情報発信

ア 調査

LOBO調査（商工会議所早期景気観測システム）

概要	LOBOとはQuick Survey System of <u>Local Business Outlook</u> =早期景気観測の略称であり、各地域の「肌で感じる足元の景況感」を全国ベース（全国338商工会議所、2,700企業等）で毎月調査しているもので、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動などの活発化に資することを目的としている。本調査は実質GDPや日銀短観など政府等の各種経済指標をはじめ、日経平均株価や長期金利等との相関性が極めて高いことから、実体経済の動向を迅速且つ的確に把握できるとして、官公庁や民間シンクタンク等から高い評価を得ている。
調査時期	毎月1回
調査対象	当商工会議所会員の4業界団体・企業
調査方法	調査票によるアンケート方式

イ 広報

大府商工会議所会報 月1回（1日発行） 年12回 24,000部

発刊号	会報発刊日	内 容
第241号 全12頁	4. 4. 1	1. 商工会議所ご利用ガイド 2. 消費税インボイス制度をご存じですか 3. 健康経営掲示板
第242号 全12頁	4. 5. 1	1. 通常議員総会 2. 「橋本実践塾」総括発表会および修了式 3. 健康経営優良法人2022
第243号 全12頁	4. 6. 1	1. 小規模事業者持続化補助金採択結果 2. 社団ちたクラウドファンディングと協定締結 3. 大府市がんばる事業者応援補助金
第244号 全12頁	4. 7. 1	1. 通常議員総会 2. 優良従業員表彰 3. 商工会議所の「WEBセミナー」を活用しよう
第245号 全12頁	4. 8. 1	1. 未来を拓くSDGs 2. 大府市議会議員との懇談会 3. 住宅修繕相談事業専門部会
第246号 全12頁	4. 9. 1	1. 防災・危機管理eカレッジで防災を学ぼう 2. 災害支援バンクHelpan171 3. 事業再構築補助金の活用事業所紹介
第247号 全12頁	4.10. 1	1. 商工会議所創立20周年 2. 消費税のインボイス制度の概要と電子帳簿保存への実務対応セミナー 3. 市長・議長への要請
第248号 全12頁	4.11. 1	1. 臨時議員総会 2. 大府市の事業・取組に対する要請 3. 「橋本実践塾」活動報告
第249号 全12頁	4.12. 1	1. 大府市の事業・取組に対する要請 2. 商工会議所女性会創立20周年 3. 移動販売車の完成披露会
第250号 全12頁	5. 1. 1	1. 会頭より新年のご挨拶 2. 創立20周年記念ソフトボール大会 3. 商工会議所青年部創立20周年記念
第251号 全12頁	5. 2. 1	1. 大府市の事業・取組に対する要請の回答 2. わがまちの健康経営 3. 新年賀詞交歓会・創立20周年記念事業報告
第252号 全12頁	5. 3. 1	1. オリーブがつなぐ人、地域、未来 2. 大府市の事業・取組に対する要請の回答 3. 橋本実践塾活動報告
今後の展開・改善点等		健康経営等のSDGsに関する取り組み、生産性向上に繋がる事例紹介、販路拡大に向けた支援策など、会員ニーズに沿った最新の情報発信を行う。

ウ 情報化対策事業

(ア) 大府商工会議所のホームページ 令和4年度アクセス数：109,939件

項目	掲載内容
各種ビジネス支援	健康経営、補助金、融資、販路開拓、税務、人づくり、創業・経営革新、貿易証明
保険・共済・福利厚生	労働保険、共済・保険・福利厚生
検定試験情報	日商簿記検定、珠算検定、東商 IBT 検定
商工会議所案内	会頭挨拶、会議所紹介、入会案内
その他の事業紹介	会議室貸出しサービス、会報チラシ同封サービス、移動販売車レンタルなど
関連リンク	大府商工会議所青年部、大府商工会議所女性会、日本商工会議所、ビジネスモールなど

(イ) ポータルサイト まっちふる大府

令和4年度アクセス数：PC：41,504件 スマートフォン：59,310件

「まっちふる大府」は、大府の人と店、企業と企業のつながりをふやす地域ポータルサイト。地域の産業を支えている人やお店・企業の想いを紹介し、既存の地域産業の“発展”や新しいビジネスの“スタート”と“成長”を応援する。大府を盛り上げる「食」「人」「団体」「イベント」「技術」にフォーカスした特集ページがあり、大府で活躍される方々の知られざる想いや、独自の取組みを紹介している。

(ウ) 職員向けセキュリティ管理・個人情報保護講座

年月日	出席数	開催場所	講師	研修内容
5. 2. 9	職員 18名	大府商工会議所 2階会議室	宿澤経営情報事務所 宿澤正直 氏	業務改善型 DX (デジタルトランスフォーメーション) に関連付けた形で研修を行った。 DX 化で情報をクラウド管理する際も、ユーザー側の責任範囲である、アカウント・権限情報の管理はしっかりすることが必要であり、重要なこと。情報を正しく利用・管理するため、ルールを理解し運用することの重要性を学んだ。
今後の展開・改善点等		HP、SNS、YouTube の更新を密にし、情報発信の頻度を上げると共に、サイトとしても評価される HP を目指す。		

(3) 会員交流会

年月日	出席数	開催場所	事業内容
5. 1. 28	15 事業所	イオンモール東浦 「おおぶ・ひがしうら自慢の逸品お披露目会」会場内	東浦町商工会と連携し、会員交流の機会の場合と、商工会議所の事業を知ってもらうことを目的に会員交流会を開催。出展者との交流も盛んに行われた。
今後の展開・改善点等		次年度は、会員交流会開催に向けたアンケート結果を基に、内容・開催時期・回数等を検討し、会員ニーズに沿った会員交流会の企画ならびに運営を目指す。	

(4) ゴルフ委員会

ア 幹事会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	4. 6. 7	7名	大府商工会議所 2階会議室	・第37回ゴルフコンペ開催について ・第36回会頭杯ゴルフコンペ収支決算書
第2回	4. 9. 2	7名	大府商工会議所 2階会議室	・第37回ゴルフコンペ組み合わせについて
第3回	4. 12. 6	7名	大府商工会議所 2階会議室	・第38回ゴルフコンペ開催について ・第37回会頭杯ゴルフコンペ収支決算書
第4回	5. 2. 27	7名	大府商工会議所 2階会議室	・第38回ゴルフコンペ組み合わせについて

イ 会頭杯ゴルフコンペ

回次	年月日	出席数	開催場所
第37回	4. 9. 21	44名	新南愛知カントリークラブ 美浜コース
第38回	5. 3. 14	39名	中京ゴルフ倶楽部 石野コース

(5) 共済事業

ア 全県下の会議所組織による共済制度

制 度 名	期 首		期中増減		期 末		摘 要
	件数	口数	件数	口数	件数	口数	
中小企業共済	155	463	△1	29	154	492	

イ 当所独自の共済制度

制 度 名	期 首		期中増減		期 末		摘 要
	件数	口数	件数	口数	件数	口数	
風 車 共 済	511	2,785	△19	△89	492	2,696	1口から5口まで (件数=事業所数)
特定退職金共済	18	585	△1	21	17	606	1口1,000円30口まで

制 度 名		期首 件数	期中増減 件 数	期 末		摘 要
				件数	年間保険料総額(円)	
アクサ生命保険		574	△22	552	121,988,967	
内 訳	大 型 損 保 セ ッ ト	6	△1	5	442,993	
	総 合 共 済	340	△13	327	53,197,708	
	定 期 保 険 群 集 団	97	△7	90	57,507,600	
	ガ ン 治 療	131	△1	130	10,840,666	

※ 1. 年間保険料総額は、令和4年4月～令和5年3月までの支払保険料総額、件数は令和5年3月1日契約分まで

※ 2. 取扱開始時期 ・アクサ生命保険(株)関係

大型損保セット	平成7年8月1日	総合共済	平成8年4月1日
風車共済	平成8年9月1日	ガン治療	平成27年11月1日
定期保険群集団	平成26年6月1日		

ウ 国の中小企業施策による共済制度

制 度 名	期首 件数	期中 増減	期 末		摘 要
			件数	年間保険料総額(円)	
小 規 模 企 業 共 済	323	23	346		1口500円140口まで
倒 産 防 止 共 済	39	4	43	41,385,000	1口5,000円40口まで
中小企業退職金共済	85	7	92		5,000円～30,000円
日 商 業 務 災 害 保 険	69	△2	67	28,606,302	
日 商 ビ ジ ネ ス 総 合 保 険	63	3	66	1,375,100	

今後の展開・改善点等	定期的な巡回を始め、共済キャンペーンを実施。また、会報・同封チラシ・ホームページ等で情報発信を行い、共済制度の普及に努める。
------------	--

6 創立 20 周年記念事業

(1) 委員会

実行委員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	4. 6. 30	14名	大府商工会議所 2階会議室	1. 記念式典及び祝賀会について 2. 創立 20 周年表彰規程について 3. 各部会状況報告について
第2回	4. 10. 13	14名	味三昧みかど	1. 記念式典反省について 2. 事業の進捗状況について

(2) 記念ロゴマーク、スローガン作成

「20 年に感謝、そして未来へ。」を作成

会館南西壁へ設置した他、各種事業にて使用し創立 20 周年の周知を図った。

(3) 記念誌

「20 年の歩み」250 部作成、同内容をホームページに掲載。



(4) 記念式典

開催日：令和 4 年 9 月 16 日(金)午後 4 時～5 時

開催場所：愛三文化会館(大府市勤労文化会館)もちのきホール

出席者：151 名

内容：感謝状贈呈、スライド上映【記念式典オープニングムービー、20 年の軌跡・20 周年記念事業紹介】、パネル展示

表彰：役員経験者表彰 17 名、永年議員経験者表彰 43 名、
永年議員事業所表彰 36 社、青年部・女性会表彰 2 団体、
永年勤続者表彰職員 8 名、寄付に対する感謝状 1 社



(5) 事業

ア おおぶ桜ハナモモ花めぐり

「花めぐりデジタルスタンプラリー」

開催日：令和4年3月11日(金)～4月10日(日)

令和5年3月10日(金)～4月9日(日)

内容：大府の魅力再発見と題し、市内の隠れた名所を巡りデジタルスタンプラリーを実施し、抽選で景品をプレゼント。

「ライトアップ花めぐり」

開催日：令和4年3月19日(土)～4月10日(日)

令和5年3月18日(土)～4月9日(日)

内容：石ヶ瀬川左岸の桜並木、鞍流瀬川右岸の桜並木、あいち健康の森公園内「生き物達の谷」周辺のハナモモ並木、ペットボトルやLEDソーラーライトを敷設し、夜の花回廊の景観を演出。

「花めぐりウォークラリー」

開催日：令和4年4月2日(土)午前9時00分～午後3時00分

令和5年4月1日(土)午前9時00分～午後3時00分

内容：大府市役所からげんきの郷までのウォーキングを実施。げんきの郷にて抽選会を実施し、景品、協賛店の食事券等をプレゼント。

イ 記念植樹

開催日：令和4年11月2日(水)

内容：市内企業の繁栄と世界平和を祈念し、「ヨウコウサクラ」を市役所前広場に植樹。

ウ 記念ソフトボール大会

開催日：令和4年11月27日(日)

開催場所：大府市民球場

内容：「豊田自動織機女子ソフトボールチーム シャイニングベガ」を特別ゲストに迎え、会員事業所9チームがトーナメント方式による熱戦を繰り広げた。「シャイニングベガ」の選手も各チームに2名助っ人として参加し大会を盛り上げた。また、優勝チームと特別試合を実施。

成績：優勝 大府ナイターリーグ

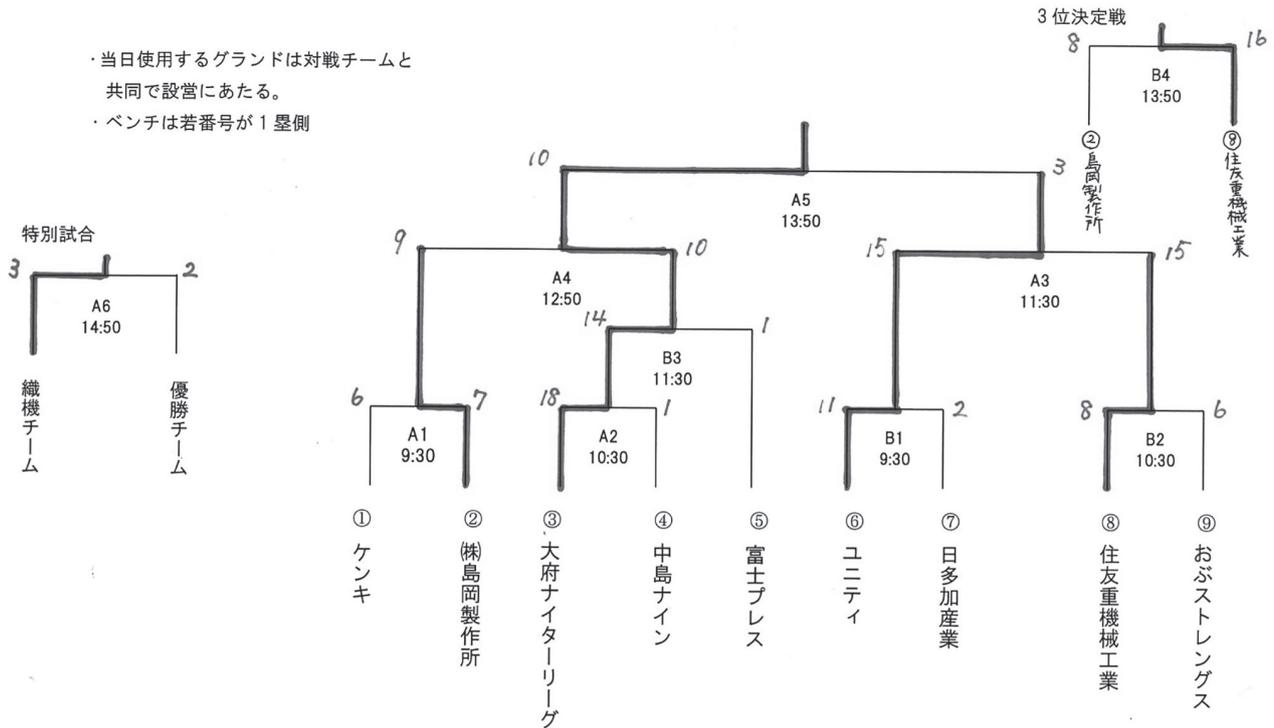
(株)首藤鉄工所、塚本電気(株)、(株)神谷精密、(株)三恵シーアンドシー)

準優勝 ユニティ(オオブユニティ(株))

3位 住友重機械工業(住友重機械工業(株))

4位 島岡製作所(株)島岡製作所)

創立20周年記念事業 ソフトボール大会組み合わせ表



エ プレミアム商品券

内 容: 創立20周年事業として、新型コロナウイルス感染症拡大の影響下において、市民への消費喚起を促し、市内事業者の売上拡大を支援するため、プレミアム商品券「おぶちゃん商品券」を発行し、地域経済の活性化を図った。

販売額: 1億5千万(1シート5,000円×3万冊)

発行総額: 1億8千万(プレミアム分3千万円・プレミアム率20%)

換金額: 1億7千922万9千円(換金率99.6%)

使用期間: 令和4年9月3日(土)～令和5年1月31日(火)(約5ヶ月)

参加店数: 348店

換金店舗: 303店(換金店舗率87.1%)

経済効果: 生産・サービス誘発額約3億603万円(1.7倍)

オ 商品券参加店デジタルスタンプラリー

開催期間: 令和4年9月3日(土)～10月31日(月)

内 容: プレミアム商品券の利用促進を図るため、参加店舗を巡り、デジタルスタンプを集めプレゼントに応募する事業を実施。

参加店舗: 69店舗

参加者数: 624名

カ 移動販売車製作

創業者支援及び新事業展開・販路開拓等を志す方への支援、並びに災害時の有効活用を目的に、創立 20 周年事業の一環として移動販売車を製作。



キ 大倉陶園展

大倉陶園を設立した大倉和親は、窯業界の先駆的な存在であると同時に、大府市の歴史に大きな足跡を残した当市の偉人でもある。

大倉陶園の優れたデザインや品質を紹介すると共に、大倉和親と大府市の関りを伝える資料を展示する展覧会と大倉和親の軌跡をたどる講演会を実施した。

「オープニングセレモニー」

開催日：令和 5 年 1 月 21 日(土)9:30～9:45

開催場所：大府市歴史民俗資料館ロビー

内容：本展の開催に先立ち、岡村市長を始め来賓の方を招き、テープカット・内覧会などを実施した。

「展覧会」

開催日：令和 5 年 1 月 21 日(土)～3 月 12 日(日)

開催場所：大府市歴史民俗資料館 1 階展示室

内容：大倉和親ゆかりの地であるこの大府市で、大倉和親の意向が色濃く反映され、「オールド大倉」の名で親しまれる戦前の優品を展示した。

来場者数：4,047 名(市内：2,636 名、市外：1,337 名、県外：74 名)

「講演会」

開催日：令和 5 年 2 月 5 日(日)13:30～15:00

開催場所：大府商工会議所 3 階ホール

内容：「大倉和親と大倉陶園」と題し、本展覧会監修：岐阜県現代陶芸美術館 山口敦子学芸員による講演会を実施した。

参加者数：83 名

VI 青年部・女性会の活動

1 青年部 (会員数 78 名)

(1) 定例理事会 毎月定例開催 (12 回)

(2) 委員会活動

委員会名	活動内容
維新総務委員会	総会の運営、理事会・三役会の運営、青年部会報誌の発行(YEGPRESS)、青年部名刺発行、新年会の企画・運営、AT(Angel Touch)の管理、献血活動の推進、ホームページ・SNSの運営、政策提言の企画・運営
研修委員会	大倉公園つつじまつりへの参画、研修事業の企画・運営、行事年間スケジュール、理事会でのスピーチの企画・設営
周年推進委員会	20周年記念事業の企画運営、20周年記念式典の企画運営、20周年記念祝賀会の企画運営、周年事業全体会の設営、周年事業に関する勉強会
交流委員会	総会後の懇親会企画・運営、OB会との合同懇親会企画・運営、大府市産業文化まつりへの参画・運営、慰労会の企画・運営
未来向上委員会	会員拡大活動、会員相互オリエンテーション、地域夏祭り参画、令和元年度以降に入会した全会員で設営する交流会、会員入会に関する諸手続き、外部組織との連絡調整と取りまとめ、愛知県 YEGDAY への参加促進、東海ブロック大会への参加促進、全国大会への参加促進、その他渉外活動への参加促進

(3) 主要行事・会議等

年月日	出席数 (部員参加者数)	開催場所	内容
4. 4. 7	1名	大府市役所	大府市観光協会総会
4. 4. 23 24	51名	大倉公園、桃山公園	4月定例会 第46回大倉公園つつじまつり青年部バザー
4. 4. 26	40名	大府商工会議所	第20回通常会員総会、総会後の懇親会
4. 4. 28	1名	東京會館	日本商工会議所青年部全国会長会議
4. 5. 14	4名	豊橋商工会議所	東海ブロック商工会議所青年部連合会 会員総会・会長会議
4. 5. 18	1名	大府商工会議所	大府商工会議所定例常議員会
4. 5. 19	10名	大府市役所	献血活動
4. 5. 25	2名	大府商工会議所	大府商工会議所第40回通常議員総会
4. 5. 27	13名	豊田商工会議所	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議
4. 5. 31	44名	大府商工会議所	5月定例会 会員相互オリエンテーション
4. 6. 4	17名	美矢井橋河川緑地運動場	愛知県商工会議所青年部連合会 ソフトボール大会
4. 6. 16	32名	大府商工会議所	6月定例会 政策提言事業
4. 6. 18	9名	大府市役所	つつじまつり写生大会表彰式
4. 7. 15	36名	湯〜とびあ宝	7月定例会 OB会との合同懇親会
4. 7. 23	17名	豊田市内各所	東海ブロック商工会議所青年部連合会 親睦交流会
4. 8. 6 7	58名	トヨタレンタリース 名古屋大部駅前店横 駐車場	大府夏まつり
4. 8. 26	7名	大府市役所	献血活動

年月日	出席数 (部員参加者数)	開催場所	内容
4. 9. 2	4名	コンフェット鈴鹿平安閣	東海ブロック商工会議所青年部連合会会員総会・会長会議
4. 9. 3	9名	イスのサンケイホール鈴鹿、鈴鹿サーキット他	東海ブロック大会 鈴鹿大会
4. 9. 14	1名	大府商工会議所	大府商工会議所定例常議員会
4. 9. 30	35名	大府市役所、大府商工会議所	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議 会長会議設営
4. 10. 24	8名	名古屋グリーンカントリークラブ	愛知県連 YEG ゴルフコンペ
4. 10. 29 30	62名	メディアス体育館おおぶ	10月定例会 第53回大府市産業文化まつり
4. 11. 5	23名	大府小学校体育館	11月定例会 創立20周年事業全体会
4. 11. 6	28名	大府小学校体育館	創立20周年記念事業 チームビルディング研修会 & タグラグビー大会
4. 11. 11 12	4名	枚方市総合文化芸術センター本館他	日本商工会議所青年部 第40回全国会長研修会 『笑売繁盛 喜多大阪会議』
4. 11. 14	6名	豊川商工会議所	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議
4. 11. 19	36名	アイサンスポーツセンター 愛三文化会館	大府商工会議所青年部創立20周年記念式典・祝賀会
4. 11. 26	36名	名鉄トヨタホテル、豊田市内	愛知県連 YEG DAY
4. 12. 11	25名	おおぶ文化交流の杜	12月定例会 研修事業 「伝える力」の育て方
5. 1. 16	4名	コンフェット 鈴鹿平安閣	鈴鹿商工会議所青年部創立45周年記念式典、祝賀会
5. 1. 20	31名	味三昧みかど	1月定例会 新年会
5. 2. 4	12名	西尾市文化会館、西尾コンベンションホール	西尾商工会議所青年部創立20周年記念事業、記念式典、祝賀会
5. 2. 16	12名	大府市役所	献血活動
5. 2. 16 ～19	6名	あきた芸術劇場ミルハス、秋田県立武道館他	日本商工会議所青年部 第42回全国大会『美の国あきた大会』
5. 2. 21	20名	大府商工会議所	日本商工会議所青年部 単会訪問事業
5. 2. 26	34名	大府小学校体育館	2月定例会 会員増強交流会
5. 3. 3	11名	犬山市民交流センターフロイデ	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議・会長予定者会議
5. 3. 4	33名	浜風屋	3月定例会 慰労会
5. 3. 15	1名	大府商工会議所	大府商工会議所定例常議員会
5. 3. 25	6名	みの観光ホテル	東海ブロック商工会議所青年部連合会 会員総会・会長会議
5. 3. 29	1名	大府商工会議所	大府商工会議所第41回通常議員総会

(4) 令和4年度 大府商工会議所青年部役員名簿

役職名	氏名	事業所名	備考
会長	橋本 亮	(株)鐵建	
直前会長	小山 祐一郎	(株)サンケイハウジング	周年実行委員長
副会長	山本 雄美	(有)山行瓦店	(維新総務委員会)
副会長	安井 良	areaR	(研修委員会)
副会長	古田 寛明	(株)古田商店	(周年推進委員会)
副会長	早川 武仁	マルタケ(株)	(交流委員会)
副会長	星崎 政和	(株)三つ星	(未来向上委員会)
理事	増山 武志	(株)豊絆	維新総務委員長
理事	可部 幸一	可部建築	維新総務副委員長
理事	榊原 雅文	愛知さかきばら法律事務所	維新総務副委員長
理事	田代 圭	(株)秀栄工務店	維新総務副委員長
理事	松本 義太郎	義造園	維新総務副委員長
理事	鈴木 純陽	sumi 設計事務所	研修委員長
理事	石塚 美緒	Moran	研修副委員長
理事	伊相 翔平	(株)イークリエイト	研修副委員長
理事	坪井 真行	(株)真造ホーム	周年推進委員長
理事	河端 麻紀	(ライター)	周年推進副委員長
理事	藤高 健斗	(有)山本鋳金	周年推進副委員長
理事	浦上 昇也	(株)Top Dining	周年推進副委員長
理事	鬼丸 祐輔	(株)鬼丸	交流委員長
理事	加古 崇史	(有)五空	交流副委員長
理事	川越 慎之介	(有)シンユー建材	交流副委員長
理事	大村 侑大	プルデンシャル生命保険(株)	交流副委員長
理事	大橋 卓也	(株)大橋製作所	未来向上委員長
理事	宮岡 靖	(株)青木工業	未来向上副委員長
理事	坊野 聡太	(株)田中鉄工所	未来向上副委員長
理事	阿部 將大	(株)みらいネクスト	未来向上副委員長
理事	加納 拓也	(株)ゼロクライム	未来向上副委員長
顧問	首藤 亮太	(株)首藤鉄工所	
監事	島岡 亮司	(株)島岡製作所	
監事	近藤 匡則	(株)ONS コンドー	

2 女性会（会員総数 46 名）

（1）定例役員会 毎月定例開催（12 回）

（2）委員会活動

委員会名	主管事業
総務委員会	広報作成（各クラブ、定例事業、各種事業の案内） 初詣参拝、懇親会、Facebook の更新 等
研修委員会	研修会・講習会の企画及び実施 等
地域文化活動委員会	つつじまつり、大府夏まつり、大府市産業文化まつり協力 クラブ活動（健康づくり推進部、民踊部） 等

（3）主要行事・会議等

年月日	出席数 (部員参加者数)	開催場所	内容
4. 4. 23 24	26 名	大倉公園	第 46 回大倉公園つつじまつりバザー
4. 5. 23	30 名	大府商工会議所 3 階ホール	大府商工会議所女性会第 20 回通常会員総会
4. 6. 4	13 名	メディアス体育館おおぶ	盆踊講習会（市主催）
4. 7. 19	19 名	大府商工会議所 3 階ホール	女性会民踊講習会
4. 7. 14	8 名	名古屋観光ホテル	愛知県商工会議所女性会連合会総会
4. 8. 6	23 名	大府駅前ロータリー	大府夏まつりパレード参加
4. 10. 12	2 名	クラシティ半田 ファーム@クラシティ	三河商工会議所女性会サミット
4. 10. 29 30	32 名	メディアス体育館おおぶ駐 車場	大府市産業文化まつりバザー出店
4. 11. 7	40 名	大府市役所地下多目的ホー ル	大府商工会議所女性会創立 20 周年記念式 典・記念講演会
5. 1. 24	17 名	椿大神社・VISON	新春初詣参拝
5. 2. 11	15 名	大倉公園広場	第 32 回大府盆梅展ぜんざい振る舞い協力
5. 2. 18	12 名	愛三文化会館 もちのきホール	あなたとわたしのつどい参加
5. 3. 6	11 名	HOTEL & RESORTS NAGAHAMA	役員視察研修（長浜商工会議所女性会との 交流会）
5. 3. 22	5 名	豊田市能楽堂	豊田商工会議所女性会創立 30 周年記念式 典・記念講演・懇親会

（4）令和 4 年度 大府商工会議所女性会役員名簿

役職名	氏 名	事業所名
会 長	深 谷 多恵子	(株)みどりや
直前会長	青 山 多美枝	新栄電気(株)
副会長	花 井 由美子	(株)花井組

役職名	氏 名	事 業 所 名
副会長	佐 治 奈 己	(株)共和モータース
副会長	小 山 昌 子	(株)サンケイハウジング
監 事	坂 野 好 子	バンノ自動車商会
監 事	加 藤 明 美	(株)みかど
理 事	永 井 恵 子	(有)中京履物
理 事	深 谷 房 子	深谷ミシン店
理 事	山 崎 清 子	山崎写真館
理 事	鈴 木 広 子	山銀ぶどう園
理 事	富 田 淳 子	染と呉服とみたや
理 事	平 井 淑 子	スナックヘルメス
理 事	山 本 芳 子	マッサ製作所
理 事	上 田 美樹子	円満相続研究所
理 事	佐 藤 しづ子	佐藤工業所
理 事	三ツ矢 靖 子	三矢設計事務所
理 事	中 村 真 弓	心花美容室

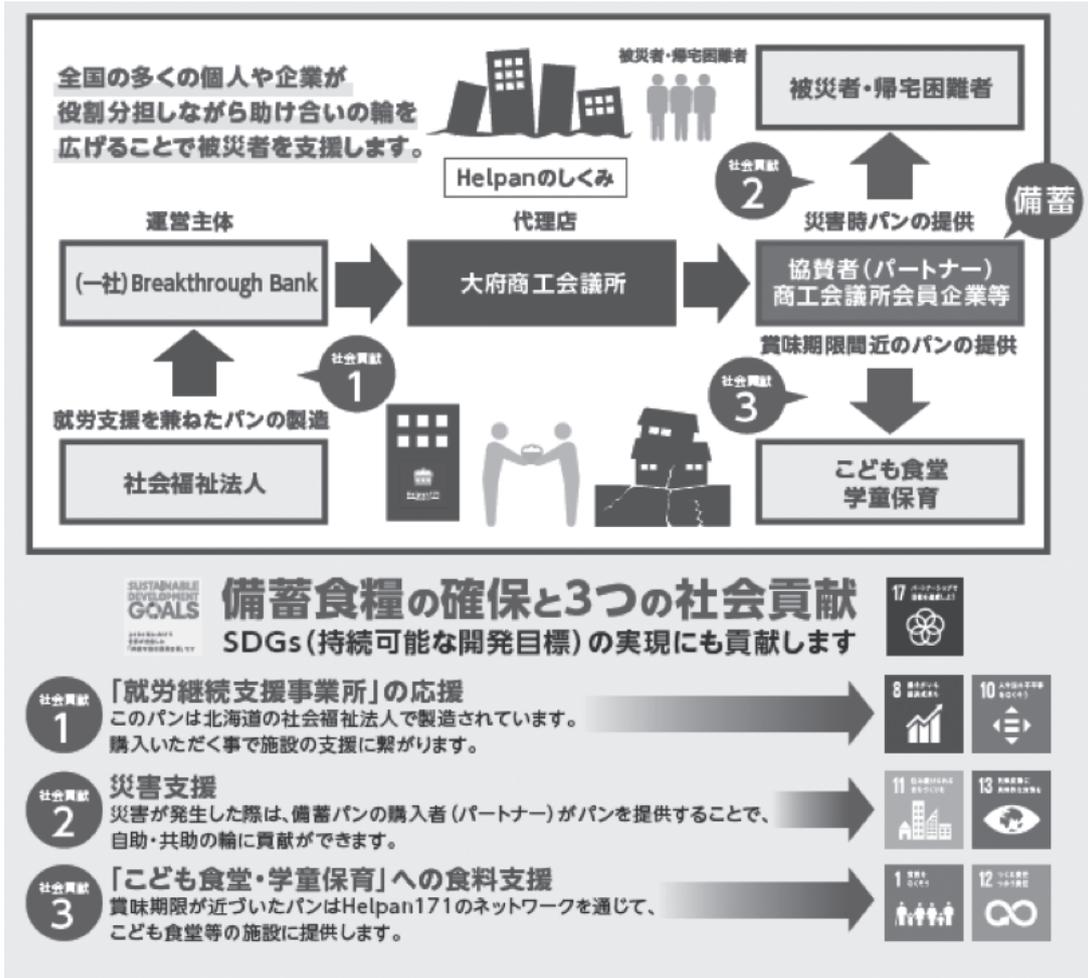
VII その他

1 Helpan171 災害支援バンク

令和元年 12 月 2 日、大府商工会議所は Helpan171 災害支援バンクを運営する(一社)Breakthrou Bank と代理店契約を締結した。

Helpan171 は、災害時に協賛者(パートナー)が備蓄したパンを被災者や帰宅困難者に融通し合うネットワーク。大府商工会議所は、Break through Bank の業務を代行して会員企業や地域のパートナーにパンを販売して、災害支援ネットワークの形成に寄与している。

* Helpan171 のしくみ



災害備蓄パンの賞味期限は製造から5年。 1口なら1年あたり2,000円 10口なら1年あたり20,000円 の協賛で、いざという時の備えと被災者支援 という社会貢献活動に参加できる。	パートナー協賛費		
	1口	40個	10,000円(税別)
	5口	200個	50,000円(税別)
	10口	400個	100,000円(税別)
実績：令和4年4月1日～令和5年3月31日現在			
購入事業者数(パートナー数)	3社	購入口数	15口
<今後の展開> 地域防災力向上のため、当該パンの備蓄推進は継続するが、パンに限らず、既に食料備蓄 され、賞味期限が迫る備蓄品を有する事業者が地元の地域に社会貢献できるしくみづくり を大府市と連携して協議する。			

2 技術技能の普及検定等

(1) 珠算・暗算検定

ア 珠算検定（日本商工会議所主催、会場：大府商工会議所会館）

回次	年月日		1級	2級	3級	合計
第225回	4. 6. 26	受験者数	12	13	19	44
		合格者数	3	6	14	23
第226回	4. 10. 23	受験者数	12	17	10	39
		合格者数	4	8	8	20
第227回	5. 2. 12	受験者数	10	13	19	42
		合格者数	4	6	14	24
合計		受験者数	34	43	48	125
		合格者数	11	20	36	67

イ 暗算検定（日本珠算連盟主催、会場：大府商工会議所会館）

回次	年月日		1級	2級	3級	合計
第61回	4. 6. 26	受験者数	4	3	1	8
		合格者数	3	3	1	7
第62回	4. 10. 23	受験者数	1	1	-	2
		合格者数	0	1	-	1
第63回	5. 2. 12	受験者数	3	3	-	6
		合格者数	2	2	-	4
合計		受験者数	8	7	1	16
		合格者数	5	6	1	12

ウ 段位認定試験（日本珠算連盟主催、会場：大府商工会議所会館）

回次	年月日	受験者数			
		珠算・暗算	珠算のみ	暗算のみ	合計
第135回	4. 6. 26	3	3	4	10
第136回	4. 10. 23	2	2	3	7
第137回	5. 2. 12	2	1	1	4

エ そろばん競技大会

第75回全知多珠算競技大会（2支部合同）－2022年全国そろばんコンクール－

開催日	参加者	開催場所	競技部門	主催
4. 11. 23	106名	半田商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・個人総合競技 小学生学年別5部門 中学生部門 ・団体競技 3部門 	半田商工会議所 大府商工会議所 日本珠算連盟半田支部 日本珠算連盟大府支部

オ 珠算ボランティア講師派遣

派遣制度の背景	内 容	対 象	派 遣 講 師
<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちの計算能力の低下傾向 ・小学校のそろばん授業の時間の削減 ・そろばん技能習得教師の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・珠算界上部組織団体から全国各地の小学校に毎年副読本贈呈 ・学校側の要請があれば、珠算塾の先生が授業を支援 ・平成15年度からスタート ・令和3年度よりオンライン形式のボランティアを実施 	市内小学校 3年生 4年度は4校から要請有り	日本珠算連盟大府支部会員の珠算塾の先生で、上部組織主催の講師派遣講習受講者

令和4年度の講師派遣実績

学校名	派遣時期	講師数	授業時間数	学校側評価
共長小学校	R4.12.20～21の2日間	2	2クラス 各2時間	各学校とも極めて好評であり、次年度も継続要請がある。
吉田小学校	R5.1.13の1日	2	2クラス 各2時間	
石ヶ瀬小学校	R5.2.27の1日	2	4クラス 各2時間	
共和西小学校	R5.2.28～3.1の2日間	3	5クラス 各2時間	

(2) 簿記検定（日本商工会議所主催、会場：大府商工会議所会館）

回次	年月日		1級	2級	3級	合計
第161回	4.6.12	受験者数	10	22	63	95
		合格者数	0	6	22	28
第162回	4.11.20	受験者数	12	19	59	90
		合格者数	1	3	11	15
第163回	5.2.26	受験者数	-	16	50	66
		合格者数	-	5	21	26
合計		受験者数	22	57	172	251
		合格者数	1	14	54	69

今後の展開・改善点等	<p>今年度も感染症対策ガイドラインに基づき実施した。検定制度が改正され、3級に関しては2回転実施することにより、コロナ禍以前の定員数を確保でき、手数料の増収につながった。更に、令和3年度よりネット受付のみに変更し、職員および受験者の新型コロナウイルス感染リスク軽減につながった。</p>
------------	--

3 受託事業

容器包装リサイクル再委託業務

業務概要	(公財)日本容器包装リサイクル協会と委託契約を締結している日本商工会議所と再委託業務契約を締結し、容器包装リサイクル法完全施行に伴って再商品化義務を担う事業者(特定事業者)からの申込書、契約書の受付登録業務を行っている。
申込受付件数	1件
特定事業者候補	20事業所

4 庶務（指導検査・表彰・受賞・慶弔その他）

（1）指導検査

小規模事業経営支援事業費補助金

年月日	出席数	開催場所	内容等
4.11.9	14名	大府商工会議所 2階会議室	令和4年度小規模事業経営支援事業費補助金等 指導検査 愛知県知多県民事務所産業労働課 3名 専務理事始め中小企業相談所職員 11名

（2）表彰・受賞

表彰

年月日	内容	備考
4.4.26	大府商工会議所青年部卒部者 感謝状	卒部者 6名
4.5.25	令和4年度優良従業員表彰	功労者表彰 17名 永年勤続者表彰 34名
4.6.18	第46回大倉公園つつじまつり「写生大会」会頭賞	児童・一般各 1名
4.9.16	大府商工会議所創立20周年記念式典	役員経験者表彰 17名 永年議員経験者表彰 43名 永年議員事業所表彰 36社 青年部・女性会表彰 2団体 永年勤続者表彰（職員）8名 寄付に対する感謝状 1社
5.3.24	日本珠算連盟大府支部優良生徒表彰	小・中学生 56名

（3）慶弔その他

弔慰	病氣見舞	災害見舞	慶祝・受賞
3件	2件	1件	0件

（4）証明・鑑定・検査

貿易関係証明

項目	件数	項目	件数
原産地証明	95	サイン証明	38
インボイス証明	0	その他の証明	0

今後の展開・改善点等	サイナー職員と内容確認及び発給にかかる知識や最新情報の共有化を図り、より円滑な発給を目指す。
------------	--

鑑 定 該当事項なし
 検 査 該当事項なし
 信用調査 該当事項なし

5 登録（法定台帳）

（1）法定台帳

- ①登録業者数 1,030 件
 ②照会方法 法定台帳記載用紙並びに依頼文、記入方法、商工会議所法の抜粋等を郵送
 ③運用状況 窓口相談・電話相談に対し商取引の照会・あっ旋等に積極的に活用

6 会館・事務所等（土地・建物・施設）

（1）土地 ア 所在地 大府市中央町五丁目 70 番地

イ 所有者 大府市

（2）建物 ア 所有者 大府市

イ 構造 鉄骨造 3階建 屋階1階

ウ 建築面積 351.87 m²

エ 延面積 993.84 m²

（3）施設

ア 各階床面積

（単位：m²）

階別	事務室	相談室	会頭応接室	会議室	ホール	ロビー	倉庫	その他	合計
R階								39.54	39.54
3階				199.67		51.41	33.45	44.08	328.61
2階	60.94			98.08	32.76		12.05	124.78	328.61
1階	147.94	11.53	31.40	17.90	29.14			59.17	297.08
計	208.88	11.53	31.40	315.65	61.90	51.41	45.50	267.57	993.84

イ エレベーター 建築面積 13.97 m² 延面積 46.67 m²

ウ 施設等の内容

階別	内 容
R階	機械室、倉庫
3階	大会議室、書類倉庫、器具収納庫、ロビー、WC、エレベーター
2階	会議室2、会議室3、青年部女性会室、大府ライオンズクラブ事務室、大府ロータリークラブ事務室、消耗品倉庫、厨房、WC、エレベーター
1階	事務室、会頭応接室、会議室1、相談室、相談コーナー、印刷室、書架、更衣室、厨房、WC、エントランスホール、エレベーター

エ 会議室月別使用状況

月別 室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3階ホール	25	24	25	21	21	21	20	25	13	13	19	19	246
2階会議室2	26	24	31	30	25	20	32	22	24	15	26	25	300
会議室3	9	13	15	11	5	11	20	15	6	6	15	14	140
青年部女性会室	1	2	1	4	0	1	4	1	1	1	0	4	20
1階会議室1	7	4	9	6	16	10	10	9	4	4	2	14	95
相談室	10	6	10	7	11	11	11	10	12	9	9	14	120
計	78	73	91	79	78	74	97	82	60	48	71	89	921

7 関係団体への加入及び連携

(1) 加入団体

ア 当商工会議所が連携している広域連合団体

日本商工会議所 愛知県商工会議所連合会 知多地域経済会議
知多地区商工会議所会議

イ 当商工会議所が事務委託や業務運営等の協力を行っている団体

半田法人会大府支部 大府ライオンズクラブ 大府ロータリークラブ
大府市観光協会 大府市雇用対策協議会 日本珠算連盟大府支部

ウ 当商工会議所が加入又は連携している団体及び組織

大府市国際交流協会 大府市安心安全推進協会
大府市社会福祉協議会 大府市防火危険物安全協会
大府市共同募金委員会 大府市循環バス運行協議会
大府市都市計画審議会 大府市産業文化まつり推進委員会
大府市防災会議 大府市国民健康保険運営協議会
大府市犯罪のないまちづくり推進協議会 大府市特別職報酬等審議会
大府市献血推進協議会 大府市環境審議会
大府市環境対策審議会 大府市文化協会
大府市民会議推進協議会 大府市子育て会議
大府市地域福祉推進会議 ウェルネスバレー推進協議会
大府市中小企業振興検討会 大府市産業振興懇談会
(公社) 大府市シルバー人材センター 刈谷職業安定所雇用対策推進協議会
愛知県産業立地推進協議会 武豊線利用促進協議会
名古屋環状2号線早期整備促進会議 (公社) 半田法人会
中部国際空港を核とした知多地域振興協議会 半田税理士会
半田税務連絡協議会 大府青年会議所
大府市明るい選挙推進協議会 知多半島観光圏協議会
知多メディアネットワーク(株) リニア中央新幹線建設促進経済団体協議会
愛知県中小企業共済協同組合 (一社) 内外情勢調査会
愛知県警察官友の会 大府新江工業団地協同組合
大府市鉄工団地協同組合 愛知県建設組合連合大府支部
大府中央通り商店街振興会 大府市共和商業協同組合
市役所前発展会 ベストウィズクラブ
(一財) 知多地区勤労者福祉サービスセンター 健康おおぶ21プラン推進会議
(公財) 日本電信電話ユーザ協会知多地区協会 (株) まちづくり東海
(一社) 中部経済連合会 ふるさとガイドおおぶ
花まるOBUプロジェクト

8 新商工業活性化ビジョン（2019-2028）の事業評価

項目	内容	令和4年度 手段・目標	令和4年度の取組と評価	
			◎ ○ △ ×	：目標を上回って達成できた 8 ：目標をほぼ達成できた 35 ：目標は達成できなかった 10 ：事業を実施できなかった 3 合計56(再掲除く)
企業の経営基盤安定化と地域経済の元氣回復	1 タイムリーかつ迅速な情報提供	・ 国、県、市等の各種補助金、助成金等支援策の迅速な情報提供	◎	・ 新型コロナ関連の各種支援策を会報・HPなどで周知をした。
	2 相談窓口の強化	・ 国、県、市等の各種補助金、助成金等の申請支援 ・ 窓口・巡回相談の拡充(拡充) ・ インボイス制度・電子帳簿保存法の周知	○	・ 事業復活支援金にかかる事前確認など多くの事業所から問合せに全職員にて対応した。 ・ 昨年に引き続き新型コロナ関連の相談に職員で対応（1月20日迄の相談累計80件） ・ 新型コロナ事業環境変化個別相談を実施し、給付金・補助金など各種支援策に対応（4月5日～1月26日まで計46回開催、延相談件数91件） ・ 8月・11月に経営計画作成セミナーを開催。コロナ禍での開催のため、参加者は10名と例年より少なかったが、個別相談に繋がるなど経営計画作成のきっかけとなった。
	3 経営計画作成支援等の拡充	・ ウイズコロナ、アフターコロナに対応した経営計画書作成支援	○	・ 経営計画作成セミナー（目標：年2回、参加者数各10名） ・ 個別相談（目標：延60件）
	4 支援施策等の要請	・ 事業所の実態に沿った行政への要請	○	・ 市の事業・取組に対する要請(9月20日) ・ 各支部と市議会議員との懇談会の実施。 (吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30) ・ 正副会頭と大府市議会市民クラブ(12月19日)との意見交換会の実施。
	5 青年部・女性会の活動支援	・ 地域を元氣付けるイベントの開催 ・ ニューノーマルの徹底 ・ 大府商工会議所20周年記念事業での連携	◎	・ (青年部・女性会共通) ・ 制限はあったものの例年通りに近い形で地域の祭りが開催された。周年事業においても事務局の積極的な支援もあり完遂し、メンバーとの繋がりも強化できた。
	6 地域経済の活性化支援	・ プレミアム商品券発行 ・ デリバリー事業の検討 ・ 新たな販売方法の検討	◎	・ 3万冊発行・総額1億8,000万円（プレミアム3,000万円） ・ 商品券参加事業所 348件 ・ ハガキ申込2,222件・10,067枚、Web申込5,728件・26,766枚の合計7,950件・36,833枚の申込みを受付し、減冊による抽選を実施、当選通知を発送、9月3日～15日まで商工会議所にて引換販売を実施した。引換されなかった残シート約800枚を10月3日に2次販売（先着順）を実施し、3万枚全てが完売 ・ 大府発のデリバリーシステム「大府めしクルー」のサービスを実施。市内13店舗が参加 ・ 毎週金曜日、大府駅西口にてキッチンカーによる新たな販売の取り組みを実施。市内10店舗が協力
	7 ワクチン接種支援	・ ワクチン接種を通じた会員事業所の事業継続支援	×	・ 3回目接種はワクチン供給不足のため、職域接種実施せず。
「持続可能なものづくり集積地」の形成	1 小規模事業者の経営計画策定支援(再掲)	・ 経営計画作成セミナー（目標：年2回、参加者数各10名） ・ 個別相談（目標：延60件）（再掲）	○	・ 新型コロナ事業環境変化個別相談を実施し、給付金・補助金など各種支援策に対応（4月5日～1月26日まで計46回開催、延相談件数91件）（再掲） ・ 8月・11月に経営計画作成セミナーを開催。コロナ禍での開催のため、参加者は10名と例年より少なかったが、個別相談に繋がるなど経営計画作成のきっかけとなった。（再掲）
	2 攻めのIT活用	・ 生産性向上に繋げる生産現場のIT・IoT化支援	○	・ 「IT導入補助金セミナー」を実施、また知多メディアスとの共催により「DX個別相談会」を行い、市内企業のIT化推進に努めた。 ・ 大府ビジネスカレッジ「生産性1.5倍塾」にて、「DXの推進」や「顧客満足度向上のための組織マネジメント」の2コースを実施し、生産性向上の為に必要な知識を習得する機会を提供（参加者6社15名）
		・ 付加価値や生産性の向上を図る補助金の活用支援(ものづくり補助金、持続化補助金他)	△	・ 小規模事業者持続化補助金申請支援 21件 ・ 事業再構築補助金申請支援 2件 ・ 事業承継補助金申請支援 1件
		・ ITリテラシー習得セミナーの実施	○	・ ビジネスカレッジにて、「DXの推進」について講義を行った。 ・ IT導入補助金セミナーを実施 8名参加 ・ 知多メディアスネットワーク(株)と共催し、個別相談会を実施 1社参加（再掲）
・ 経営セミナー無料配信サービスの拡充	○	・ 「一般経営」「研修・人材育成」「労務」「税務・経理」「実務家」など多様な700以上のオンデマンドセミナーの無料配信を実施。令和4年度のアクセス数実績2,074。		

項目	内容	令和4年度 手段・目標	令和4年度の取組と評価		
			◎ ○ △ ×	: 目標を上回って達成できた 8 : 目標をほぼ達成できた 35 : 目標は達成できなかった 10 : 事業を実施できなかった 3 合計56(再掲除く)	
「持続可能なものづくり集積地」の形成	3 攻めの新分野・新産業進出	・愛知県スタートアップ推進事業との連携	・大府市や愛知県スタートアップ推進課と連携し、大府市市内へのステーションAiサテライトの誘致に向けて活動	×	・新たな取り組みをすることが出来なかった。 ・来年度は、関係機関と連携を図り新たな展開を図る。
		・創業・第二創業・事業承継の促進	・実践創業塾や創業個別相談会等を開催して、創業者への助言・指導を積極的に実施する。会員事業者で事業承継を考えている先を愛知県事業承継・引継ぎ支援センターへ紹介	○	・実践創業塾（申込者24名、参加者24名、全講座出席者13名） ・創業個別相談会（令和4年10月から12月まで月1回・計3回実施。延相談者数2名） ・事業承継相談窓口の設置を検討。（大府市・刈谷市・大府商工会議所・刈谷商工会議所）愛知県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し毎月1回大府市・刈谷市輪番にて、令和5年2月より開始する。
	4 攻めの販路拡大	・販路拡大展示会出展者への出展支援	・アライアンスパートナー、地域商談会への参加呼びかけ ・オンライン展示会・オンラインサービスへの対応・導入支援（セミナー開催）	△	・感染対策を徹底しアライアンスパートナーを実施。積極的に呼びかけを行ったが昨年比参加企業数は減少（4社）。実施後の満足度は高かった。
		・新たな販路を開拓するため東浦町商工会との連携による展示会開催	・イオンモール東浦にて逸品展示会を開催（目標：参加事業所数10社）	○	・1月28日、29日にイオンモール東浦にて逸品展示会を開催。20事業所が参加、来場者は1,735名。
		・デリバリー事業の検討(再掲)	・デリバリーシステム発展的運用(再掲)	○	・大府発のデリバリーシステム「大府めしクルー」のサービスを実施。市内13店舗が参加（再掲）
		・新たな販売方法の検討(再掲)	・大府駅西金曜マルシェ(再掲)	○	・毎週金曜日、大府駅西口にてキッチンカーによる新たな販売の取り組みを開始。市内10店舗が参加した。（再掲）
		・大府市ふるさと納税品の発掘・開発支援	・大府市ふるさと納税品の発掘・開発支援	○	・会報にてふるさと納税返礼品の登録事業者を募集し、市と連携して事業者への支援により7件の登録が完了した。
	5 資金調達支援	・政府系金融・市内金融機関と連携した金融支援及び各種助成制度活用支援	・日本政策金融公庫および市内金融機関と連携して、借入を希望する事業者を支援（目標：24件）	△	・新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少および創業希望者からの相談を受けて、個別相談会を実施し資金調達を支援した。（公庫12件、保証協会4件）
	6 ものづくり人材支援	・現場リーダーの育成塾「橋本実践塾(省エネを通したカーボンニュートラルへの取組み)」開催	・事業所から塾生を募集。各事業所において2S（整理・整頓）をベースに当該事業所のニーズに合った改善をメンバー全員で実践し学習する。 ・今年度の活動方法は4名の2グループでの活動を計画するが、コロナの第6波の感染拡大状況に応じて決定する。（目標：塾生出席率100%）	○	・令和4年度はコロナ感染防止に留意しながら4名の2グループでの活動を継続することができた。従来1会場で4回の活動回数であったが、活動の更なる充実をねらい、今年度から5回とした。 ・今年度よりカーボンニュートラルへの取り組みとして各活動テーマに省エネを1件とりあげるようにしてもらった。これにより節電やエアアノール対策などの効果が得られ、他の改善テーマも含めて、各参加事業所に満足してもらえる成果をあげることができた。
		・職業訓練校等の活用	・ポリテクセンターや高等技術専門学校などの活用による人材育成支援（会報・HP等で周知）	○	・ポリテクセンター中部が実施する機械の実践技術研修などの受講案内を会報折込にて会員へ周知した。 ・ものづくりマイスター派遣事業を会報記事にて全会員へ周知した。
7 リスクマネジメント支援	・リスク管理能力の向上	・リスク管理セミナーの実施	○	・会報9月号にて防災危機管理eカレッジ及び災害支援バンクH elpan171について掲載し、全会員へ周知した。	
	・事業活動における賠償リスク、業務災害等に備えた日商保険制度の周知	・日商広告データ等を活用して、会報掲載等により周知	○	・会報8月号日商業務災害・9月号に小規模企業共済を掲載。12月号にビジネス総合プラン、3月号に業務災害のチラシを同封した。 ・会報9月号にて防災危機管理eカレッジ及び災害支援バンクH elpan171について掲載し、全会員へ周知した。（再掲）	
	・大規模災害に備えた事業所での食料備蓄の推進(ヘルパン171)	・会報、ウェブサイト等で周知年2回のPR（目標：20口）	△	・会議等で周知をし、3事業所から合計15口の申込があった。	
8 カーボンニュートラル(大府市カーボンニュートラル宣言)に向けた啓発・支援	・環境に配慮した経営の啓発・支援 ・橋本実践塾(省エネを通したカーボンニュートラルへの取組み)(再掲)	・SDGsカードゲーム、セミナーの開催による周知と個別支援(目標：5社) ・積極的に取り組む事業所の掘り起しと会報等によるPR(目標：3社)	△	・SDGsに取組む市内事業所(星和化成株式会社)の会報特集を掲載	
「健康で働きやすい持続可能な経営」の実現	1 従業員の心と体の健康推進	・行政、協会けんぽ等と連携した健康経営施策の普及 ・健康経営の個社支援(目標：5社) ・潜在事業所の掘り起し(目標：10社) ・健康経営支援事業の募集(目標：5社)	◎	・前年のアンケート調査を基にした個社ヒアリング(4事業所) ・一名古屋工業大学、健康科学総合センター連携 ・健康経営セミナーの開催(大府市・協会けんぽ共催) →参加者22事業所27名WEBとリアルハイブリッド開催 ・健康経営実践企業交流会(大府市・協会けんぽ共催) →12事業所(満足度100%) ・会報による健康経営に取組む市内事業所の紹介(2事業所) ・健康経営個社支援(1事業所) ・健康経営お助けホットライン発行(4,500部) ・大府商工会議所健康経営優良法人認定の更新	

項目	内容	令和4年度 手段・目標	令和4年度の取組と評価		
			◎ : 目標を上回って達成できた	○ : 目標をほぼ達成できた	
			◎ : 8 ○ : 35 △ : 10 × : 3 合計56(再掲除く)		
「健康で働きやすい持続可能な経営」の実現	2 職場環境の健康を推進	・働き方改革関連法の周知と対応相談	・愛知働き方改革推進支援センターとの連携による情報提供・相談窓口の紹介(会報・HP等で周知)	○	・働き方改革推進支援センターについて会報折込にて周知した。
		・中小・小規模事業者向け定期健康診断の実施	・中京サテライトクリニックによる集団検診(目標:年2回、受診者340名)	◎	・10/17、11/34の2回実施 受診者363名
		・各種支援策の情報提供	・厚労省・県労働局などの情報から活用可能な制度を紹介(会報・HP等で周知)	○	・働き方改革推進支援センターについて会報折込にて周知した。(再掲) 支援制度等を会報に記事掲載し周知した。(働き方セミナー、メンタルヘルス相談、健康診断補助、働きやすい企業表彰など)
	3 持続可能な事業所経営の推進	・的確な支援のための実態調査とニーズ把握	・会員アンケートの実施による管内事業者の現状・支援ニーズの把握	○	・3年以内に加入した会員事業所を訪問し、各種支援策、共済等の紹介をともに事業所のニーズ把握に努めた。(会員アンケートは、次年度も継続実施し、会員ニーズを図る)
		・経営発達支援計画に基づいた小規模事業者等への段階的な支援(再掲)	・経営計画作成セミナー(目標:年2回、参加者数各10名) ・個別面談(目標:延60件)(再掲)	○	・新型コロナウイルス事業環境変化個別相談を実施し、給付金・補助金など各種支援策に対応(4月5日~1月26日まで計46回開催、延相談件数91件)(再掲)
		・経営革新申請、ものづくり補助金申請事業所の発掘	・コーディネーターと連携した管内事業者の掘り起こし・相談対応(目標:30件)	△	・経営革新2件、持続化補助金21件、事業再構築補助金2件
	4 人材確保、定着、育成支援	・オンライン対応の採用活動(合同説明会・面接)支援	・雇対協と協力してオンラインでの採用活動に必要な環境設備及び見せ方の工夫等を学ぶセミナーの実施	△	・雇対協と協力して、zoom上で採用セミナー(1回)を実施した。
		・雇用対策協議会、知多地域学生就職情報センター、産業雇用安定センター、ポリテクセンターと連携した人材確保支援	・雇対協就職イベントの協力	○	・雇対協に協力し、大学・高校の就活状況のヒアリング、就職フェア(3回)を実施した。
		・中核人材育成の為にセミナーを企画	・大府ビジネスカレッジの開催	○	・会報誌にて、雇対協の案内を周知した。
		・ハローワークや市と連携した中途・キャリア人材向け就職説明会の開催	・雇対協就職イベントの協力	○	・リアル形式を採用し、感染症対策をしながら実施することが出来た。(延4回、延47名参加)
		・女性、シニア、外国人の活用支援	・関連機関の案内チラシ等の会報への封入及び記事掲載	○	・雇対協に協力し、大学・高校の就活状況のヒアリング、企業見学会、就職フェア(3回)を実施した。
		・インターンシップ促進に向けた調査	・会員で実施している企業への聞き取り	○	・刈谷市と合同で就職フェアを実施した。
		・簿記・珠算検定試験の実施	・ホームページや会報にて周知し受験者数を確保(目標:簿記検定 1級8名・2級36名・3級36名/回)	○	・豊橋技科科学大学と連携したインターンシップを実施した。
	5 創業、第二創業、事業承継の支援	・創業・第二創業・事業承継の促進(再掲)	・実践創業塾や創業個別相談会等を開催して、創業者への助言・指導を積極的に実施する。会員事業者で事業承継を考えている先を愛知県事業承継・引継ぎ支援センターへ紹介(再掲)	○	・簿記検定においては、令和3年度より受験申込受付をインターネットのみに変更したことにより、受験者および職員の新型コロナウイルス感染リスク軽減・事務負担の軽減につながった。 ・昨年度同様、感染症対策ガイドラインにより、受験者同士の距離を確保するため、定員も通常の二分の一に削減し実施。しかし、簿記検定の制度改正により3級のみ2回転実施し、通常の定員数を確保することが出来た。 簿記 延3回 251名受験 珠算等 延3回 162名受験
					・実践創業塾(申込者24名、参加者24名、全講座出席者13名) ・創業個別相談会(令和4年10月から12月まで月1回・計3回実施。延相談者数3名) ・事業承継相談窓口の設置を検討。(大府市・刈谷市・大府商工会議所・刈谷商工会議所)愛知県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し毎月1回大府市・刈谷市輪番にて、令和5年2月より開始。(再掲)
「持続可能なまちづくり」の推進	1 都市ビジョンの共有	・第6次大府市総合計画や第4次大府市都市計画マスタープランの実現に向けた取組み	・行政と連携した都市ビジョンの具体化 ・支部、市議会との懇談会による意見交換の実施	○	・市の事業・取組に対する要請(9月20日) ・各支部と市議会議員との懇談会の実施。(吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30) ・正副会頭と大府市議会市民クラブ(12月19日)との意見交換会の実施(再掲)
		・地域開発委員会での検討	・当地域として参考となる先進事例を学ぶ勉強会、現地視察などを実施	×	・新型コロナウイルス感染症の影響により、実施の見通し立たず未実施。
		・正副会頭と支部との意見交換会の実施	・支部、市議会との懇談会による意見交換の実施 ・本支部連絡会議の開催(1~2回)	○	・各支部懇談会の実施。 (吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30) ・幹部会議の開催(1回) 8/5

項目	内容	令和4年度 手段・目標	令和4年度の取組と評価		
			◎ : 目標を上回って達成できた	○ : 目標をほぼ達成できた	
			◎ : 目標を上回って達成できた 8	○ : 目標をほぼ達成できた 35	
			△ : 目標は達成できなかった 10	× : 事業を実施できなかった 3 合計56(再掲除く)	
「持続可能なまちづくり」の推進	2 ハード・ソフトインフラの整備に向けた検討	・第6次大府市総合計画や第4次大府市都市計画マスタープランの実現に向けた取組み(再掲)	・行政と連携した都市ビジョンの具体化 ・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲)	○	・市の事業・取組に対する要請(9月20日) ・各支部懇談会の実施。 (吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30) ・大府市議会市民クラブ(12月19日)意見交換会の実施。(再掲)
		・行政への提言・要請(再掲)	・市議会議員と当所(支部や部会等)との意見交換の機会を設けとりまとめを実施し、効果的な行政への要請を行う。 (再掲)	○	・市の事業・取組に対する要請(9月20日) ・各支部懇談会の実施。 (吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30) ・大府市議会市民クラブ(12月19日)意見交換会の実施。(再掲)
		・正副会頭と支部との意見交換会の実施(再掲)	・行政と連携した都市ビジョンの具体化 ・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲)	○	・各支部と市議会議員との懇談会の実施。 (吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30)(再掲)
	3 まちのにぎわい創出	・第6次大府市総合計画や第4次大府市都市計画マスタープランの実現に向けた取組み(再掲)	・行政と連携した都市ビジョンの具体化 ・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲)	○	・市の事業・取組に対する要請(9月20日) ・各支部と市議会議員との懇談会の実施。 (吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30) ・正副会頭と大府市議会市民クラブ(12月19日)との意見交換会の実施。(再掲)
		・6次産業化の調査研究(ぶどうビール、オリブオイル、納豆、木の山芋等) ・大府高校生活文化科等との連携	・市内及び他市町の地域産品調査の実施	○	・逸品活動(IPPIN-LABO)にて、ぶどうビール及び地域の伝統野菜である「木の山芋」を使用した食事の周知・販売を行い地域産品の情報発信に努めた。
		・デリバリー事業の検討(再掲)	・デリバリーシステムの試験的運用(再掲)	○	・大府発のデリバリーシステム「大府めしクルー」のサービスを実施。市内13店舗が参加(再掲)
		・新たな販売方法の検討(再掲)	・大府駅西金曜マルシェ(再掲)	○	・毎週金曜日、大府駅西口にてキッチンカーによる新たな販売の取り組みを開始。市内10店舗が参加した。(再掲)
		・支部事業強化による交流事業の充実	・新型コロナウイルスの感染リスクに配慮したイベント・交流事業の実施	△	・新型コロナウイルスに配慮しながら各支部会員交流事業を実施。
		・青年部・女性会・支部・観光協会・その他関係団体等と連携した"にぎわい"創出事業	(青年部・女性会共通) ・各種地域の祭りへの参加 <青年部> ・産文まつりでの職業体験会と周年事業 ・での健康推進事業の実施 ・献血活動の実施	◎	(青年部・女性会共通) ・制限はあったものの例年通りに近い形で地域の祭りが開催された。 ・周年事業においても事務局の積極的な支援もあり完遂し、メンバーとの繋がりが強化できた。(再掲)
		・文化芸術イベントの開催	・広く市民を対象にした芸術イベントの開催(目標:1回)	◎	・創立20周年記念事業として大倉陶園展を1/21~3/12大府市歴史民俗資料館にて実施。2/5記念講演会実施。
・ウェルネスバレー・ヘルスケア産業の創出	・ウェルネスバレーブランド事業の推進(制度の周知を実施)	○	・ブランド申請事業所無し。 ・ウェルネスバレーヘルスケア産業振興WGに参加。医療、福祉施設と意見交換を行い、ニーズの把握に努めた。		
4 カーボンニュートラル(大府市カーボンニュートラル宣言)に向けた検討(再掲)	・「おおぶ桜ハナモモ花めぐり」実施による新たな観光資源の磨き上げ	・おおぶ桜ハナモモ花めぐりライトアップイベントの開催	○	・おおぶ桜ハナモモ花めぐりライトアップイベントの開催(3/18-4/9)。デジタルスタンプラリー同時開催。花めぐりウォークラリー(4/1)では石ヶ瀬川の戦いのガイドや子供バイオリン演奏などでイベントを盛り上げた。	
	・「バイオリンの街大府」実施による新たな観光資源の磨き上げ(新)	・バイオリンと商店等とのコラボ企画及び秋イベントの開催(新)	○	・「バイオリン/フィドル音楽の休日」プレイイベント(5/14、15)の開催、本イベント(10/22、23)の開催。	
	・大倉和親と大倉陶園展(仮称)の開催	・大倉和親と大倉陶園展(仮称)の開催	○	・各支部と市議会議員との懇談会の実施。 (吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30)(再掲)	
	・正副会頭と支部との意見交換会の実施(再掲)	・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲) ・本支部連絡会議の開催(1~2回)(再掲)	○		
商工会議所基盤強化	1 事業・サービスの満足度向上	・環境に配慮した経営の支援(再掲)	・SDGsカードゲーム、セミナーの開催による周知と個別支援(目標:5社) ・積極的に取り組む事業所の掘り起しと会報等によるPR(目標:3社)(再掲)	△	・SDGsに取組む市内事業所(星和化成株式会社)の会報特集を掲載。
		・会員メリットの見える化による会員満足度向上	・新生活様式に合わせた会員交流会の開催(目標:3回)	○	・逸品展示会(イオン東浦)と共催で、新入会員交流会を開催(令和5年1月28日)15事業所が参加。
		・メディア掲載数拡大に向けたプレスリリースの質的向上及び当所広報強化	・会員含め、行政・関係団体等との情報共有を密にし、有益な情報を発信 ・メディアとの定期的な情報交換	○	・記事掲載件数39件 ・情報交換会開催(令和4年8月10日)
		・正副会頭と支部との意見交換会の実施(再掲)	・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲) ・本支部連絡会議の開催(1~2回)(再掲)	○	・各支部と市議会議員との懇談会の実施。(吉森6/17、共長6/20、大府6/28、横北6/30)(再掲)
		・現場主義、双方向主義の徹底	・巡回・窓口相談での事業者ニーズの掘り起こし	○	・3年以内に加入した会員事業所を訪問し、各種支援策を紹介すると共に事業所のニーズ把握に努めた。(再掲)
・会議所活動の見える化による会議所利用促進	・ホームページ更新・SNSや会議所案内パンフレットの活用	○	・HP改修・SNSや会議所案内パンフレットを作成し、会議所の利用促進を図った。		

項目	内容	令和4年度 手段・目標	令和4年度の取組と評価		
			◎	○	
			◎ : 目標を上回って達成できた 8 ○ : 目標をほぼ達成できた 35 △ : 目標は達成できなかった 10 × : 事業を実施できなかった 3 合計56(再掲除く)		
商 工 会 議 所 基 盤 強 化	2 商工会議所の生産性向上と活動の見える化	・ 所内の生産性向上(業務の効率化)	・ 手続き、書類等の見直し(目標: 5件) ・ 業務内容の見直し(目標: 5件)	◎	・ 手続き、書類等見直し(5件) 文書保存規程、請求書様式等 ・ 業務内容・環境の見直し(4件) 請求方法、業務手順、IT化等
		・ 目標管理等の導入検討	・ 人事考課制度の実施	○	・ 人事考課制度の本格的運用を実施
		・ 商工会議所自体の働き方改革、健康経営の推進	・ 福利厚生健康事業展開(目標: 3件) ・ 健康増進に関連したセミナーの開催(目標: 2回)	○	・ 大府市健康プログラムの参加費補助。 ・ ストレスチェックの実施。 ・ 健康習慣アンケート、健康づくりセミナー(3月開催予定)の実施 ・ 健康経営アドバイザー資格取得。 ・ 「健康経営優良法人2023」認定申請。 ・ 産業医によるストレスチェック診断を実施。
		・ 事務業務の棚卸とシステム化	・ IT専門家による事務業務の棚卸 ・ 個別事務マニュアル作成と新システム導入	◎	・ IT専門家の支援のもと、会員管理システムの刷新を実施した。 ・ 業務内容見直し(4件) ・ 手続き、書面等の見直し(5件)
		・ 各メディア掲載数拡大に向けたプレスリリースの質的向上及び当所広報強化(再掲)	・ 会員含め、行政・関係団体等との情報共有を密にし、有益な情報を発信 ・ メディアとの定期的な情報交換(再掲)	○	・ 記事掲載件数39件 ・ 情報交換会開催(令和4年8月10日)
		・ ニーズの多様化や専門化に対応する職員能力の向上	・ 中小企業大学校の専門研修受講 ・ 日商等のオンラインセミナー・説明会の受講	○	・ 中小企業大学校の専門研修「小規模・超小規模M&Aによる事業承継支援の進め方」を経営指導員が受講。 ・ 日商・県等関係機関が開催する各種説明会・研修会に参加。
	3 組織・財政基盤の強化	・ 部会、委員会、支部活動の活性化	・ 活動の前提となる実態調査やニーズの把握 ・ 行政等の支援施策等や先進事例の収集、研究 ・ 調査研究活動の会員への還元	△	・ 新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら各種事業を実施。
		・ 議員総会、常議員会等運営の改善	・ 参加者の活発な発言を誘導 ・ リモート開催を可能とする体制づくり	○	・ 情報交換の時間を設け発言を促した結果、活動状況等の報告が行われた。 ・ オンライン(Zoom)とリアルのハイブリッド開催を円滑に実施することが出来た。
		・ 各種共済制度等への加入促進、食料備蓄の推進(ヘルパン171)による手数料確保	・ 会報・HP・チラシでの周知 ・ 新規会員(加入3年まで)への当所取扱共済(保険)の周知徹底 ・ 風車共済制度の推進および独自給付制度利用促進等、巡回による加入者へのアフターフォロー(目標: 15件)	○	・ 会報記事や同封チラシにて、周知を図る。 ・ 共済担当者と連携を図り、共済および当所取扱共済等の加入勧奨やフォローを行った。 ・ 新規加入者、青年部を中心に、訪問・電話にて風車共済の案内を行った。 ・ 風車共済加入事業所に訪問・電話し、新型コロナウイルス感染による入院見舞金など独自給付制度を中心とした活用を促した。
		・ 会員、会費収入の拡大	・ 定期的な事業所巡回訪問の実施 ・ 加入特典等の検討 ・ 新会議所リーフレット、HPを活用した会議所事業のPR実施(非会員勧奨)	○	・ おぶちゃん商品券に参加した非会員事業所への加入勧奨実施。 ・ 各種補助金、助成金、協力金等の申請支援による加入勧奨実施。 ・ 令和5年3月31日(会員数1,722、組織率53.5%) ・ 令和4年3月31日(会員数1,732、組織率54.2%) 注)組織率特別会員含まず。
・ 労働保険制度の周知及び加入勧奨		・ 会報、HPでの周知 ・ 窓口相談、巡回での周知	○	・ 会報9月号に一人親方保険記事掲載。	
・ 業務災害補償プラン制度の周知		・ 会報・HP・チラシでの周知 ・ 保険未加入事業所へのスポット周知 ・ セミナー開催時での周知	○	・ 会報、セミナー等により業務災害補償プラン制度及び会員割引について周知を図った。	
・ 共済制度の周知及び加入推進		・ 会報・HP・チラシでの周知 ・ 新規会員(加入3年まで)への当所取扱共済(保険)の周知徹底 ・ 風車共済制度の推進および独自給付制度利用促進等、巡回による加入者へのアフターフォロー(目標: 15件)(再掲)	○	・ 会報記事や同封チラシにて、周知を図る。 ・ 共済担当者と連携を図り、共済および当所取扱共済等の加入勧奨やフォローを行った。 ・ 新規加入者を中心に、訪問・電話にて風車共済の案内を行った。 ・ 風車共済加入事業所に訪問・電話し、新型コロナウイルス感染による入院見舞金など独自給付制度を中心とした活用を促した。(再掲)	
・ 新規会員への会議所活用周知		・ 新規会員に対する訪問の強化 ・ 既存会員への巡回強化	○	・ 昨年度新たに作成した「会議所活用ガイド」(リーフレット)を用い、新規会員(加入3年未満)のみならず、既存会員への巡回も実施した。	
4 創立20周年記念事業の実施	・ 記念式典に向けた取組み ・ 記念事業に向けた取組み	◎	・ 創立20周年のロゴマーク・スローガン「20年に感謝、そして未来へ。」を作成。9/16記念式典、20周年を祝う各種事業を実施。「おぶ桜ハナモモ花めぐり」「花めぐりデジタルスタンプラリー」「おぶちゃん商品券」「デジタルスタンプラリー」「移動販売車製作」「記念植樹」「記念ソフトボール大会」「大倉陶園展」		

令和4年度

収 支 決 算 書

令和4年度 収支決算総括表

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

(単位 : 円)

会 計 区 分		収入決算額 前期繰越金 内 ()	支出決算額	次期繰越金
1	一般会計	135,604,044 (25,666,512)	115,730,485	19,873,559
2	中小企業相談所特別会計	93,453,939 (14,578,066)	86,059,409	7,394,530
3	共済事業特別会計	36,716,491 (7,690,163)	35,547,352	1,169,139
4	労働保険事務組合一般会計	9,643,185 (1,308,519)	7,805,272	1,837,913
5	特定退職金共済事業特別会計	12,043,872 (1,117,074)	11,742,819	301,053
6	街路灯特別会計	6,717,124 (172,174)	6,717,124	0
7	商品券事業特別会計	184,126,617 (0)	184,126,617	0
事業会計合計		478,305,272 (50,532,508)	447,729,078	30,576,194
1	財政調整資金積立金特別会計	208,000,975 (207,932,493)	0	208,000,975
2	退職給与資金積立金特別会計	81,931,392 (75,015,600)	0	81,931,392
積立金会計合計		289,932,367 (282,948,093)	0	289,932,367
1	労働保険事務組合労働保険料特別会計	75,146,586 (0)	75,146,586	0
合 計		843,384,225 (333,480,601)	522,875,664	320,508,561

令和4年度 一般会計収支決算書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

収入の部

(単位：円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	説	明	
款	項						
1. 会費		58,280,300	58,300,000	△ 19,700	過年度会費 14,600		
	1. 一般会費	39,535,300	39,300,000	235,300			
	2. 特別会費	18,745,000	19,000,000	△ 255,000	役員・議員特別会費		
2. 事業収入		8,968,894	9,330,000	△ 361,106			
	1. 事業賦課金	3,459,351	4,470,000	△ 1,010,649	1. 役員研修参加負担金 260,000 2. 部会研修参加負担金 55,000 3. 講習会等参加負担金 げんき商店街参加負担金 873,000 ビジネスカレッジ参加負担金 ほか 60,000 4. その他事業負担金 165,000 優良従業員表彰、議員懇談会等 5. 産業文化まつり出展者負担金 2,046,351 6. 新年賀詞交歓会参加負担金 0 7. 創立20周年懇親会負担金 0		
	2. 検定事業収入	1,098,523	930,000	168,523	珠算、簿記		
	3. 広告料収入	2,392,500	1,900,000	492,500	会報等広告料、チラシ同封サービス利用料		
	4. 手数料収入	2,018,520	2,030,000	△ 11,480	1. 団体事務代行手数料 1,750,000 2 その他 リサイクル業務受託等 268,520		
	3. 交付金		15,183,000	15,733,000	△ 550,000		
	1. 補助金	15,183,000	15,733,000	△ 550,000	1. 中小企業育成指導・地域振興費補助金(市) 6,133,000 2. 産業文化まつり交付金(市) 2,250,000 3. 産学官連携推進事業補助金(市) 300,000 4. げんき商店街推進事業費補助金(県・市) 3,000,000 5. あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金(県) 3,000,000 6. 商工会等キッチンカー導入促進費補助金(県) 500,000		
4. 雑収入		661,959	201,000	460,959			
	1. 預金利子	336	1,000	△ 664			
	2. 雑収入	661,623	200,000	461,623			
5. 繰入金		26,843,379	25,000,000	1,843,379			
	1. 共済事業特別会計繰入金	24,000,000	24,000,000	0			
	2. 特定退職金共済特別会計繰入金	1,000,000	1,000,000	0			
	3. 街路灯特別会計繰入金	720,557	0	720,557			
	4. 商品券事業特別会計繰入金	1,122,822	0	1,122,822			
6. 繰越金		25,666,512	24,000,000	1,666,512			
	1. 繰越金	25,666,512	24,000,000	1,666,512	前期繰越金		
合 計		135,604,044	132,564,000	3,040,044			

支出の部

勘定科目			決算額	予算額	比較増減	説	明
款	項	目					
1. 事業費	1. 一般事業費		47,093,443	56,630,000	△ 9,536,557		
		1. 企画調整費	4,441,110	6,150,000	△ 1,708,890	1. 商工業活性化ビジョン推進費 2. 役員研修事業費 3. 地域振興費 4. 支部活動費 5. 会員加入勧奨推進費	705,800 721,390 1,150,000 1,743,920 120,000
		2. 調査広報費	5,128,392	5,500,000	△ 371,608	1. 会報発刊費 2. 情報資料配布費(シルバー人材センター)	3,047,000 2,081,392
		3. 商工業振興費	3,126,567	5,010,000	△ 1,883,433	1. 部会・委員会活動費(4部会、委員会) 2. 部会調査研究費 3. 検定事業費 4. 住宅修繕相談事業費 5. 金融・税務指導調整費 6. 法定台帳整備費 7. ビジスマッチング事業費 8. 産学官連携推進事業費 9. 橋本実践塾(職場の改善)事業費 10. 大府ビジネスカレッジ(旧社会人学舎) 11. 防災事業費 12. 会員交流事業費	294,866 191,880 260,015 251,749 4,374 87,555 115,000 624,000 1,156,000 99,000 0 42,128
		4. 労務対策費	684,010	970,000	△ 285,990	1. ゴルフ委員会関係費 2. 優良従業員表彰事業費 3. 健康経営推進事業費	57,044 323,664 303,302
		5. 情報化対策費	6,431,426	6,500,000	△ 68,574	1. 所内情報環境整備	
		6. 産業文化まつり事業費	4,523,864	6,200,000	△ 1,676,136	産業文化まつり設営費、運営管理費	
		7. 青年部・女性会活動費	2,400,000	2,400,000	0		
		8. げんき商店街推進事業費	6,154,147	6,000,000	154,147	ふれあいゼミナール、逸品運動	
		9. まちづくり検討事業費	0	600,000	△ 600,000		
		10. 花めぐり事業費	3,395,926	3,300,000	95,926		
		11. 大府商工会議所創立20周年記念事業費	10,808,001	14,000,000	△ 3,191,999	記念式典、記念誌、記念事業、移動販売車製作	
2. 管理費			53,024,588	55,720,000	△ 2,695,412		
	1. 給与費		23,973,098	25,750,000	△ 1,776,902		
		1. 給料	17,741,132	17,700,000	41,132	5名	
		2. 諸手当	1,608,940	1,650,000	△ 41,060	同上 地域手当 通勤手当 扶養手当	
		3. 期末勤勉手当	4,538,026	4,400,000	138,026	同上 期末・勤勉手当	
		4. その他人件費	85,000	2,000,000	△ 1,915,000	臨時職員	
	2. 時間外勤務手当		2,434,263	2,000,000	434,263		
		1. 時間外勤務手当	2,434,263	2,000,000	434,263		
	3. 福利厚生費		4,787,480	5,250,000	△ 462,520		
		1. 福利厚生費	3,887,586	4,250,000	△ 362,414	健康保険、厚生年金、雇用保険 労災保険、アスベスト抛出金、子ども・子育て抛出金等	
		2. 福祉費	899,894	1,000,000	△ 100,106	職員厚生費	

支出の部

勘定科目			決算額	予算額	比較増減	説明
款	項	目				
2. 管理費	4. 旅費交通費		283,133	500,000	△ 216,867	
		1. 旅費交通費	283,133	500,000	△ 216,867	
	5. 事務費		14,851,459	14,570,000	281,459	
		1. 事務費	4,113,288	4,000,000	113,288	消耗品費、通信運搬費、什器備品費 賃貸料、振替手数料、カウンター料金
		2. 車両費	1,046,268	970,000	76,268	車検費用、維持管理費、燃料費
		3. 家屋費	9,691,903	9,600,000	91,903	1. 光熱用水費 2,252,411 2. 会館維持管理費 1,392,854 3. 環境整備費 785,841 4. 会館賃借料 5,260,797
	6. 会議費		1,115,267	2,200,000	△ 1,084,733	
		1. 会議費	1,115,267	2,200,000	△ 1,084,733	議員総会、常議員会、新年賀詞 その他会議費
	7. 渉外費		742,888	500,000	242,888	
		1. 渉外費	742,888	500,000	242,888	祝儀、慶弔費
	8. 公課分担金		4,837,000	4,950,000	△ 113,000	
		1. 公課	2,553,400	2,600,000	△ 46,600	
		2. 分担金	2,283,600	2,350,000	△ 66,400	1. 日本商工会議所 1,479,000 2. その他関係団体 762,600 3. 職員研修負担金 42,000
3. 繰出金	1. 特別会計繰出金		15,612,454	16,350,000	△ 737,546	
		1. 中小企業相談所特別会計繰出金	9,000,000	9,000,000	0	
		2. 労働保険事務組合一般会計繰出金	800,000	800,000	0	
		3. 街路灯特別会計繰出金	2,400,000	2,400,000	0	
		4. 商品券事業特別会計繰出金	1,887,398	2,600,000	△ 712,602	
		5. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	1,525,056	1,550,000	△ 24,944	
4. その他支出			0	2,000	△ 2,000	
	1. 借入金返済等支出		0	1,000	△ 1,000	
	2. 出資金		0	1,000	△ 1,000	
5. 予備費	1. 予備費		0	3,862,000	△ 3,862,000	
合計			115,730,485	132,564,000	△ 16,833,515	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
135,604,044	115,730,485	19,873,559	次期繰越金

令和4年度 中小企業相談所特別会計収支決算書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

収入の部

(単位 : 円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 事業収入		12,892,606	15,700,000	△ 2,807,394	
	1. 事業賦課金	0	490,000	△ 490,000	1. 講習会等参加負担金 0 2. 創業支援事業負担金(東浦町商工会) 0
	2. 手数料	6,751,206	7,180,000	△ 428,794	1. 記帳機械化事務指導料 91企業 6,167,546 2. 小規模企業共済等手数料 583,660
	3. 受託料	6,141,400	8,030,000	△ 1,888,600	1. 日商等事業受託料(国) 3,388,000 2. 小規模事業者持続化補助金受託料(国) 180,600 3. 伴走型小規模事業者支援推進事業受託料(国) 2,572,800
2. 交付金		56,983,267	56,220,000	763,267	
	1. 県補助金	42,563,267	41,800,000	763,267	小規模事業経営支援事業費補助金
	2. 市補助金	11,920,000	11,920,000	0	中小企業相談所運営費補助金
	3. 助成金	2,500,000	2,500,000	0	創業等支援事業費助成金
3. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	
4. 繰入金		9,000,000	9,000,000	0	
	1. 一般会計繰入金	9,000,000	9,000,000	0	
5. 繰越金		14,578,066	14,800,000	△ 221,934	
	1. 繰越金	14,578,066	14,800,000	△ 221,934	前期繰越金
合 計		93,453,939	95,721,000	△ 2,267,061	

支出の部

勘定科目			決算額	予算額	比較増減	備考
款	項	目				
1. 事業費	1. 事業費		33,671,467	36,790,000	△ 3,118,533	
		1. 指導事業費	20,158,031	23,150,000	△ 2,991,969	1. 講習会開催費 619,395 2. 金融指導事務費 0 3. 記帳機械化指導事務費 667,799 4. 記帳指導職員設置費 12,333,069 5. 日商委託事業 3,080,000 6. 創業支援事業費 4,968 7. 伴走型小規模事業者支援推進事業費 2,572,800 8. 若手後継者等育成事業費 880,000
		2. 資質向上対策事業費	34,000	100,000	△ 66,000	中小企業大学校研修費
		3. 特別研究指導費	840,000	840,000	0	主席・主任経営指導員手当
		4. 事務局長等設置費	9,852,565	9,700,000	152,565	
		5. 中小企業支援センター設置事業費	2,786,871	3,000,000	△ 213,129	
2. 管理費			47,787,970	48,082,000	△ 294,030	
	1. 給与費		38,892,618	38,550,000	342,618	
		1. 給料	24,576,000	24,600,000	△ 24,000	補助対象職員人件費 6名
		2. 諸手当	3,916,548	3,950,000	△ 33,452	" 管理職手当、扶養手当、地域手当 通勤手当、住居手当
		3. 期末勤勉手当	10,400,070	10,000,000	400,070	" 期末・勤勉手当
	2. 時間外勤務手当		919,167	1,000,000	△ 80,833	
		1. 時間外勤務手当	919,167	1,000,000	△ 80,833	
	3. 福利厚生費		6,446,066	6,730,000	△ 283,934	
		1. 健康保険料	2,259,412	2,400,000	△ 140,588	補助対象職員6名
		2. 厚生年金保険料	3,635,119	3,800,000	△ 164,881	"
		3. 雇用保険料	288,002	250,000	38,002	"
		4. 労災保険料等	120,513	130,000	△ 9,487	" (アスベスト拠出金等)
		5. 子ども・子育て拠出金	143,020	150,000	△ 6,980	"
	4. 旅費交通費		74,360	272,000	△ 197,640	
		1. 指導旅費	23,870	200,000	△ 176,130	
		2. 研修旅費	49,170	70,000	△ 20,830	
		3. 会議所基礎研修出席旅費	1,320	2,000	△ 680	
	5. 事務費		1,405,129	1,500,000	△ 94,871	
		1. 指導事務費	1,405,129	1,500,000	△ 94,871	消耗品費、通信運搬費、図書費 賃貸料、什器備品等
	6. 公課分担金		50,630	30,000	20,630	
		1. 分担金	50,630	30,000	20,630	関係団体等負担金
3. 繰出金	1. 特別会計繰出金		4,599,972	4,600,000	△ 28	
		1. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	4,599,972	4,600,000	△ 28	
4. 予備費	1. 予備費		0	6,249,000	△ 6,249,000	
	合計		86,059,409	95,721,000	△ 9,661,591	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
93,453,939	86,059,409	7,394,530	次期繰越金

令和4年度 共済事業特別会計収支決算書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

収入の部

(単位：円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1.	手数料	29,026,328	28,500,000	526,328	
	1. 取扱手数料	29,026,328	28,500,000	526,328	1. 中小企業共済 3,273,811 2. 風車共済 17,982,386 3. 大型・総合・風車等事務手数料 5,697,045 4. 業務災害補償プラン・ビジネス総合保険等 2,073,086
2.	雑収入	0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	
3.	繰越金	7,690,163	7,000,000	690,163	
	1. 繰越金	7,690,163	7,000,000	690,163	前期繰越金
合計		36,716,491	35,501,000	1,215,491	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1.	事業費	801,245	1,100,000	△ 298,755	
	1. 事業推進費	13,145	200,000	△ 186,855	共済事業キャンペーン費
	2. 支部活動費	788,100	900,000	△ 111,900	
2.	給付金	4,317,500	3,000,000	1,317,500	
	1. 見舞金等給付金	4,317,500	3,000,000	1,317,500	風車共済見舞金、祝い金等
3.	給与費	4,373,359	4,350,000	23,359	
	1. 給料	2,768,729	2,750,000	18,729	1名
	2. 諸手当	474,646	500,000	△ 25,354	同上 地域手当、通勤手当
	3. 期末勤勉手当	1,129,984	1,100,000	29,984	同上 期末・勤勉手当
4.	時間外手当	100,121	200,000	△ 99,879	
	1. 時間外勤務手当	100,121	200,000	△ 99,879	
5.	福利厚生費	719,129	750,000	△ 30,871	
	1. 福利厚生費	719,129	750,000	△ 30,871	
6.	管理費	876,418	1,170,000	△ 293,582	
	1. 支払手数料	631,840	700,000	△ 68,160	口座振替手数料 運営手数料
	2. 旅費交通費	14,720	120,000	△ 105,280	
	3. 事務諸費	212,858	300,000	△ 87,142	
	4. 会議費	17,000	50,000	△ 33,000	
7.	繰出金	24,359,580	24,400,000	△ 40,420	
	1. 一般会計繰出金	24,000,000	24,000,000	0	
	2. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	359,580	400,000	△ 40,420	
8.	予備費	0	531,000	△ 531,000	
	1. 予備費	0	531,000	△ 531,000	
合計		35,547,352	35,501,000	46,352	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
36,716,491	35,547,352	1,169,139	次期繰越金

令和4年度 労働保険事務組合一般会計収支決算書

自 令和 4年4月 1日
至 令和 5年 3月31日

収入の部

(単位：円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1. 事業収入		4,490,076	3,900,000	590,076	
	1. 事務手数料	4,490,076	3,900,000	590,076	386件(一人親方79件含)
2. 交付金		3,044,590	2,705,000	339,590	
	1. 奨励金	3,040,300	2,700,000	340,300	労働保険事務組合報奨金(愛知労働局)
	2. 適用促進活動費	4,290	5,000	△ 710	
3. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	
4. 繰入金		800,000	800,000	0	
	1. 一般会計繰入金	800,000	800,000	0	
4. 繰越金		1,308,519	1,300,000	8,519	
	1. 繰越金	1,308,519	1,300,000	8,519	前期繰越金
合計		9,643,185	8,706,000	937,185	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1. 給与費		5,265,394	5,350,000	△ 84,606	
	1. 給料	3,317,790	3,350,000	△ 32,210	1名
	2. 諸手当	592,554	600,000	△ 7,446	同上 地域手当、通勤手当
	3. 期末勤勉手当	1,355,050	1,400,000	△ 44,950	同上 期末・勤勉手当
2. 時間外勤務手当		255,576	250,000	5,576	
	1. 時間外勤務手当	255,576	250,000	5,576	
3. 福利厚生費		931,436	900,000	31,436	
	1. 福利厚生費	931,436	900,000	31,436	
4. 管理費		921,682	1,260,000	△ 338,318	
	1. 電算処理費	280,340	300,000	△ 19,660	
	2. 事務諸費	636,757	950,000	△ 313,243	
	3. 旅費交通費	4,585	10,000	△ 5,415	
5. 繰出金		431,184	450,000	△ 18,816	
	1. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	431,184	450,000	△ 18,816	
6. 予備費		0	496,000	△ 496,000	
	1. 予備費	0	496,000	△ 496,000	
合計		7,805,272	8,706,000	△ 900,728	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
9,643,185	7,805,272	1,837,913	次期繰越金

令和4年度 特定退職金共済事業特別会計収支決算書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

収入の部

(単位: 円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1. 共済事業掛金収入		6,973,330	7,000,000	△ 26,670	
	1. 保険料	6,973,330	7,000,000	△ 26,670	
2. 事業収入		215,670	211,000	4,670	
	1. 事務手数料	215,670	211,000	4,670	事務手数料掛金×0.03
3. 企業年金契約給付金受入		3,737,798	100,000	3,637,798	
	1. 給付金受入	3,737,798	100,000	3,637,798	
4. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	
5. 繰越金		1,117,074	1,000,000	117,074	
	1. 繰越金	1,117,074	1,000,000	117,074	前期繰越金
合 計		12,043,872	8,312,000	3,731,872	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1. 事業費		0	50,000	△ 50,000	
	1. 事業推進費	0	50,000	△ 50,000	事業推進キャンペーン費
2. 共済事業給付金		3,737,798	100,000	3,637,798	
	1. 退職金	3,737,798	100,000	3,637,798	
3. 管理費		31,691	60,000	△ 28,309	
	1. 事務諸費	31,691	50,000	△ 18,309	事務用品、口座振替手数料等
	2. 旅費交通費	0	10,000	△ 10,000	
4. 支払保険料		6,973,330	7,000,000	△ 26,670	
	1. 共済事業積立金	6,973,330	7,000,000	△ 26,670	
5. 繰出金		1,000,000	1,000,000	0	
	1. 一般会計繰出金	1,000,000	1,000,000	0	
6. 予備費		0	102,000	△ 102,000	
	1. 予備費	0	102,000	△ 102,000	
合 計		11,742,819	8,312,000	3,430,819	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
12,043,872	11,742,819	301,053	次期繰越金

令和4年度 街路灯特別会計収支決算書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1. 補助金		2,340,000	3,300,000	△ 960,000	
	1. 市補助金	2,340,000	3,300,000	△ 960,000	1. 街路灯建設事業 2,340,000 2. 街路灯維持管理事業 0 3. 街路灯電灯料 0
2. 管理団体負担金		1,804,950	2,330,000	△ 525,050	
	1. 新設事業負担金	1,404,000	1,980,000	△ 576,000	
	2. 修理費負担金	400,950	350,000	50,950	
3. 繰入金		2,400,000	2,400,000	0	
	1. 一般会計繰入金	2,400,000	2,400,000	0	
4. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	預金利息等
5. 繰越金		172,174	150,000	22,174	
	1. 繰越金	172,174	150,000	22,174	前期繰越金
合計		6,717,124	8,181,000	△ 1,463,876	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1. 街路灯事業		5,949,900	7,960,000	△ 2,010,100	
	1. 新設事業費	5,148,000	7,260,000	△ 2,112,000	
	2. 修理事業費	801,900	700,000	101,900	
2. 管理費		46,667	70,000	△ 23,333	
	1. 保険料	17,030	20,000	△ 2,970	街路灯施設保険料
	2. 事務費	29,637	50,000	△ 20,363	1. 管理事務費助成額 14,200 2. 通信費、会議費等 15,437
3. 繰出金		720,557	0	720,557	
	1. 一般会計繰出金	720,557	0	720,557	
4. 予備費		0	151,000	△ 151,000	
	1. 予備費	0	151,000	△ 151,000	
合計		6,717,124	8,181,000	△ 1,463,876	

収入決算額	支出決算額	差引残高
6,717,124	6,717,124	0

令和4年度 商品事業特別会計収支決算書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

収入の部

(単位：円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備	考
款	項					
1.	手数料	150,470,000	150,100,000	370,000		
	1. 売上	150,000,000	150,000,000	0		
	2. 登録料	470,000	100,000	370,000		非会員参加負担金
2.	交付金	31,758,897	32,600,000	△ 841,103		
	1. 補助金(県、市)	31,758,897	32,600,000	△ 841,103	プレミアム分(30,000,000-128,500)	29,871,500
					事務費(3,774,795*50%)	1,887,397
3.	雑収入	10,322	1,000	9,322		
	1. 雑収入	10,322	1,000	9,322		
4.	繰入金	1,887,398	2,600,000	△ 712,602		
	1. 一般会計繰入金	1,887,398	2,600,000	△ 712,602		
合 計		184,126,617	185,301,000	△ 1,174,383		

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備	考
款	項					
1.	事業費	179,229,000	180,000,000	△ 771,000		
	1. 商品券発行事業	179,229,000	180,000,000	△ 771,000		
2.	事務費	3,774,795	5,200,000	△ 1,425,205		
	1. 印刷費	1,128,600	3,100,000	△ 1,971,400		
	2. 広告宣伝費	300,500	400,000	△ 99,500		
	3. 消耗品費	937,678	700,000	237,678		
	4. 事務諸費	1,408,017	1,000,000	408,017		
3.	繰出金	1,122,822	0	1,122,822		
	1. 一般会計繰出金	1,122,822	0	1,122,822		
4.	予備費	0	101,000	△ 101,000		
	1. 予備費	0	101,000	△ 101,000		
合 計		184,126,617	185,301,000	△ 1,174,383		

収入決算額	支出決算額	差引残高
184,126,617	184,126,617	0

令和4年度 財政調整資金積立金特別会計収支決算書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

収入の部

(単位：円)

勘 定 科 目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 繰越金		207,932,493	207,912,000	20,493	
	1. 前期繰越金	207,932,493	207,912,000	20,493	
2. 雑収入		68,482	1,000	67,482	
	1. 預金利息	68,482	1,000	67,482	
合 計		208,000,975	207,913,000	87,975	

支出の部

勘 定 科 目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 財政調整支出金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 財政調整支出金	0	1,000	△ 1,000	
2. 財政調整資金積立金		208,000,975	207,912,000	88,975	
	1. 財政調整資金積立金	208,000,975	207,912,000	88,975	預金 198,261,177 国債 9,739,798
合 計		208,000,975	207,913,000	87,975	

令和4年度 退職給与資金積立金特別会計収支決算書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

収入の部

(単位 : 円)

勘 定 科 目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 繰入金		6,915,792	7,000,000	△ 84,208	
	1. 一般会計繰入金	1,525,056	1,550,000	△ 24,944	
	2. 中小企業相談所 特別会計繰入金	4,599,972	4,600,000	△ 28	
	3. 共済事業特別会計 繰入金	359,580	400,000	△ 40,420	
	4. 労働保険事務組合 一般会計繰入金	431,184	450,000	△ 18,816	
2. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 預金利息	0	1,000	△ 1,000	
3. 繰越金		75,015,600	75,015,000	600	
	1. 繰越金	75,015,600	75,015,000	600	
合 計		81,931,392	82,016,000	△ 84,608	

支出の部

勘 定 科 目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 退職給与金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 退職給与金	0	1,000	△ 1,000	
2. 退職給与資金積立額		81,931,392	82,015,000	△ 83,608	
	1. 退職給与資金積立額	81,931,392	82,015,000	△ 83,608	
合 計		81,931,392	82,016,000	△ 84,608	

令和4年度 労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

収入の部

(単位 : 円)

勘 定 科 目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 受取保険料		75,146,586	61,000,000	14,146,586	
	1. 労働保険料	75,146,586	61,000,000	14,146,586	徴収保険料
合 計		75,146,586	61,000,000	14,146,586	

支出の部

勘 定 科 目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 支払保険料		75,146,586	61,000,000	14,146,586	
	1. 労働保険料	75,146,586	61,000,000	14,146,586	納付保険料
合 計		75,146,586	61,000,000	14,146,586	

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位 : 円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	46,444,874	未払金	2,402,877
未収金	3,687,367	仮受金	4,144,498
立替金	24,361	預り金	13,033,033
流動資産計	50,156,602	流動負債計	19,580,408
固定資産		固定負債	
(有形固定資産)		退職給与引当金	81,931,392
什器備品	26,949,820	固定負債計	81,931,392
車両運搬具	5,759,639	負債の部合計	101,511,800
水銀街路灯	19,718,439		
有形固定資産計	52,427,898		
(その他固定資産)		〔正味財産の部〕	
有価証券	780,000	積立金	
退職給与積立預金	81,931,392	財政調整資金積立金	208,000,975
財政調整資金積立預金	198,261,177	積立金計	208,000,975
財政調整資金運用資産(有価証券)	9,739,798	剰余金	
その他固定資産計	290,712,367	固定財産	53,207,898
固定資産計	343,140,265	一般会計繰越金	19,873,559
		中小企業相談所特別会計繰越金	7,394,530
		共済事業特別会計繰越金	1,169,139
		労働保険事務組合一般会計繰越金	1,837,913
		特定退職金共済事業特別会計繰越金	301,053
		街路灯特別会計繰越金	0
		計	83,784,092
		正味財産の部合計	291,785,067
資産合計	393,296,867	負債及び正味財産合計	393,296,867

令和4年度 固定財産明細表

令和5年3月31日現在

(単位 : 円)

勘定科目	期首残高(A)	当期増加(B)	当期減少(C)	当期減価償却費(D)	期末残高(A+B-C-D)
(有形固定資産)					
什器備品	24,604,694	3,195,230	166,110	683,994	26,949,820
車両運搬具	3,828,890	2,116,020	0	185,271	5,759,639
街路灯	30,194,858	5,148,000	14,980,931	643,488	19,718,439
(その他固定資産)					
有価証券	780,000	0	0	0	780,000
退職給与積立預金	75,015,600	6,915,792	0	0	81,931,392
財政調整資金積立預金	198,192,695	68,482	0	0	198,261,177
財政調整資金運用資産 (有価証券)	9,739,798	0	0	0	9,739,798
固定資産計①	342,356,535	17,443,524	15,147,041	1,512,753	343,140,265
固定負債					
退職給与引当金	75,015,600	6,915,792	0	0	81,931,392
固定負債計②	75,015,600	6,915,792	0	0	81,931,392
固定財産計(①-②)	267,340,935	10,527,732	15,147,041	1,512,753	261,208,873

令和4年度 財産目録

令和5年3月31日現在

(単位 : 円)

勘定科目・摘要	金額		
〔資産の部〕			
流動資産			
現金及び預金	現金	48,359	
	普通預金等	46,396,515	
未収金	市補助金等	3,687,367	
立替金	雇用保険料個人負担金等	24,361	
	流動資産計		50,156,602
固定資産			
(有形固定資産)			
什器備品	机・椅子・棚類・事務機器等	27,633,814	
	償却累計額	△ 683,994	
		26,949,820	
車両運搬具	公用車3台	5,944,910	
	償却累計額	△ 185,271	
		5,759,639	
街路灯	1灯式102基	20,361,927	
	償却累計額	△ 643,488	
		19,718,439	
(その他固定資産)			
有価証券		780,000	
退職給与積立預金		81,931,392	
財政調整資金積立預金		198,261,177	
財政調整資金運用資産(有価証券)		9,739,798	
	固定資産計		343,140,265
	資産の部合計		393,296,867
〔負債の部〕			
流動負債			
未払金	社会保険料・街路灯電灯料等	2,402,877	
仮受金	労働保険料等	4,144,498	
預り金	住民税・生命共済保険料等	13,033,033	
	流動負債計		19,580,408
固定負債			
退職給与引当金		81,931,392	
	固定負債計		81,931,392
	負債の部合計		101,511,800
	正味財産		291,785,067

令和4年度 監査報告書

令和5年4月25日

大府商工会議所

会頭 鬼頭 佑治 殿

監事 大 嶋 久 邦 ㊟

監事 村 瀬 泰 弘 ㊟

監事 竹 内 成 人 ㊟

大府商工会議所定款第66条第1項の規定により、令和5年4月25日に会頭から提出された下記書類について監査した結果、その内容はいずれも適正であると認めます。

記

令和4年度 事業報告書

同 上 一般会計収支決算書

同 上 中小企業相談所特別会計収支決算書

同 上 共済事業特別会計収支決算書

同 上 労働保険事務組合一般会計収支決算書

同 上 特定退職金共済事業特別会計収支決算書

同 上 街路灯特別会計収支決算書

同 上 商品券事業特別会計収支決算書

同 上 財政調整資金積立金特別会計収支決算書

同 上 退職給与資金積立金特別会計収支決算書

同 上 労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書